商品のお問い合わせに関して

— 商品選びのご相談や、お買いあげ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談 —

- 新製品などの商品選びのご相談
- 各種ケーブルの接続などのご相談
- リモコン設定／時計合わせ等の基本的な設定
- 内蔵チューナーのチャンネル設定
- 録画／再生／削除などの基本操作
- 表示窓に「SE XX」などが表示されたとき

新製品などの商品選び、本機に関する取扱い方法などのご相談や販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝DVDインフォメーションセンター』　[受付時間]　365日　9：00～20：00

［一般回線からのご利用は］ フリーダイヤル **0120-96-3755**
（フリーダイヤルは携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません）

［携帯電話からのご利用は］ ナビダイヤル **0570-00-3755（通話料：有料）**
（PHS・一部のIP電話などでは、ご利用になれない場合がございます）

[IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は]　03-6830-1855(通話料：有料)
[FAXからのご利用は]　03-3258-0470(有料)

- 「東芝 DVD インフォメーションセンター」は株式会社東芝ビジュアルプロダクツ社が運営しております。
- お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

愛情点検

★長年ご使用の VTR 一体型ハイビジョン レコーダーの点検を！

このような症状はありませんか	● 再生しても音や映像が出ない ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 水や異物がはいった ● ディスクが傷ついたり、取り出しができない ● 電源コード、プラグが異常に熱くなる ● その他の異常や故障がある	お願い	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

株式会社 東芝
ビジュアルプロダクツ社
〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

E3ML1JD ★★★★
1VMN28593
Printed in China

1VMN28593

東芝 VTR 一体型ハイビジョンレコーダー 取扱説明書

D-W255K

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

VARDIA

東芝 VTR 一体型ハイビジョンレコーダー 取扱説明書

形名 D-W255K

操作編

電源を「入」にしたとき
●電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

本機の操作で「わからない」「困った!」そんなときは…
➡「困ったときの解決法」（135 ページ）、「総合さくいん・用語解説」（140 ページ）をご覧ください。

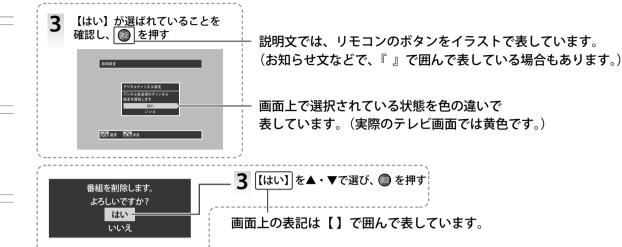
地上・BS・110 度 CS デジタルハイビジョンチューナー内蔵
VTR 一体型ハイビジョンレコーダー

- 必ず最初に➡準備編の**「安全上のご注意」**（6、7 ページ）をお読みください。
  本書では**「本機の操作」**などについて説明しています。
- このたびは東芝 VTR 一体型ハイビジョンレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
  お求めの VTR 一体型ハイビジョンレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
  お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

この取扱説明書について

本書はこのページを開いて使用すると便利です。

操作方法は特にことわりのない限り、リモコンでの操作を中心に説明しています。
本体のボタンは、リモコンのボタンとマークが同じであれば使いかたも同じです。

■説明文の例

■この取扱説明書で使われているマークやアイコンについて

●ヒントアイコン
操作するときに役立つ内容などのお知らせです。

- お知らせ：操作や機能についてのお知らせです。
- メモ：操作や機能についての参考情報です。
- ご注意：操作や機能についてのご注意いただく内容です。
- ワンポイント：知っておくと便利な情報や、機能について困ったときのヒントや、参考ページを案内しています。

●使用できるディスクやフォーマットを表すマーク
マークが表示されていないときは、そのディスクやフォーマットが使用できない・対応していないことを表します。

マーク	意味	マーク	意味
HDD	内蔵ハードディスク	DVD-R	DVD-R
DVD-RW	DVD-RW	ビデオモード	ビデオモードのディスク
VRモード	VR モードのディスク	DVD-RW (ビデオモード)	ビデオモードの DVD-RW
DVD-RW (VRモード)	VR モードの DVD-RW	DVD-R (ビデオモード)	ビデオモードの DVD-R
DVD-R (VRモード)	VR モードの DVD-R	CD	音楽用 CD
DVDビデオ	DVD ビデオディスク	JPEG	JPEG ファイル
		VHS	VHS テープ

●保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、たいせつに保管してください。
●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
●インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス http://room1048.jp/）

●この取扱説明書に記載されている画面表示は、実際に表示される画面を簡略化していたり、文章表現などが異なる場合があります。画面表示については実際の画面でご確認ください。
●特にデジタル放送に関連した部分で、専門的な用語が使われている場合があります。
●それらの用語については「総合さくいん・用語解説」(➡ 140 ページ) をご覧ください。
●本機の動作状態によっては、実行できない操作をしたときに画面にメッセージが表示される場合があります。本書では、画面にメッセージが表示される操作制限についての説明は省略している場合があります。

リモコンを使った文字の入力

番号ボタンを押すたびに左の文字から→右の文字 (上段から→下段) の順で入力されます。

<table>
<tr><th rowspan="2">ボタン</th><th colspan="5">文字の種類</th></tr>
<tr><th>全角かな(変換)</th><th>全角カナ</th><th>半角カナ</th><th>記号/英字</th><th>数字</th></tr>
<tr><td>1</td><td>あいうえお
ぁぃぅぇぉ</td><td>アイウエオ
ァィゥェォ</td><td>ｱｲｳｴｵ
ｧｨｩｪｫ</td><td>! " # $ % & ' ( ) * + , - . /
: ; < = > ? @ [ ] ^ _ { | }</td><td>1</td></tr>
<tr><td>2</td><td>かきくけこ</td><td>カキクケコ</td><td>ｶｷｸｹｺ</td><td>A B C a b c</td><td>2</td></tr>
<tr><td>3</td><td>さしすせそ</td><td>サシスセソ</td><td>ｻｼｽｾｿ</td><td>D E F d e f</td><td>3</td></tr>
<tr><td>4</td><td>たちつてとっ</td><td>タチツテトッ</td><td>ﾀﾁﾂﾃﾄｯ</td><td>G H I g h i</td><td>4</td></tr>
<tr><td>5</td><td>なにぬねの</td><td>ナニヌネノ</td><td>ﾅﾆﾇﾈﾉ</td><td>J K L j k l</td><td>5</td></tr>
<tr><td>6</td><td>はひふへほ</td><td>ハヒフヘホ</td><td>ﾊﾋﾌﾍﾎ</td><td>M N O m n o</td><td>6</td></tr>
<tr><td>7</td><td>まみむめも</td><td>マミムメモ</td><td>ﾏﾐﾑﾒﾓ</td><td>P Q R S p q r s</td><td>7</td></tr>
<tr><td>8</td><td>やゆよゃゅょ</td><td>ヤユヨャュョ</td><td>ﾔﾕﾖｬｭｮ</td><td>T U V t u v</td><td>8</td></tr>
<tr><td>9</td><td>らりるれろ</td><td>ラリルレロ</td><td>ﾗﾘﾙﾚﾛ</td><td>W X Y Z w x y z</td><td>9</td></tr>
<tr><td>10/0</td><td>゛ ゜ (※)</td><td>゛ ゜ (※)</td><td>ﾞ ﾟ (※)</td><td></td><td>0</td></tr>
<tr><td>11</td><td>わをんゎー、。</td><td>ワヲンヮー、。</td><td>ﾜｦﾝｰ､｡</td><td>(半角スペース)</td><td></td></tr>
</table>

※ 押すたびに、濁音(゛)、半濁音(゜)が切り換わります。(例) か → が → か → ･･･、は → ば → ぱ → は → ･･･

画面表示について

画面表示の使いかた

画面表示 を押すたびに次のように切り換わります。
（本機の動作状態によって、表示される情報は変わります。）

操作先がHDDまたはDVDのとき

動作マーク

操作先のディスク名(HDDまたはDVD)や状態が上部に、【再生メニュー】画面(➡84～86ページ)が下部に表示されます。

動作マーク一覧表

⏏ディスク	ディスクトレイ開閉
読み込み中	DVD/CDの読み込み中
●録画	録画
▯▯●	録画一時停止
□停止	停止
リジューム入	つづき再生の停止(リジューム停止)
▷再生	再生
▯▯一時停止	再生一時停止
▷▹～▷▹▹▹	早送り
▷◃～▷◃◃◃	早戻し
▯▷▹～▯▷▹▹▹	スロー再生
▯▷◃～▯▷◃◃◃	逆スロー再生
▷▷▯、▯◁◁	スキップ(正方向、逆方向)
⇨、↻	可変スキップ、可変リプレイ
フォーマット中	DVD-RW、DVD-Rの初期化(フォーマット)
ファイナライズ中	DVD-RW、DVD-Rのファイナライズ
HDD→DVD	HDDからDVDへのダビング
DVD→HDD	DVDからHDDへのダビング

下部の表示がタイトル番号、ビットレートなどの情報に切り換わります。

T:タイトルまたはトラック番号
C:チャプター番号
🕒:再生または録画時間(時間(h)、分(m)、秒(s))

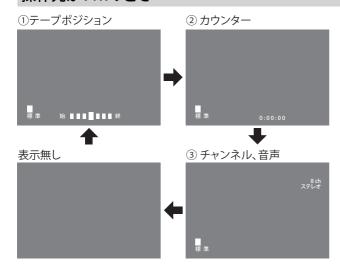
- TS モードの場合、ビットレートは表示されません。
- 同時録画再生中は・・・
  再生中の情報が表示されます。
  再び画面表示を押すと、録画情報が表示されます。
  もう一度画面表示を押すと、表示が消えます。
- ２番組同時録画中は・・・
  デジタル放送の録画情報が表示されます。
  再び画面表示を押すと、アナログ放送の録画情報が表示されます。

下部の表示が操作先(HDDまたはDVD)の録画可能時間(録画モード別)に切り換わります。
もう一度画面表示を押すと、表示が消えます。

- 再生中、同時録画再生中は表示されません。
- 【HDD 残量 (デジタル)】の場合、【SLP】は表示されません。
- 【HDD 残量 (アナログ)】、【DVD 残量 (アナログ)】の場合、【TS】は表示されません。

お知らせ

- 画面表示に✉が表示される場合は、お知らせメールがあります。(⇨ 58ページ)
- 残量時間はおおよその時間です。目安としてお使いください。

操作先がVTRのとき

おもな動作表示

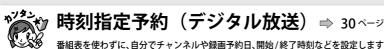
●	録画
標準、3 倍	録画モード
▮▮▮▮▮〜▮	録画一時停止 (1 分ごとに▮が一つずつ減っていきます)
■	停止
►	再生
►►、◄◄	早送り、巻き戻し

- 録画中や再生中にテープポジションを表示する場合、テープポジションの現在位置 (■) が表示されるまで最大で 2 分ほどかかります。
- ビデオテープによっては、ビデオテープの現在位置が正しく表示されない場合があります。
- 早送り / 巻き戻し中は、自動的にテープポジションが表示されます。
- ワンタッチタイマー録画中に画面表示を表示したときは、録画の残り時間が表示されます。
- チャンネルや音声を切り換えたときや、動作状態が切り換わったときは、自動的に該当する項目の画面表示が数秒間表示されます。

本機の機能について

こんなことができます

デジタル放送
アナログ放送

時刻指定予約（デジタル放送） ⇨ 30 ページ

番組表を使わずに、自分でチャンネルや録画予約日、開始/終了時刻などを設定します。

番組表を見ながら録画予約 ⇨ 31 ページ

テレビ画面に番組表を表示して、リモコンで選ぶだけで、録画予約ができます。

市販の DVD ビデオを見る ⇨ 37 ページ

買ったりレンタルしてきた DVD ソフトの再生ができます。CD の再生も可能です。

レグザリンク機能を使う ⇨ 127 ページ 準備編 36 ページ

レグザリンク機能に対応した当社製 REGZA シリーズ (テレビ) と本機を HDMI ケーブルで接続することで、テレビとの連動操作が可能になります。

時間を有効に使って見る ⇨ 73 ページ

TV お好み再生、追っかけ再生

不要なタイトルを消す

【番組の削除】や【複数番組削除】で、録画したタイトルを消すことができます。

⇨ 96 ページ

録画予約の使い分けガイド

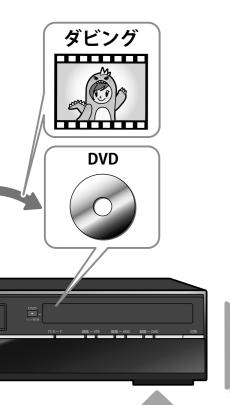
放送番組を楽しみながら
かんたんに予約したい。

どんな番組が放送されるのか
いろいろ見ながら予約したい。

時刻指定予約！（デジタル放送）

番組表を使わずに、自分でチャンネルや録画予約日、開始 / 終了時刻などを設定します。 ⇨ 63 ページ

番組表を見ながら予約！（デジタル放送）

テレビ画面に番組表を表示して放送予定や番組の情報を見ながら予約できます。 ⇨ 31 ページ

ダビング

DVD(標準) 画質で残す ⇨ 108 ページ

DVD と同等のスタンダードな画質でディスクに保存できます。

他の DVD プレーヤーで再生できるように残す ⇨ 118 ページ

●必要なところだけをディスクに保存する ⇨ 104 ページ

編集

●タイトルの一部を削除する ⇨ 102 ページ

●タイトル名を変更する ⇨ 99 ページ

●チャプターを作成する ⇨ 101 ページ

●タイトルを分割する ⇨ 103 ページ

●タイトルを保護する ⇨ 98 ページ

⇨23 ～ 41 ページに掲載の、「見る・録る・予約・ダビング、かんたんガイド」では、基本の操作を紹介していますよ!

もくじ

さらにくわしく探せる「目的別早見もくじ」(⇨12 ページ) もあります。
合わせてお使いください。

はじめに読む 2

操作の前に知っておきたい内容です。
最初にご覧ください。

デジタル放送/アナログ放送を楽しむ 55

本機で各テレビ放送を選局してみましょう。

録画する 59

好きな番組を、番組表から簡単に予約できます。

再生する 77

録画したタイトルや市販のディスクを再生するときは、こちらをご覧ください。

VTR の録画と再生 87

ビデオテープの再生や録画に関する説明は、こちらをご覧ください。

活用する・編集 93

チャプター編集やプレイリスト編集など、編集機能については、こちらをご覧ください。

活用する・ダビング 107

大切な映像はディスクに保存しましょう。
ダビング方法については、こちらをご覧ください。

さまざまな情報 121

参考となる技術情報とお知らせ事項です。
各章の説明本文と合わせてご覧ください。

各 Q&A もくじ

「困ったときの解決法」(⇨135 ～ 139) もご覧ください。

目的別早見もくじ

したいことから引いてみる

操作のしかたをしたいことから探せる早見もくじです。
もくじは、⇨10 ページをご覧ください。

予約　見る　録る　ダビング

見る

録画した番組やDVDを見る

編集

録画した番組を編集する

ダビング

DVDディスクにダビングする

お使いになる前に知っておきたいこと

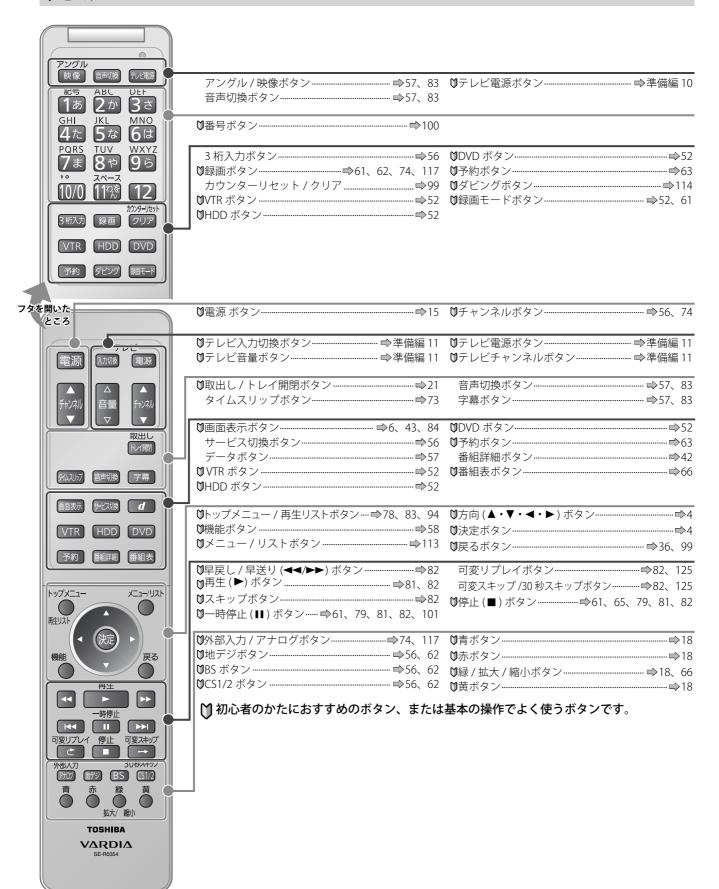
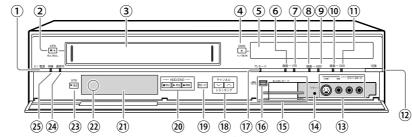
各部の名前とはたらき

各部の名前や機能について説明しています。
詳しくは、⇨の参照ページをご覧ください。

取扱説明書は、下記リモコンでの操作を主体として、本機の操作を説明しています。シンプルリモコンの使いかたは、シンプルリモコンガイドをご覧ください。

リモコン

本体：前面

① **電源ボタン (I/⏻)** ……………… ⇨下記
本機の電源を入 / 切にします。

② **停止 / 取出しボタン (■/⏏)(VTR)** ……………… ⇨22
ビデオテープの再生や録画を停止します。停止中に押すと、ビデオテープを取り出すことができます。

③ **ビデオテープ挿入口** ……………… ⇨22
ビデオテープを入れます。

④ **トレイ開 / 閉ボタン (⏏)** ……………… ⇨21

⑤ **DVD ドライブのディスクトレイ** ……………… ⇨21
DVD ドライブにディスクを入れます。

⑥ **VTR 録画インジケーター**
VTR 録画中に点灯します。

⑦ **VTR インジケーター** ……………… ⇨下記
VTR 操作モードのときに点灯します。

⑧ **HDD 録画インジケーター**
HDD 録画中に点灯します。

⑨ **HDD インジケーター** ……………… ⇨下記
HDD 操作モードのときに点灯します。

⑩ **DVD 録画インジケーター**
DVD 録画中に点灯します。

⑪ **DVD インジケーター** ……………… ⇨下記
DVD 操作モードのときに点灯します。

⑫ **切換ボタン (HDD/DVD/VTR)** ……………… ⇨27
ボタンを押して内蔵 HDD、DVD ドライブまたは VTR を選択します。

⑬ **入力 2 端子** ……………… ⇨74、116
カメラ一体型ビデオなどの外部機器から映像・音声をダビングするときに使います。

⑭ **リセットボタン** ……………… ⇨134
本体表示窓が異常な表示をしたり、本機が動かなくなった場合に使用します。先のとがった細いもので押してください。

⑮ **B-CAS カードスロット** ……………… ⇨準備編 22
付属の B-CAS カードを挿入します。

⑯ **解除 / ロック** ……………… ⇨準備編 22
B-CAS カード挿入時のロックまたは解除に使用します。

⑰ **TS モードインジケーター (HDD)**
HDD の録画モードが TS になっているときに点灯します。

⑱ **チャンネル / トラッキングボタン (︿/﹀)** ……………… ⇨91
チャンネルを切り換えます。VTR 再生時はトラッキング調整に使用します。

⑲ **放送 / 入力ボタン**
受信する放送や外部入力を切り換えます。

⑳ **停止ボタン (■)(HDD/DVD)** ……………… ⇨113
HDD や DVD の再生や録画を停止します。

再生ボタン (▶)(HDD/DVD)
HDD や DVD の再生を開始します。

録画ボタン (●)(HDD/DVD)
HDD や DVD の録画を開始します。

㉑ **本体表示窓** ……………… ⇨16

㉒ **リモコン受光部** ……………… ⇨25

㉓ **再生ボタン (▶)(VTR)**
VTR の再生を開始します。

㉔ **通信中インジケーター**
電話回線を使っての通信中に点灯します。

㉕ **待機インジケーター**
本体の電源が「切」のときに点灯します。

■ 電源の入れかた・切りかた

テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力 (例：ビデオ 1) に切り換えてください。

本体の I/⏻ 電源 またはリモコン左上の 電源 を押す

本機の電源が「入」または「切」状態になります。

●入/切時のHDD/DVDインジケーターの点灯・消灯や画面に表示されるアイコンについて

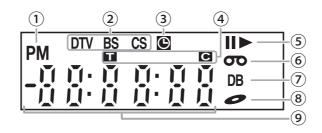
<table>
<tr><td rowspan="4">「入」のとき</td><td colspan="2">VTR/HDD/DVD インジケーター</td></tr>
<tr><td colspan="2">操作中のドライブのインジケーターが点灯します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">画面に表示されるアイコン</td></tr>
<tr><td>読み込み中
(例)DVD-RW(ビデオフォーマット) 挿入時
DVD-RW(ビデオ)
■ 停止</td><td>ディスクが挿入されている場合、ディスクの読み込み・録画終了時に表示されます。「読込み中」アイコンが消えると準備完了です。
電源を「入」にしたあと、しばらくすると接続したテレビなどの画面上に表示されます。本機が使えるまでの準備をしていますので、しばらくお待ちください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">「切」のとき</td><td>VTR/HDD/DVD インジケーター</td></tr>
<tr><td>VTR/HDD/DVD インジケーターが消灯します。</td></tr>
</table>

●その他の電源の入れかた

本体の HDD/DVD ▶再生 や DVD ⏏ トレイ開/閉 を押しても、電源を入れることができます。

お使いになる前に知っておきたいこと・つづき

本体：表示窓

① **PM 表示**
時計表示が午後のときに点灯
(午前のときは何も点灯しません。)

② **放送の種類**

表示無し………… 地上アナログ放送
DTV………… 地上デジタル放送
BS………… BSデジタル放送
CS………… 110度CSデジタル放送

③ **録画予約表示**
録画予約設定後 (または予約録画中) のときに点灯

④ **タイトル / トラック / チャプター表示**

T………… タイトル/トラック番号表示中に点灯
C………… チャプター番号表示中に点灯

⑤ **再生 / 一時停止表示**

▶………… 再生のときに点灯
⏸………… 一時停止、スロー再生、コマ送り/戻しのときに点灯

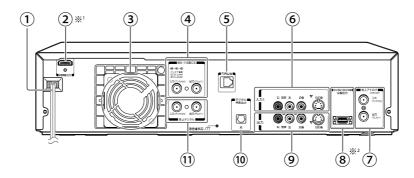
⑥ **ビデオテープ挿入表示**
ビデオテープを挿入のときに点灯

⑦ **DB(ダビング) 表示**
ダビング実行中に点灯

⑧ **ディスク表示**
ディスク挿入のときに点灯

⑨ **マルチ表示**
- 再生時間
- タイトル / チャプター / トラック番号
- 録画時間
- 時計
- チャンネル表示
- ワンタッチタイマー録画の残り時間
- ビデオテープカウンター

などを表示します。

本体：背面

① **電源コード** …………………………………… ⇨ 準備編 22
本機は番組表の情報などを通電状態 (電源「入」/「切 (待機)」) 時に取得します。長期に渡って使用しないときなどを除いて、常時通電状態でお使いください。

② **HDMI 出力端子** …………………………………… ⇨ 準備編 19
テレビに映像および音声信号を出力します。
※ 1 接続するテレビに HDMI 端子があるとき、または HDMI 端子と D1/D2/D3/D4 端子の両方があるときは、「HDMI 端子」を使って接続することをおすすめします。

③ **冷却用ファン**
通風孔をふさがないでください。
故障の原因となります。

④ **BS・110 度 CS アンテナ入力端子** ……… ⇨ 準備編 14、15、17
BS・110 度 CS アンテナのアンテナ線 (75Ω 同軸ケーブル) を接続します。

BS・110 度 CS アンテナ出力端子 ……… ⇨ 準備編 14、15、17
市販のアンテナ線 (75 Ω BS・110 度 CS デジタル放送対応同軸ケーブル) で、BS・110 度 CS 対応のチューナー内蔵テレビや対応の外部チューナーの BS・110 度 CS アンテナ入力端子と接続します。

■本体表示窓にメッセージが表示されたら

本体表示窓には、本機の状態を表すさまざまなメッセージが表示されます。
ここでは、おもなメッセージの表示について説明します。

P-ON
電源を入れると表示します。

P-OFF
電源を切ると表示します。

OPEN
ディスクトレイが開いているときに表示します。

CLOSE
ディスクトレイが閉じているときに表示します。

LoAd
ディスクを読み込んでいるときに表示します。

dAtA
デジタル放送の番組表の番組情報や、番組データ取得中に表示します。

F-UP
ソフトウェアの自動更新時に表示します。

⑤ **電話回線端子** ➡準備編 21
市販の電話線を接続します。

⑥ **入力 1 端子** ➡ 準備編 16
BS デジタルやスカパー！チューナー、ケーブルテレビ (CATV) の STB（セットトップボックス）や、他のビデオデッキ、カメラ一体型ビデオなどの外部機器の映像・音声出力端子に接続します。
※デジタル放送などのワイド映像を録画するには、S 映像端子に接続してください。ただし、外部機器側の設定が正しくない場合や、映像端子 (黄) で接続している場合は正しく動作しません。

⑦ **地上アナログ (VHF/UHF) 入力端子** ➡準備編 14 ～ 16
今までテレビなどにつながっていた VHF/UHF アンテナ線 (75 Ω同軸ケーブル) を接続します。

地上アナログ (VHF/UHF) 出力端子 ➡準備編 14
付属の同軸ケーブルまたは市販のアンテナ線 (75Ω 同軸ケーブル) で、テレビの地上アナログ入力端子と接続します。

⑧ **D1/D2/D3/D4 映像出力端子** ➡準備編 19
テレビに D1/D2/D3/D4/ 端子があるときに接続します。(音声は「出力」の音声端子を使います。)
※ 2 接続するテレビに D1/D2/D3/D4 端子があるときは、「D1/D2/D3/D4 映像出力端子」を使って接続することをおすすめします。

⑨ **出力端子** ➡準備編 16、19、20
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。

⑩ **デジタル音声出力(光) 端子** ➡準備編 35
デコーダ内蔵 AV アンプなどのデジタル音声入力端子と接続します。

⑪ **地上デジタル (VHF/UHF) 入力端子** ➡準備編 14 ～ 16
今までテレビなどにつながっていた VHF/UHF アンテナ線 (75 Ω同軸ケーブル) を接続します。

地上デジタル (VHF/UHF) 出力端子 ➡準備編 14 ～ 16
付属の同軸ケーブルまたは市販のアンテナ線 (75Ω 同軸ケーブル) で、テレビや地上放送対応チューナーの地上デジタル入力端子と接続します。

お使いになる前に知っておきたいこと・つづき

本機で受信できるテレビ放送の種類

テレビ放送の番組をお楽しみになるには、⇨56 ページをご覧ください。

各テレビ放送の主な特徴とサービスについて

放送メディア(種類) (　)は本書での表示	特徴	本機で利用できる主なサービス
地上アナログ放送 (地上アナログ)	• 従来の NHK や民放各局の地上波のテレビ放送 (VHF/UHF) です。 • 地上アナログテレビ放送と BS アナログテレビ放送は 2011 年 7 月 24 日までに終了することが、国の法令によって定められています。 地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。 • 本機では、地上アナログ放送の電波のすきまで送られてくる文字放送 (字幕) は、ご覧いただけません。	―
地上デジタル放送 (地上デジタル)	• 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の地域でも 2006 年末までに放送が開始されました。 • 該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログテレビ放送と BS アナログテレビ放送は 2011 年 7 月 24 日までに終了することが、国の法令によって定められています。 • 最新のデジタル技術を活用することで、高画質 (ハイビジョン放送)5.1ch サラウンド・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。 • **地上デジタル放送では、携帯電話などで受信できる部分受信サービス (ワンセグ) が実施され、車や電車などでの移動体受信サービスが開始されています。本機では移動体受信サービスは受信できますが、部分受信サービスは受信できません。(放送内容は地上デジタルで受信できます。)**	番組表 データ放送 字幕放送
BS デジタル放送 (BS デジタル)	• ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星 (Broadcasting Satellite) を使って行なわれる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送
110 度 CS デジタル放送 (CS デジタル)	• 通信衛星 (Communications Satellite) を使って行なう放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの番組は有料です。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送

デジタル放送の「データ放送」「ラジオ放送」「双方向通信」について

小画面ではほとんどの場合、放送中の番組画面が表示されます。

●データ放送(設定：⇨準備編 51ページ)

データ放送には**「番組連動データ放送」「独立データ放送」**などがあり、番組連動データ放送は、例えば野球放送中の他球場の速報や、歌番組などでの勝敗投票といった、番組に関連したデータ放送です。(番組連動データ放送には、「双方向通信」機能を使う番組があります。接続や設定が必要です。) 独立データ放送は、天気予報、ショッピング情報 (オンライン通販) などの、番組とは無関係の内容です。

※ 本機はデータ放送やデータ放送チャンネルは記録できません。

静止画などが表示されます。

●ラジオ放送(⇨56ページ)

ラジオ放送は、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送で行なわれています。放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、**番組によっては音楽 CD 並みの高音質を楽しむことができます。**

※2009 年 7 月現在、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送ではラジオ放送は放送されていません。本機ではラジオ放送の記録はできません。

(例) 青、赤、緑、黄ボタンを使って、投票などができます。

●双方向通信(接続と設定：⇨準備編21、52ページ)

デジタル放送では、「双方向通信」機能を使って、クイズ番組に参加したり、買い物をしたりすることができます。双方向通信をするには、電話回線の接続が必要です。

※データ放送のコンテンツには、本機が対応していないものもあります。

お知らせ

• 「WOWOW」や「スカパー！ e2」などは加入申し込みと契約が必要です。受信契約については、各放送事業者にお問い合わせください。

本機や取扱説明書での用語と説明

本機の画面表示や取扱説明書で使用している用語です。
※ 特に内蔵 HDD、各対応のディスクを使う上で知っておきたい内容です。

用語	説明と内容	関連ページ
録画方式	録画をする方式のことです。2 種類あり、互換性やダビングなどできることが異なっています。	⇨50
録画モード	どのような品質 (画質 / 音質) で録画するかを設定できます。 ※ VTR の「標準」または「3 倍」モードのようなものです。 **TS 録画** ： デジタル放送専用の録画方式で、ハイビジョン放送などをそのままの高画質・高音質で内蔵 HDD に録画したいときに選びます。容量を多く必要とするため、VR 録画するよりも、録画できる時間は短くなります。	—
	VR 録画 ： 録画モードを設定して録画することができます。デジタル放送、アナログ放送ともに対応しています。デジタル放送は標準画質 (SD) での録画となります。	
	(下表参照)	⇨50 ～ 52

○ : できる　× : できない　— : 非対応

録画モード	画質または音質		デジタル放送の録画	地上アナログ放送の録画	外部入力からの録画	字幕放送の録画	データ放送の録画	およその録画時間 (目安) HDD	およその録画時間 (目安) DVD-RW / DVD-R
TS		高画質・高音質	○	×	×	○※2	○※3	29 時間※4 (17Mbps 基準)	—
								21 時間※5 (24Mbps 基準)	—
VR	XP		○	○	○	×	×	52 時間	1 時間
	SP		○	○	○	×	×	104 時間	2 時間
	LP		○	○	○	×	×	208 時間	4 時間
	EP	低画質・低音質	○	○	○	×	×	312 時間	6 時間
	SLP※1		×	○	○	×	×	416 時間	8 時間

※ 1　SLP モードは、本機で録画・再生するためのモードです。
　　他機では再生できない場合があります。
※ 2　デジタル放送を HDD に TS モードで録画した場合のみ、字幕情報の記録再生に対応しています。
※ 3　デジタル放送を HDD に TS モードで録画した場合のみ、データ放送の記録再生に対応しています。
※ 4　地上デジタル放送の HD 放送の場合です。
※ 5　BS・110 度 CS デジタル放送の HD 放送の場合です。

録画予約、ダビング (HDD → DVD) で使える録画モード (ジャストレコーディング用)

○ : できる　× : できない

録画モード	画質	デジタル放送の録画	地上アナログ放送の録画	外部入力からの録画	ダビング (HDD → DVD)	録画先 / 録画予約先で選べるディスク	備考
自動	自動 (高～低)	×	○	○	○	DVD-RW DVD-RW	画質は、録画開始時の DVD-RW、DVD-R の残量と録画時間から、最後まで録画できるもっとも高画質の録画モード (XP ～ SLP) で録画されます。

お使いになる前に知っておきたいこと・つづき

<table>
<tr><td rowspan="1">録画モード</td><td>
・録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間とは異なることがあります。
・本機は、効率よく録画を行なうために可変ビットレート方式で録画を行なっており、映像によって録画できる時間が変わります。
・本機の 1 番組あたりの連続録画可能時間について
・HDD ……… 最大約 12 時間まで (連続録画可能時間を超えると、録画が自動的に停止します。)
・DVD-RW (VRモード) DVD-R (VRモード) DVD-RW (ビデオモード) DVD-R (ビデオモード) ……… 連続録画時間に制限なく、ディスクの残量がなくなるまで録画されます。
TS モードについて
TS モードはデジタル放送をハイビジョン画質のまま HDD に録画できますが、録画後に利用できる機能が下記表のように制限されます。使いたい機能によって、録画予約時の録画モードをお選びください。
○：できる　×：できない
<table>
<tr><th>録画モード</th><th>高速ダビング</th><th>追っかけ再生</th><th>プレイリスト作成・再生</th><th>可変スキップ
可変リプレイ</th></tr>
<tr><td>TS</td><td>×</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td></tr>
</table>
</td><td>–</td></tr>
<tr><td>録画タイトル</td><td>各録画方式で録画されたタイトルです。
TS 録画されたタイトルは TS タイトル、VR 録画は VR タイトルになります。
TS タイトル /VR タイトル</td><td>⇨50</td></tr>
<tr><td>記録フォーマット</td><td>各ディスクに対して行なう初期化の方法です。
ディスクによって使えるフォーマットが異なります。
VR モード / ビデオモード</td><td>⇨48</td></tr>
<tr><td>コピー制御</td><td>放送番組にかけられているコピー制御の方式です。
ダビング 10/ コピーワンス / コピーフリー</td><td>⇨53</td></tr>
<tr><td>DVD ディスク</td><td>本機で使える DVD ディスクは以下のとおりです。
DVD-R/DVD-RW</td><td>⇨44</td></tr>
<tr><td>内蔵チューナー</td><td>本機では下記チューナーを内蔵しています。
地上デジタルチューナー
地上アナログチューナー
BS デジタルチューナー
110 度 CS デジタルチューナー</td><td>–</td></tr>
<tr><td>二カ国語放送</td><td>二カ国語放送は、デジタル放送ではマルチ音声放送と二重音声放送の 2 種類があり、二カ国語両方を記録するには、それぞれにあった別の方法で録画します。
<table>
<tr><td>マルチ音声</td><td>5.1 ch の二カ国語放送も可能な方式。音声は複数のストリームで放送しており、二カ国語両方を記録するには、TS で録画します。</td></tr>
<tr><td>二重音声</td><td>二カ国語を左と右のチャンネルにそれぞれ分けて、モノラルで放送しており、それぞれを左右のチャンネルに記録します。
二カ国語ともに DVD に記録するには、VR モードでフォーマットしてください。</td></tr>
</table>
</td><td>–</td></tr>
</table>

基本の使いかた

本機の電源を「入」にしたら

電源の入 / 切のしかたは、⇨15 ページ、準備編 22 ページをご覧ください。

本機の電源がはいったあとは、通常は放映中の映像が接続したテレビに表示されています。
選局のしかたについては、⇨56 ページをご覧ください。

ディスクの入れかた・出しかた

1 本体の DVD ▲ トレイ開/閉 または、リモコンの 取出し トレイ開閉 を押してディスクトレイを開き、ディスクを入れる(または取り出す)

もう一度本体の DVD ▲ トレイ開/閉 または、リモコンの 取出し トレイ開閉 を押すと、トレイが閉じます。

- 電源が「切」状態のときでも、本体の DVD ▲ トレイ開/閉 を押すと電源が「入」になり、ディスクを取り出せます。

トレイ開/閉ボタン

●ディスクをセットする

印刷面を上にして内側の溝に合わせて置く

●ディスクの持ちかた

- 信号面 (光っている面) に手を触れないように持ってください。
  指紋などがつくと、録画や再生ができなくなる場合があります。
- DVD ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。

お願い

- ディスクトレイの開閉は、本体またはリモコンのボタン操作で行なってください。手で押して閉じたり、動いているディスクトレイに触れたりすると、故障の原因となります。
- 本機で再生できないディスクやディスク以外のものをディスクトレイに入れないでください。また、ディスクトレイを上から押したり、物を置いたりしないでください。故障の原因となります。
- ディスクトレイに入れられるのは 1 枚だけです。 2 枚など、複数のディスクを入れると、故障の原因となります。
- ディスクトレイの開閉時に異常がある場合は、保護機能によって自動的に止まります。もう一度閉じる操作をしてください。
- **万一ディスクがトレイから取り出せなくなった場合は、いったん本機の電源を切ります。その後本体の DVD ▲ トレイ開/閉 を押せば、本機の電源が入ってディスクトレイが開くことがあります。この操作を行なってもディスクが取り出せない場合は、本取扱説明書の⇨145 ページに記載の「東芝 DVD インフォメーションセンター」までご相談ください。**
- 本機で使用したときに異常を示すメッセージが出るディスクを、本機以外の機器で使用すると、ディスク内部のデータを破損し、再生できなくなることがありますのでご注意ください。

基本の使いかた・つづき

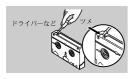
ビデオテープの入れかた・出しかた

1 ビデオテープを入れる

VTR 操作モードのときにビデオテープを入れると、本体表示窓に∞表示が点灯します。

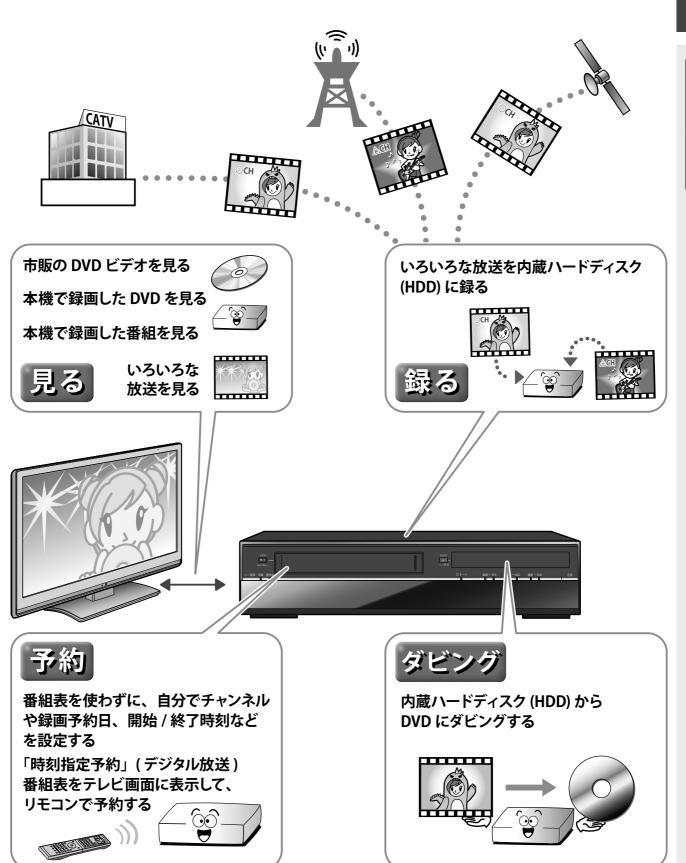
2 テープを取り出すときは、本体の VTR ■/⏏ 停止/取出し を押す

■ **録画内容の保護と解除について**

たいせつな録画済みのビデオテープを間違って消さないために、ビデオテープには「誤消去防止用ツメ」が付いています。

- ツメを折っておくと録画ができません。

- 再び録画できるようにするには、「ツメ」を折った穴の上にセロハンテープを二重に貼ります。

本機のしくみと操作

「見る・録る・予約・ダビング、かんたんガイド」(⇨23 ～ 41 ページ)
では、基本操作を説明しています。

受信できる放送

本機では以下の 4 種類の放送を受信できます

●地上デジタルチューナー・地上アナログチューナー内蔵

地上デジタル・地上アナログ放送受信用アンテナと接続

VHF/UHFアンテナ

■ 地上デジタル放送

地上波のUHF放送（13〜62ch）の周波数帯域を使って行なうデジタル放送です。高画質（ハイビジョン放送）・多チャンネルのテレビ放送が楽しめます。

■ 地上アナログ放送

従来のNHKや民放各局の地上波のテレビ放送（VHF/UHF）です。

●BSデジタルチューナー・110度CSデジタルチューナー内蔵

BS・110度CS デジタル対応アンテナと接続

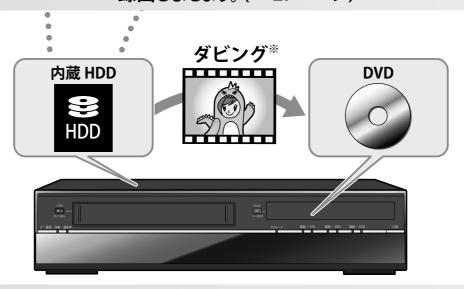
パラボラアンテナ

■ BSデジタル放送

放送衛星を使って行なう放送です。

■ 110度CSデジタル放送

ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。
「スカパー！ e2」を視聴するには、加入申込みと契約が必要です。

録りたい番組は、まず本機内蔵のハードディスク（HDD）に録画しましょう。（**⇨ 27ページ）**

見終わったあと残しておきたい番組は、DVDディスクにダビング※することをおすすめします。（**⇨38ページ）**

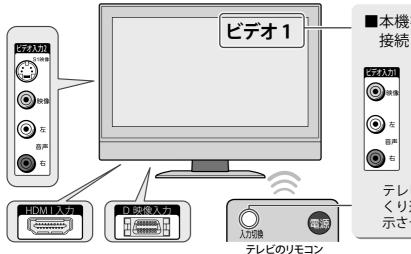
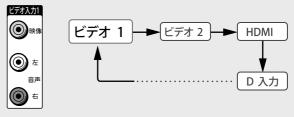
ワンポイント ※ダビング

内蔵 HDD に録画した番組を DVD ディスクにコピーまたはムーブ (移動) することを「ダビング」といいます。

本機の映像をテレビで見る

準備 1 本機と接続しているテレビをビデオ入力※に切り換える

(テレビのリモコンで切り換えます。)

※ お使いのテレビによって、名称や操作方法などが異なります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

■本機をテレビの「ビデオ入力 1」端子に接続しているときの例

テレビのリモコンの『**入力切換**』ボタンをくり返し押して、画面に「**ビデオ 1**」を表示させせます。

1 本機の電源を入れる

(切るときも同じ操作です。)

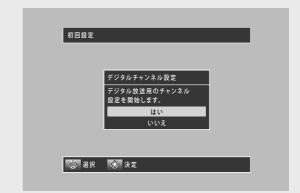
リモコン受光部　本体表示窓

リモコンは、本体のリモコン受光部に向けて使用します。
距離
本機正面より 7m 以内
角度
本機正面より
左右約 30 度以内 5m 以内
上約 15 度以内 5m 以内
下約 30 度以内 3m 以内

電源が入ると、本体表示窓に「P-ON」と表示されます。

- 画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

本機の準備が完了すると、通常は、本機の内蔵チューナーで受信している放送の映像がテレビに映ります。

ご注意 「初回設定」画面が表示された場合

電源を入れたあと、このような画面が表示された場合は、本機を使うための設定が終わっていません。
「**「初回設定」をする**」(⇨準備編 24 ページ) をお読みになり、初回設定を行なってください。

放送の種類やチャンネルを選ぶ

1 外部入力 アナログ、地デジ、BSまたはCS1/2を押して、見たい放送の種類を選ぶ

地デジ ····· 地上デジタル放送を見るとき
BS ····· BS デジタル放送を見るとき
CS1/2 ····· 110 度 CS デジタル放送を見るとき
(押すたびに、CS1 と CS2 が切り換わります。)
外部入力 アナログ ····· 地上アナログ放送、外部入力を見るとき
(押すたびに、地上アナログ放送と外部入力が切り換わります。)

デジタル放送の受信中

地上アナログ放送の受信中、外部入力時

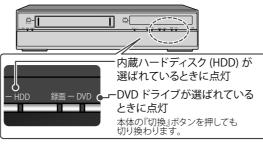
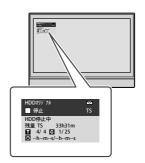
2 見たい放送(チャンネル)を チャンネル、または番号ボタンで選ぶ

番組を選んで、内蔵 HDD に録画する

本機の内蔵チューナーで受信している番組を、内蔵ハードディスク(HDD)に録画してみましょう。

準備 1 録画先を内蔵HDDに指定します。

ここでは、記憶容量が大きく、手軽に録画できる HDD を選んでみましょう。

HDDを押して、本体のHDDインジケーターを点灯させる

1 録画したいチャンネルを選ぶ

⇨26 ページの手順で選局します。

2 録画を押す

録画が始まります。

3 停止 ■を押す

録画が停止します。

ワンポイント

- 録画しているチャンネルを録画中に切り換えることはできません。
- タイマーで録画を自動的に終わらせることができます。(ワンタッチタイマー)
(⇨62 ページ)

知っておきたい！いろいろな録画予約の方法

こんなとき！………… 時刻指定予約（デジタル放送）

⇨ 30 ページ

番組表を使わずに
手軽に録画予約したい！

時刻指定予約を使うと番組表を使わなくても簡単に録画予約ができちゃいます！

予約 を押して、【時刻指定予約 (デジタル放送)】を選び、決定 を押す

を押してチャンネルを選び、決定 を押す

録画したい番組の「日付」と「指定時間」を設定するだけで、予約が完了します。

ワンポイント 時刻指定予約や番組表に表示される番組名について

地上デジタル、BS デジタル、110 度 CS デジタル放送は、番組が見られる状態 (受信ができる設定がされている) では、番組名などの番組情報は放送波に含まれているため、自動的に表示されます。

こんなとき！……………………番組表を使った録画予約

⇨ 31 ページ

これまでのビデオの録画予約は…

新聞のテレビ番組欄を見て、録画を予約したり…

日時やチャンネルをリモコンで入力したりしていたけど…

録画したい番組の開始時刻がわからない…

好みの番組を一覧から選んで録画予約したい！

本機では、テレビ画面に表示される「番組表」を使うと、見たい番組をチェックしたり、録画予約ができちゃいます！

番組表 を押すと、番組表が表示されます。

新聞のテレビ欄や、テレビ番組情報の雑誌みたいだね！

番組表は約 8 日 先までの情報が表示できるんだ。
見たい番組の情報もチェックできるよ！

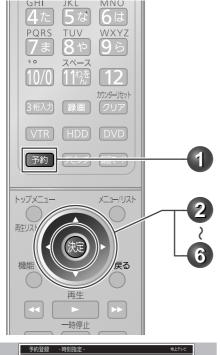
ご注意

番組表は、視聴中の放送局の番組情報のみが取得されるため、お買い上げ直後は視聴中の放送局以外の番組情報は表示されません。全ての放送局の情報を取得したいときは「番組表のデータを更新して表示する (番組表更新)」(⇨67 ページ) をご覧ください。

時刻指定予約（デジタル放送）

「時刻指定予約」機能を使って、リモコンから録画予約してみましょう。

チャンネル日時がすでにわかっている番組などは、手早く予約することができます。
- 予約できる期間は、予約を設定する日から 1 ヶ月先までです。
- 「時刻指定予約」の対象はデジタル放送のみで、録画先は内蔵 HDD のみです。

≫準備

- 録画モードを押して、録画モードを選んでおく。

（例）**時刻指定予約**の使いかた：
- 地上デジタル放送の、012 チャンネルで 10/30、13:00 〜 13:30 の間に放送される番組を録画予約したいとき

1 予約を押す

予約メニューが表示されます。

2 ◆を押して【時刻指定予約(デジタル放送)】を選び、決定を押す

チャンネルリストが表示されます。

3 ◆を押してチャンネルを選び、決定を押す

【時刻指定】画面が表示されます。

4 ◆を押して変更したい項目に移動し、◆で設定を変更する

5 設定が終わったら ◆を押して【確定】を選び、決定を押す

予約内容確認画面が表示されます。

6 予約内容を確認し、決定を押して「時刻指定予約」を終了する

予約内容を修正したいときは、◆を押して変更したい項目に移動し、◆で設定を変更します。

番組表で録画予約する（デジタル放送）

番組表の機能を使って録画予約してみましょう

1 HDDを押して、HDD操作モードにする

本体のHDDインジケーターが点灯します。

- デジタル放送は、HDDにのみ録画できます。

2 地デジ、BSまたはCS1/2で、録画したい放送の種類を選ぶ

3 番組表を押す

4 録画したい番組を選び、決定を押す

- ⏮ ⏭を押すと、表示されている時間帯の前日／翌日に切り換えができます。
- 放送中の番組を選んだときは、【視聴する】と【録画する】の選択画面が表示されます。

【録画する】を選び、決定を押してください。

5 予約内容を確認し、決定を押す

録画予約が完了し、【予約一覧】画面に戻ります。放送中の番組の場合は決定を押すと、通常画面に戻ります。この場合は、手順6を行なう必要はありません。

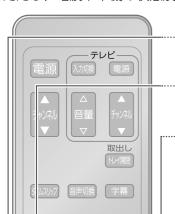
ｽｷｯﾌﾟ	録画日	開始	終了
切	10/30（金）	PM 1:00	PM 1:30
CH	録画先	録画モード	
地上D　081	HDD	TS	
		残量 TS	16h24m

- 予約内容を修正したいときは、◀▶を押して変更したい項目に移動し、▲▼で設定を変更してください。

6 通常画面に戻るには、機能を押す

番組情報を取得する（デジタル放送）

番組表を更新する

番組表や番組予約などに使用する番組情報を取得します。
ただし、電波や本機の状態及び放送局の事情などによっては取得できない場合もあります。

1 地デジを押して地上デジタル放送を選ぶ

2 機能を押す

3 【デジタル設定】を選び、決定を押す

4 【ユーザ設定】を選び、決定を押す

5 【番組情報取得】を選び、決定を押す

6 お好みの取得期間を選び、決定を押す

7 【**取得開始**】を選び、(決定)を押す

8 【**はい**】を選び、(決定)を押す

番組情報の取得が始まります。

9 番組情報取得終了後、【**完了**】が選ばれていることを確認し、(決定)を押す

予約した番組を確認するには

1 予約を押す

2 【予約一覧】を選び、決定を押す

予約内容の一覧が表示されます。

予約内容を変更するには

1 内容を変更したい番組を選び、決定を押す

2 【予約変更】を選び、決定を押す

3 ◀▶を押して変更したい項目に移動し、▲▼で設定を変更する

ｽｷｯﾌﾟ	録画日	開始	終了
切	10/30(金)	PM 1:00	PM 1:30
CH	録画先	録画モード	
地上D 081	HDD	TS	
		残量 TS	16h24m

4 変更が完了したら、決定を押す

予約をキャンセルするには

1 予約を取り消したい番組を選び、決定を押す

2 【消去】を選び、決定を押す

予約変更
消去

3 メッセージを確認し、【はい】を選び、決定を押す

予約を消去しますか?
はい
いいえ

録画した番組を再生する

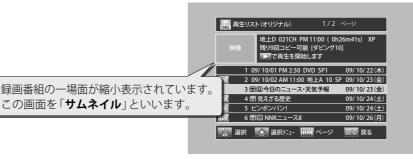
内蔵HDDに録画した番組を再生してみましょう

準備1 HDDを押して、本体前面のHDDインジケーターを点灯させる

・DVD ディスクに録画した内容を表示したいときは、ディスクを入れて、本体前面の DVD 側のインジケーターを点灯させます。

1 トップメニュー/再生リスト を押す

録画した番組の一覧が表示されます。

録画番組の一場面が縮小表示されています。この画面を「**サムネイル**」といいます。

オリジナルとプレイリストの一覧を切り換えるときは、メニュー/リストを押します。

(押すたびに、オリジナルとプレイリストの一覧が切り換わります。)

「タイトル」とは？
録画した番組などをタイトルといいます。

2 見たい番組(タイトル)を選び、決定を押す

メニューが表示されます。

3 お好みの再生方法【リジューム再生】または、【最初から再生】を選び、決定を押す

見終わった録画番組を削除する

内蔵HDD内の見終わった番組はこまめに消しましょう。(削除した番組は元に戻せません。)
残しておきたい番組は、DVDディスクにダビングしておきましょう。(ダビング⇨38ページ)

録画番組で、内蔵 HDD の容量がいっぱいになると新たに録画できなくなってしまうので、こまめに消してね。

準備 1 HDDを押して、本体前面のHDDインジケーターを点灯させせます。

1 トップメニュー/再生リスト を押す

録画したタイトルの一覧が表示されます。

2 消したいタイトルを選び、決定を押す

3 【番組の削除】を選び、決定を押す

※ 録画中のタイトルは削除できません。

4 メッセージを確認して【はい】を選び、決定を押す

5 もう一度【はい】を選び、決定を押す

続けて削除するときは、手順 2 〜 5 をくり返します。

終了する場合は、戻るを押します。

複数のタイトルをまとめて削除する方法もあります。(⇨96 ページ)

市販の DVD ディスクを再生する

映画などのDVDビデオディスクを再生してみましょう

準備 1 テレビを本機と接続しているビデオ入力に切り換えます。

1 DVDを押してDVDインジケーターを点灯させる

2 取出し トレイ開閉を押す

ディスクトレイが開きます。

3 DVDディスクを入れ、取出し トレイ開閉を押してトレイを閉める

ラベル面を上にして、内側の溝に合わせて置きます。
再生が始まります。

再生が始まらない場合

リモコンの再生 ▶を押す

ディスクによっては、「DVD メニュー」画面が表示されます。
以下の「DVD メニューについて」をご覧ください。

DVDメニューについて

ディスクの中には、全体の構成を確かめたり、見たい場面が選べるメニュー画面が記録されているものがあります。
また、字幕や音声の切り換えをメニュー画面から行なう場合があります。

項目を選び、決定を押す

この手順は基本的な操作手順です。
ディスクによっては手順が異なることがありますので、画面に表示される操作手順にしたがってください。

(例)DVD ディスクのトップメニュー画面

ダビングについて

HDD ⇔ DVD間でダビングができます。

内蔵 HDD に
録画した番組

残しておきたい番組
は DVD ディスクに
ダビングします！

DVD

ディスクや記録内容によっては、DVD → HDD にダビングすることもできます。

ディスクの選びかた

ダビングする内容や、
用途に応じてディスク
を選ぼう！迷ったとき
は、お店の人に相談し
てみるのもいいよ。

(詳しくは ➡ 44ページ)

デジタル放送をダビングしたい！

同じディスクに、くり返し録画する？

はい

いいえ

「CPRM 対応」表記のあるディスクを選びます。

ディスクのパッケージなどに記載されています。

※ DVD-R は、容量がいっぱいになってしまうと追加で録画することはできません。
（内容を削除しても空き容量は増えません。）

お知らせ　コピー制限のあるデジタル放送のタイトルのダビングについて

内蔵 HDD に録画したデジタル放送のタイトル (詳しくは ➡ 53、109 ページ)

再生リスト(オリジナル)　1 / 5 ページ
映像　(1h06m41s)　SP
コピー制限情報
で再生を開始します

1	まる得マガジン	09/06/17(水)
2	BS 午後のニュース	09/06/17(水)
3	ホビー	09/06/17(水)
4	ANYニュースシャワー	09/06/17(水)
5	えいごのじかん。	09/06/18(木)
6	世界と日本のサッカー情報	09/06/18(木)

選択　選択メニュー　ページ　戻る　戻る

「CPRM 対応」の DVD ディスクにだけダビングできます。

デジタル放送は、ほとんどの番組が番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて番組を放送しています。コピー制限のあるタイトルは、CPRM という著作権保護技術に対応した DVD ディスクにだけ、ダビングすることができます。

コピー制限情報について

- 【ムーブのみ可能】……………………………「１回だけ録画可能」番組
- 【残り○回コピー可能[ダビング10]】………………「ダビング10」番組
- 【ムーブのみ可能[ダビング10]】…………………「ダビング10」番組
- 【コピーできません】…………………………「1回だけ録画可能」映像を含むプレイリストタイトル
- 【コピーできません[ダビング10]】…………………「ダビング10」映像を含むプレイリストタイトル

コピー制限のない映像をダビングするよ！

同じディスクに、くり返し録画する？

はい

いいえ

※DVD-R は、容量がいっぱいになってしまうと追加で録画することはできません。
（内容を削除しても空き容量は増えません。）

ダビング 10

「コピー」とは？

ダビングしたあともタイトルは元のディスクに残ります。

ダビング元が HDD のとき、DVD ディスクにダビング (コピー 9 回) できます。
コピーできる回数が 0 になると、移動しかできなくなります。

一度DVDディスクに録画(ダビング)したコピー制限のあるタイトルは、ダビング(コピーも移動も)できなくなります。HDDにも戻せません。

内蔵 HDD から DVD にダビングする

内蔵HDDに録画した番組をDVDディスクにダビングしてみましょう(DVDディスクの詳細…⇨44 ～ 49ページ)

準備 1 取出し トレイ開閉 を押してディスクトレイを開き、ディスクをセットします。

- ディスクを入れたら、取出し トレイ開閉 を押して、トレイを閉めます。

1 機能 を押して【ダビング】を選び、決定 を押す

ダビング方向画面が表示されます。

2 【HDD→DVD】を選び、決定 を押す

【ダビングリスト】画面が表示されます。

3 【タイトルの追加】を選び、決定 を押す

タイトル一覧が表示されます。

4 ダビングしたいタイトルを選び、決定を押す

決定を押すと、選択したタイトルがダビングリストに追加され、自動的にダビングリスト画面に戻ります。

- オリジナル一覧/プレイリスト一覧を切り換えるときは、メニュー/リストを押します。
- 一覧を切り換えると、ダビングリストに追加したタイトルは削除されます。

⏮ページ切り換え⏭

再生リスト（オリジナル）　1/2 ページ

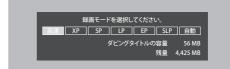
映像　地上D 021CH PM 11:00（0h26m41s） XP
残り9回コピー可能［ダビング10］
▶で再生を開始します

	1 09/10/01 PM 2:30 DVD SP1	09/10/22（木）
New	2 09/10/02 AM 11:00 地上A 10 SP	09/10/23（金）
	3 ㊞㊂今日のニュース・天気予報	09/10/23（金）
New	4 ㊞見えざる歴史	09/10/24（土）
New	5 ピンポンパン！	09/10/24（土）
New	6 ㊞㊁NNKニュース8	09/10/26（月）

選択　選択メニュー　ページ　戻る 戻る

5 複数のタイトルをダビングするときは、操作手順 3、4 をくり返す

6 すべてのタイトルの追加が終わったら、ダビングリスト画面で【ダビング開始】を選び、決定を押す

7 【録画モード】を選び、決定を押す

8 【はい】を選び、決定を押す

ダビングが始まります。

画面上に表示される情報のみかた

放送中に、番組の内容や情報を見るには(デジタル放送)

番組視聴中に番組詳細を押すと、番組情報を確認することができます。

●番組表を表示しているとき

- 番組表を表示中に番組詳細を押しても、番組情報を表示させることができます。

カーソルで選択している番組

お知らせ

- 番組によっては番組説明が表示されない場合もあります。
- デジタル放送の番組説明は、簡易説明の後に詳細説明が表示されますが、表示に数分かかることがあります。また、地上デジタル放送を録画中は、他チャンネルの情報を取得できないことがあります。この場合は、簡易説明が表示されます。

内蔵HDDや各ディスクの残量、本機の設定を表示する

HDD　DVD-RW　DVD-R　DVDビデオ　CD

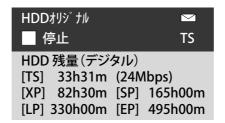
現在どの部分をどのような設定条件で操作しているかなどを、画面に表示させて確認できます。(ディスクや放送によって内容は異なります。)

1 画面表示を２回押す

(例) 内蔵 HDD 停止中の画面表示

下部の表示がタイトル番号、ビットレートなどの情報に切り換わります。
T：タイトルまたはトラック番号
C：チャプター番号
◷：再生または録画時間 (時間 (h)、分 (m)、秒 (s))

- TS モードの場合、ビットレートは表示されません。
- 同時録画再生中は･･･再生中の情報が表示されます。再び画面表示を押すと、録画情報が表示されます。もう一度画面表示を押すと、表示が消えます。
- ２番組同時録画中は・・・デジタル放送の録画情報が表示されます。再び画面表示を押すと、アナログ放送の録画情報が表示されます。

2 もう一度 画面表示を押す

下部の表示が操作先 (HDD または DVD) の録画可能時間 (録画モード別) に切り換わります。もう一度画面表示を押すと、表示が消えます。

- 再生中、または同時録画再生中は表示されません。
- 【HDD 残量 (デジタル)】の場合、【SLP】は表示されません。
- 【HDD 残量 (アナログ)】、または【DVD 残量 (アナログ)】の場合、【TS】は表示されません。

ディスクを購入する前に

内蔵 HDD の取扱い

記録容量が大きく、編集作業にも向いているため、録画するには内蔵 HDD がおすすめです。
ただし、内蔵 HDD は録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。たいせつな映像や残しておきたい映像は、こまめにディスクにダビングして保存してください。(ディスクの保存性能を当社が保証するものではありません。)
内蔵 HDD は非常に精密な機器で、使用状況によっては記録内容が破損・消失したり、録画や再生が正常にできなくなるおそれがあります。衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。
取扱上のご注意について詳しくは、⇨準備編 6、 7、60 ページをお読みください。

記録できるディスク

次ページの表を参考に、用途に合わせてディスクを選ぶ

- DVD-R などディスクに残す場合は、どの種類のディスクに残せるかをチェックします。内蔵 HDD に録画して見たあとに消してしまう場合や、内蔵 HDD に録画したあとにダビングする場合は、あとからでもかまいません。

次ページの表を参考に、用途に合わせて、ディスクを初期化 (フォーマット) する

- ディスクに残すタイトルの種類に適したフォーマットで初期化する必要があります。

直接ディスクに録画する場合には、フォーマットなどによる制限事項があります。
詳しくは「内蔵 HDD や対応ディスクに直接録画できる内容」(⇨51 ページ) をご覧ください。

録画と再生が可能なディスク

■ディスクとフォーマットを選びましょう

下記表に記載されているディスクをご使用時でも、ディスクの記録状態、傷、汚れなどディスク自体の状態、DVD 録画機のレーザーピックアップの状態により録画できない場合があります。
ディスクや録画条件によっては、録画やダビング、または再生ができない場合があります。
また、ディスクに表示の倍速で記録できない場合があります。DVD-R の 2 層ディスクの記録には対応していません。

※ デジタル放送の録画制限がある番組を録る場合は CPRM 対応の DVD ディスクを使用してください。
「CPRM」は、番組制作者などの著作権を守るための**著作権保護技術**です。
ディスクをご購入のときには、「CPRM 対応」などの記載があるか、ご確認ください。

○:できる　△:ダビングのみできる　×:できない

本書で使用されているアイコン		HDD	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (ビデオモード)	DVD-R (VRモード)	DVD-R (ビデオモード)	VHS
メディアサイズ		–	12cm盤　片面1層 8 cm盤　片面1層		12cm盤　片面1層 8 cm盤　片面1層		–
記録条件など		–	高速記録6倍速ディスクまで対応 (ただし、本機での実動作は2倍速までの対応となります。) Ver.1.1/1.2 Ver.1.1/1.2 (CPRM対応)		高速記録16倍速ディスクまで対応 (ただし、本機での実動作は4倍速までの対応となります。) Ver.2.0/2.1 Ver.2.0/2.1 (CPRM対応)		–
記録フォーマット		–	VRモード	ビデオモード	VRモード	ビデオモード	–
録画	録画制限番組 ※1	○	△	×	△	×	△
	番組表からの録画	○	×	×	×	×	×
	地上アナログ放送、外部入力 ※2	○	○	○	○	○	○
	くり返し録画 (ビデオテープのみ上書き録画可能)	○	○	○	×	×	○
再生	再生	○	○	○	○	○	○
	再生リストの表示	○	○	○	○	○	×
	追っかけ再生	○	×	×	×	×	×
	再生音声の切り換え	○	○	×	○	×	○

※ 1　デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組や「ダビング 10」番組などのことを言います。ディスクへのダビングには制限があります。(⇨53 ページ)
※ 2　ホームターミナル / セットトップボックスなど、外部入力を使ったケーブルテレビ (CATV) や「スカパー！ e 2」などの「ダビング 10」番組の録画やダビングについては、デジタル放送の「1回だけ録画可能 」番組の場合と同様となります。

CPRM (Content Protection for Recordable Media) とは？

「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」の放送番組の録画に対してスクランブル処理をするコピー防止システムです。
本機は CPRM に対応しており、「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」の放送番組を録画できますが、「1 回だけ録画可能」の録画のコピーは作成できません。「ダビング 10」の録画は 9 回までコピーの作成が可能ですが、10 回目はムーブとなります。
録画された番組は、CPRM 対応機器で再生できます。

万一、何らかの不具合が発生した場合でも、録画 / 編集ができなかった内容の補償、録画 / 編集されたデータの損失、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
本機で録画したディスクを当社以外の製品で使用した場合や、当社以外の機器で録画したディスクを本機で使用した場合の不具合も含みます。
- 録画用のディスクをご使用ください。
- ディスクに表示された最大記録速度と、本機でのダビング速度とは異なる場合があります。また、ダビング速度 (倍速) はすべてのディスクに対して保証するものではありません。

お知らせ

- DVD-RW、DVD-R(ビデオモード)の場合、録画時のアスペクト比は【セットアップ】画面の【録画設定】–【録画アスペクト(ビデオモード)】で設定できます。(⇨126ページ)

再生だけが可能なディスクについて

下記表に記載されているディスクをご使用時でも、記録時間が短いディスク、ディスクの記録状態、傷や汚れなどディスク自体の状態、本機のピックアップレンズの状態や、ディスクと記録用機器との相性により再生できない場合があります。

○:できる　×:できない

メディアのロゴ		DVD VIDEO ※1	COMPACT disc DIGITAL AUDIO / Recordable / ReWritable ※2	COMPACT disc Recordable / ReWritable ※3	DVD-RAM ※4
本書で使用されているアイコン		DVDビデオ	CD	JPEG	–
メディアサイズ		12cm盤　片面1層/2層 8cm盤　片面1層/2層	12cm盤 8cm盤(シングル)	12cm盤 8cm盤	12cm盤 8cm盤
記録条件など		2 ALL リージョン番号 (再生可能地域番号) 「2」または、「ALL」	–	–	–
記録フォーマット		ビデオモード	音楽用CD(CD-DA)フォーマット	JPEG形式のファイル	VRモード
再生	再生	○	○	○	○
	再生リストの表示	×	○	○	○
	ランダム/プログラム再生	×	○	○/×	×
	再生音声の切り換え	○	○	×	○

※1　本機は NTSC(日本のテレビ方式) に適合しています。PAL や SECAM など、ほかのテレビ方式で記録されたディスクは再生できません。
※2　音楽用 CD フォーマットで記録され、ファイナライズ済みのディスクのみ再生できます。
※3　静止画 JPEG 形式 (拡張子が「.jpg(.JPG)」、「.jpeg(.JPEG)」) のファイルで、ファイナライズ済みディスクのみ再生できます。
※4　DVD-RAM については、ほかの DVD レコーダーの VR モードで録画されているディスクで、カートリッジからディスクを取り出せるタイプのディスクのみ再生できます。すべての DVD-RAM の再生を保証するものではありません。

- DVD-RW(VR モード) に録画したディスクは、RW COMPATIBLE 表示の付いた VR モード対応の DVD プレーヤー / レコーダーでのみ再生できます。

RW COMPATIBLE	この表示は、DVDレコーダーでVRモード(ビデオレコーディングフォーマット)記録されたDVD-RWディスクが再生できる機能を示します。ただし、録画制限のある番組を録画したディスクは、CPRM対応機器で再生が可能です。

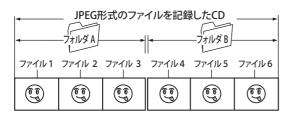
- DVD-R の VR モードに録画したディスクは、DVD-R の VR モードに対応した DVD プレーヤー / レコーダーでのみ再生できます。
- CPRM 対応のディスクは、CPRM 対応の DVD プレーヤー / レコーダーでのみ再生できます。
- DVD+RW、DVD+R、DVD-RAM のメディアアイコンは表記しておりません。
- DVD+RW、DVD+R については、対応しているレコーダーで録画後にファイナライズされたディスクの再生のみできます。
- 従来の「VARDIA」、RD シリーズ、カンタロウシリーズで記録したディスクは、記録した機種でファイナライズ後、再生のみ可能です。

お知らせ

- 8 cm盤ディスクの再生には、8 cmアダプターは使用しないでください。故障の原因となります。
- 上記のロゴが入ったディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用されても、再生の保証や画質・音質の保証はいたしかねます。
- DVDビデオは、制作者の意図により操作や機能が本書の説明と異なったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- テレビ画面に赤色の 🚫 が表示された場合、ディスク側、または本機で操作を禁止しています。ディスクの説明書もあわせてご覧ください。
- メニュー画面や操作内容が表示されたときは、表示の内容にしたがって操作してください。

●ディスクの内容の区分

- 一般に、DVD ビデオディスクに収録された内容は、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
- 音楽用 CD の場合は、「トラック」で区切られています。
- JPEG 形式のファイルが記録された、CD-RW、CD-R の場合、データは「フォルダ」という大きな区切りと、「ファイル」という小さな区切りで構成されます。パソコンなどで JPEG 形式のファイルを作成する際、ファイルは階層 (フォルダ) に分けて記録させることができます。

(例)

- 「.jpg(.JPG)」、「.jpeg(.JPEG)」拡張子が付いたファイルでも、JPEG 形式で記録されていないものは、再生するとノイズが出ることがあります。
- 最大 255 フォルダ、999 ファイルまで対応しています。
- ファイルサイズは、12MB まで対応しています。
- 画素数は、32 × 32 ～ 6300 × 5100 まで対応しています。
- 使用できるディスクは、ISO9660 でフォーマットされている CD-RW、CD-R のみです。
- 記録状態によっては、正常に再生できないことがあります。
- プログレッシブ形式の静止画 (JPEG 形式) は再生できません。
- Motion JPEG には対応していません。

タイトル　：DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
短編集の「話」に相当します。

チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
本の「章」に相当します。

トラック　：音楽用 CD の内容を曲ごとに区切ったものです。

ファイル　：ひとつひとつのデータのことです。

フォルダ　：ファイルやフォルダなどの集合を内包する階層のことです。

 は DVD フォーマット / ロゴ ライセンシング株式会社の商標です。

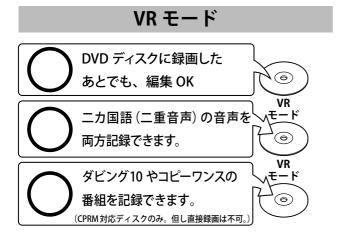
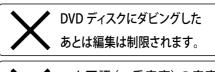
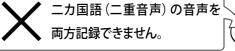
ディスクに録る前に

ディスクを初期化 (フォーマット) する

DVD-RW、DVD-R に録画するときは、「VR モード」か「ビデオモード」のどちらかの記録フォーマットを選択できます。

フォーマットと特長		VRモード DVD録画の基本的な方式で、本機のいろいろな編集機能が楽しめます。	ビデオモード 市販のDVDビデオと同じ方式で、ほかのDVDプレーヤーと互換性があります。
デジタル放送の録画(録画制限のある番組)		**できる** ※CPRM対応のディスクのみ (HDDからのダビングによってのみお楽しみいただけます。)	**できない**
二カ国語放送の録画		**主音声/副音声ともに録画できる** (再生時に切り換えることができます。)	**主音声/副音声のいずれか選択した音声のみ録画できる**
記録フォーマットの選択	DVD-RW	**ディスクを初めて使うときに、VRかビデオのどちらかのモードを選択する** (あとで、記録フォーマットを変更することができます。)	
	DVD-R	**未使用の場合のみ、VRモードに変更できる** (一度VRモードに変更すると、再び変更はできません。)	**変更しないで録画すると、自動的にビデオモードで録画される**
番組削除後のディスク残量	DVD-RW	**増える**	**最後に録画した番組を削除した場合のみ増える**
	DVD-R	**増えない**	**増えない**
ファイナライズ後の編集・消去	DVD-RW	**できない** (ファイナライズを解除すればできます。)	**できない** (ファイナライズを解除すればできますが、VRモードよりも編集機能は制限されます。)
	DVD-R	**できない**	**できない**
他機との互換性		**VRモード対応の機器で再生できる** (ファイナライズが必要な場合があります。)	**ファイナライズ後、他機でも再生できる** (すべての機器での再生を保証するものではありません。) ※DVD-RW、DVD-Rへのビデオモードによる録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによっては再生できないことがあります。

●VRモードとビデオモードの違い

VR モード

ビデオモード

ビデオ モード

DVDディスクを初期化する

本機の機能を使う前に、未使用の DVD ディスクは初期化をして記録フォーマットを決定します。

- DVD-Rをビデオモードで使用する場合は、初期化は不要です。

⇨48 ページの表を参考にしてください。

未使用のDVD-RWを初期化する (論理フォーマット)

1 未使用のDVD-RWを入れると、自動的に【フォーマット】画面が表示されるので、記録フォーマットを選び、決定を押す

DVD-RWの記録フォーマットの変更(再初期化) 未使用のDVD-RをVRモードで初期化する

1 ディスクを入れ、機能を押す

2 【ディスク管理】を選び、決定を押す

3 【DVDメニュー】を選び、決定を押す

4 【フォーマット】を選び、決定を押す

5 記録フォーマットを選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

6 【はい】を選び、決定を押す

最終確認画面が表示されます。

7 もう一度【はい】を選び、決定を押す

初期化が始まります。

お知らせ

- ディスクに劣化や欠陥が多くなると、録画ができなくなることがあります。記録済みの内容は削除されますが、ディスクの初期化を実行すると改善されることがあります。

ご注意

- 記録済みの DVD-RW を再初期化しなおすと、記録内容はすべて消去されます。また、上記以外のディスクを再初期化することはできません。
- DVD-R は、一度 VR モードに変更 (フォーマット) すると、ビデオモードに戻すことはできません。また、使用済みの DVD-R はフォーマットできません。
- 「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」番組をダビングするときは、CPRM 対応のディスクを使用してください。

録画モードの設定

録画方式について

TS 録画、VR 録画の違い

	TS 録画	VR 録画
録画できる放送	デジタル放送	デジタル放送 / アナログ放送外部入力映像
どんな記録方法？	本体内蔵のデジタルチューナーで受信したデジタル放送の番組を、そのままの画質や音質で記録する方法です。	本体内蔵のチューナーや外部入力の映像をMPEG2 映像で圧縮して記録する方法です。DVD と同じ記録方式です。
画質と音質は	録画モードは TS 固定です。	任意の録画モード (標準画質) で録画することができます。ハイビジョン画質のまま記録はできません。
	音声は放送で送られてきたままを記録します。	音声はステレオまたは、モノラルの二カ国語になります。
どんなときに選ぶの？	デジタル放送をそのままの画質で録画したいときに選びます。	従来の DVD 機器でも再生したいとき、または地上アナログ放送や外部機器から録画したいときに選びます。
再生互換性は？	TS 録画は、本機の HDD にのみ録画可能ですので、他の DVD 機器で再生することはできません。	ビデオモードで保存した場合は、多くの DVD 機器で再生ができます。 VR モードで保存した場合は、VR モードに対応している DVD 機器でのみ再生ができます。 CPRM 対応のディスクは CPRM に対応した機器である必要があります。
映像方式	MPEG2-TS	MPEG2-PS
音声方式	AAC	ドルビーデジタル、リニア PCM

○:できる　×:できない

録画モード		画質または音質	デジタル放送の録画	地上アナログ放送の録画	外部入力からの録画	字幕放送の録画	データ放送の録画	およその録画時間 (目安)	
								HDD	DVD-RW / DVD-R
TS		高画質・高音質	○	×	×	○ ※ 2	○ ※ 3	29 時間 ※ 4 (17Mbps 基準)	—
								21 時間 ※ 5 (24Mbps 基準)	—
VR	XP		○	○	○	×	×	52 時間	1 時間
	SP		○	○	○	×	×	104 時間	2 時間
	LP		○	○	○	×	×	208 時間	4 時間
	EP		○	○	○	×	×	312 時間	6 時間
	SLP ※ 1	低画質・低音質	×	○	○	×	×	416 時間	8 時間

※ 1　SLP モードは、本機で録画・再生するためのモードです。他機では再生できない場合があります。
※ 2　デジタル放送を HDD に TS モードで録画した場合のみ、字幕情報の記録再生に対応しています。
※ 3　デジタル放送を HDD に TS モードで録画した場合のみ、データ放送の記録再生に対応しています。
※ 4　地上デジタル放送の HD 放送の場合です。
※ 5　BS・110 度 CS デジタル放送の HD 放送の場合です。

録画予約、ダビング (HDD → DVD) で使える録画モード (ジャストレコーディング用)

○:できる　×:できない

録画モード	画質	デジタル放送の録画	地上アナログ放送の録画	外部入力からの録画	ダビング (HDD→DVD)	録画先/録画予約先で選べるディスク	備考
自動	自動 (高〜低)	×	○	○	○	DVD-RW DVD-R	録画開始時のディスクの残量と録画時間から、最後まで録画できるもっとも高画質の録画モード(XP〜SLP)で録画されます。

- 録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間とは異なることがあります。
- 本機は、効率よく録画を行なうために可変ビットレート方式で録画を行なっており、映像によって録画できる時間が変わります。
- 本機の 1 番組あたりの連続録画可能時間について

HDD ························最大約 12 時間まで (連続録画可能時間を超えると、録画が自動的に停止します。)

VRモード ビデオモード ··················連続録画時間に制限なく、ディスクの残量がなくなるまで録画されます。

TS モードについて

TS モードはデジタル放送をハイビジョン画質のまま HDD に録画できますが、録画後に利用できる機能が下記表のように制限されます。使いたい機能によって、録画予約時の録画モードをお選びください。

○:できる　×:できない

録画モード	高速ダビング	追っかけ再生	プレイリスト作成・再生	可変スキップ 可変リプレイ
TS	×	○	×	○

TSタイトル再生時は、スロー(1/3倍速)/逆スロー(1/4倍速)再生の速度が、それぞれ1段階になります。

内蔵 HDD や対応ディスクに直接録画できる内容

録画方式	録画先		
	内蔵 HDD	VR モードのディスク	ビデオ モードのディスク
VR 録画	○	デジタル放送×　アナログ放送○	デジタル放送×　アナログ放送○
TS 録画	○	×	×

録画モードの設定・つづき

お好みの録画モードを設定する

VR 録画する場合、録画モードによって、録画できる容量が変わります。
録画モードは、[録画モード]で切り換えます。

通常録画や外部入力録画時の録画モード選択

録画や録画予約をするときに、録画モードを選ぶことができます。
高画質で録画したい場合、長時間の番組を DVD に保存するため、画質を落として録画する場合など、お好みで録画モードを選んでください。

1 [HDD]、[DVD] または [VTR] を押し、「HDD」、「DVD」または「VTR」を選ぶ

2 [録画モード]を押して、録画モードを選ぶ

二カ国語 (二重音声) 放送を録画するときの設定

録画モードや【セットアップ】の画面の【録画設定】ー【二カ国語音声】、【外部入力音声】の設定(⇨126ページ)によって、記録される音声が異なります。録画前に、設定を確認してから録画してください。

[網掛け]はお買い上げ時の設定です。

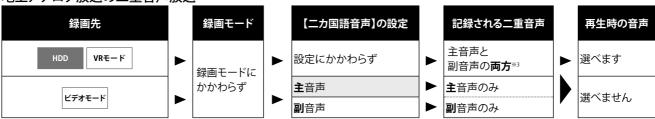
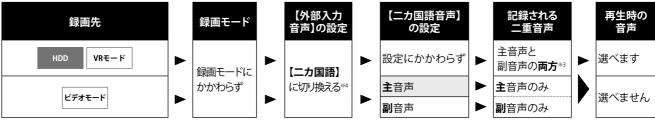
デジタル放送の二重音声放送およびデジタル放送のマルチ音声放送

録画先	録画モード	【二カ国語音声】の設定	記録される二重音声	再生時の音声
HDD	TS	設定にかかわらず	主音声と副音声の**両方**※1	選べます
	XP SP LP EP	**主**音声	**主**音声のみ※2	選べません
		副音声	**副**音声のみ※2	

地上アナログ放送の二重音声放送

録画先	録画モード	【二カ国語音声】の設定	記録される二重音声	再生時の音声
HDD VRモード	録画モードにかかわらず	設定にかかわらず	主音声と副音声の**両方**※3	選べます
ビデオモード		**主**音声	**主**音声のみ	選べません
		副音声	**副**音声のみ	

外部入力からの二重音声放送

録画先	録画モード	【外部入力音声】の設定	【二カ国語音声】の設定	記録される二重音声	再生時の音声
HDD VRモード	録画モードにかかわらず	**【二カ国語】**に切り換える※4	設定にかかわらず	主音声と副音声の**両方**※3	選べます
ビデオモード			**主**音声	**主**音声のみ	選べません
			副音声	**副**音声のみ	

※ 1　デジタル放送のマルチ音声放送を TS モードで録画する場合は、複数の音声がすべて記録されます。
※ 2　デジタル放送のマルチ音声放送を XP、SP、LP、EP モードで録画する場合・・・
- 現在放送中の番組を録画するときは、視聴中の音声が記録されます。
- 本機の電源「切」状態から予約録画を実行するときは、放送波からの初期設定音声が記録されます。
- 本機の電源「入」状態から予約録画を実行するときは、録画開始の直前に選ばれていた音声が記録されます。

※ 3　【セットアップ】画面の【録画設定】ー【録画音声 (XP)】を【PCM】に設定して XP モードで録画する場合は、主音声 / 副音声の一方のみが記録されます。この場合、再生時の音声は選べません。
※ 4　必ず【外部入力音声】を【二カ国語】に設定したあと、【二カ国語音声】でお好みの音声を選んでください。
【外部入力音声】を【ステレオ】にすると、再生時に主音声と副音声が重なって再生されます。

コピー制限のある番組の録画について

デジタル放送を録画する前に知っておきたいこと

デジタル放送では、ほとんどの番組にコピー制限があり、番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて放送しています。
コピー制限のある番組は、CPRM に対応した録画機器とディスクでのみ、録画することができます。(ただし、DVD への直接記録はできません。)
本機はこの技術に対応しています。

●コピーワンス放送のHDDへの録画

(対応ディスクに 1 回のみ移動可能)
- 録画するとコピー禁止タイトルになり、ダビングは移動のみとなります。
- 内蔵 HDD に録画した番組は、CPRM に対応したディスクに移動することができます。
  (移動した部分は、内蔵HDDから削除されます。)

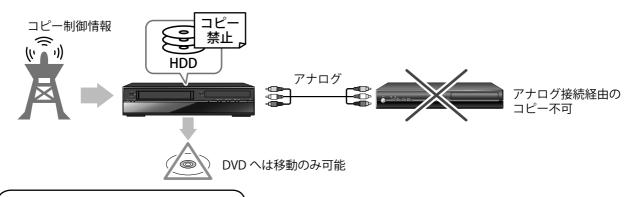
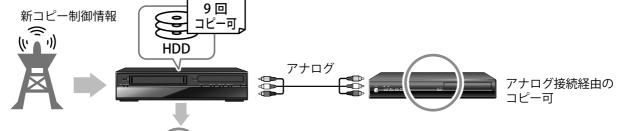
●ダビング10放送のHDDへの録画

(対応ディスクにコピー 9 回と移動1 回が可能)
- 録画したタイトルは、9 回コピーが可能ですが、最後の 1 回を行なうとコピー禁止のタイトルになります。
- 内蔵 HDD に録画した番組は、9 回まで CPRM に対応した VR モードのディスクにコピーすることができます。
- コピーが 9 回許可されているタイトルでも、DVD に移動したらコピー禁止のタイトルになり元には戻せません。

●ダビング10番組について

ダビング 10 番組 (以下、ダビング 10) とは、デジタル放送でダビング元が HDD のときに、ダビングが最大 10 回 (コピー 9 回と移動 1 回) できる番組のことです。

「「コピー」と「移動」の違い」(⇨109 ページ) もご覧ください。

• ダビング 10 でも、ダビングしたものからさらにコピー (孫コピーを作成) することはできません。

デジタル放送 / アナログ放送を楽しむ

本機でテレビ放送を視聴するための方法や、
便利な機能などを、説明しています。

放送中の番組を楽しむ

番号ボタンやチャンネルボタンで選局する

地上デジタルなど、放送の種類を切り換える

1 外部入力 アナログ、地デジ、BS、CS1/2を押して、放送の種類を選ぶ

本体表示窓

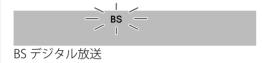
地上アナログ放送 (何も表示されません。)

DTV

地上デジタル放送

BS

BS デジタル放送

CS

110 度 CS デジタル放送

地上デジタル放送受信中の表示例

地上アナログ放送受信中の表示例

2 デジタル放送(地上D・BS・CS)の場合は サービス切換を押して、メディアを選ぶ

ボタンを押すたびに、テレビ→ラジオ * → データ→テレビ…と切り換わります。
* 地上デジタル放送の場合はラジオ放送はありません。

3 チャンネルを選ぶ

以降の選局方法の中から選んで行なってください。

■ チャンネルボタンで選局する

1) ▲チャンネル▼を押して、チャンネルを選ぶ

チャンネルを順送りで選局します。

■ 3 けたのチャンネル番号を入力して選局する

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

1) 3桁入力を押す

画面に 3 けた入力欄が表示されます。

2) 番号ボタンを押して、3けたのチャンネル番号を入力する

入力したチャンネルに切り換わります。

■ 番号ボタンで選局する

お買い上げ時に設定されている内容 (BS デジタル放送)

ボタン	チャンネル	放送局名
1	101	NHKBS1
2	102	NHKBS2
3	103	NHKハイビジョン
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日
6	161	BS-TBS
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ
9	191	WOWOW
10/0	200	スター・チャンネルBS
11	211	BS11
12	222	TwellV

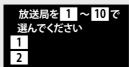
お買い上げ時に設定されている内容 (110 度 CS 1/ 2デジタル放送)

ボタン	チャンネル		放送局名	
	CS 1	CS 2	CS 1	CS 2
1	−	100	−	e 2プロモ
2	−	110	−	ワンテンポータル
3	−	−	−	−
4	−	300	−	日テレプラス
5	055	−	ショップチャンネル	−
6	−	160	−	C-TBSウエルカム
7	−	−	−	−
8	−	302	−	フジテレビ721
9	−	194	−	インターローカルTV
10/0	−	101	−	宝塚プロモチャンネル
11	−	−	−	−
12	−	−	−	−

- 本機では操作先を VTR にしている場合、地上デジタル放送は選局できません。地上アナログ放送のチャンネルのみ選局できます。
- 地上アナログテレビ放送と BS アナログテレビ放送は 2011 年 7 月 24 日までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログ放送および BS アナログ放送終了後は、地上アナログ放送および BS アナログ放送に関する機能はお使いいただけません。

ワンポイント

枝番号の異なる放送を選局するには (地上デジタル放送)

枝番号とは、将来多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。
(例) 入力した 3 けたチャンネルに枝番号がある場合

画面に枝番号チャンネル選択の表示がでます。

放送局を番号ボタンで選局します。

放送中の番組を見ているときに使える便利な機能

字幕や音声、マルチビュー放送の映像などを切り換えたり、データ放送を見ることができます。

字幕を切り換える

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

字幕のある番組をご覧のとき、字幕の表示切り換えをすることができます。

1 字幕を押す

押すたびに、字幕が切り換わります。

音声を切り換える

地上アナログ　地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

主音声と副音声がある番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しむことができます。

1 音声切換を押す

押すたびに音声が切り換わります。

二重音声の番組
「主」(主音声)→「副」(副音声)→
「主+副」(主音声+副音声)(…→「主」に戻る)

テレビに連動したデータ放送を見る

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

1 データ放送のある番組を見ているときに、dを押す

2 見たい項目を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

- 番組によって、カラーボタンや番号ボタンを使った選択画面が表示されますので、その指示に従ってください。

テレビ放送とは別に独立したデータ放送を見る

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

1 デジタル放送を視聴中にサービス切換を押し、【データ】を表示させる

2 チャンネルを▲チャンネル▼で選ぶ

- 3桁入力を押して【チャンネル番号入力】画面を表示させ、1あ～10/0でお好みのチャンネル番号を入力したり、番組表から選べます。

3 画面の案内にしたがって、リモコンを操作する

テレビ放送に戻す場合は【テレビ】が表示されるまで【サービス切換】をくり返し押します。

お知らせ

- ラジオ放送や独立データ放送は録画できません。
- ラジオ放送や独立データ放送に切り換えたあと番組表を表示すると、ラジオ放送や独立データ放送チャンネルのみの番組表が表示されます。
- 番組によってはテレビ放送やラジオ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示される場合があります。
- 番組に連動したデータ放送があるかどうかは、番組詳細を押して【番組詳細】画面を表示し、アイコンなどで確認できます。
- デジタル放送を録画した番組の再生中は、ラジオ放送や独立データ放送の視聴はできません。

マルチビュー放送を見る(映像切換)

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

マルチビュー放送とは、複数の映像を同じチャンネルで楽しむことができる放送です。

- たとえば野球中継などで、3方向(バックネット裏、真上、バックスタンド)からの映像を切り換えて見るときに使います。

1 マルチビュー放送を行なっている番組を選局しているときに、アングル映像を押して、見たい映像を選ぶ

押すたびに、映像が切り換わります。

お知らせ

映像を切り換えると、それに伴って音声が自動的に切り換わる場合もあります。(これをマルチビューサービスといいます。)

「信号切換」画面で切り換える

1 デジタル放送を視聴中に、番組詳細を押す

2 【信号切換】を選び、決定を押す

3 お好みの信号を◀・▶で選び、▲・▼で設定を切り換えて、決定を押す

放送中の番組を楽しむ・つづき

デジタル放送関連の便利な機能

降雨対応放送に切り換える

BS デジタル　CS デジタル

衛星を利用した放送では、雪や雨などの影響で電波が弱まり、放送が受信できなくなる場合があります。
その場合でも、降雨対応放送が行なわれているときには、以下の操作で放送が見られます。

1 機能を押す

【機能一覧】画面が表示されます。

2 【デジタル設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

【デジタル設定】画面が表示されます。

3 【ユーザ設定】を▲・▼で選び、決定を押す

【ユーザ設定】内の項目が選択できるようになります。

4 【降雨対応放送設定】を▲・▼で選び、決定を押す

【降雨対応放送設定】画面が表示されます。

5 ▲・▼でお好みの降雨対応放送設定を選び、決定を押す

お知らせ

- 降雨対応放送は、通常の放送に比べて品質が落ちる場合があります。
- VR録画中に、降雨対応放送に自動的に切り換わることがあります。
- TS録画中に降雨などで通常の受信ができなくなると、その間の録画は一時停止状態になります。
- 降雨対応放送を視聴中にTS録画を行なうと、自動的に通常の放送に切り換わります。
- 【自動切換する】に設定していると、天候回復後、自動的に通常の放送に切り換わります。

放送局や本機からのメールを読む

放送局から送られてくるデジタル放送の番組などの情報や停電や録画予約の重複などで録画などができなかったときは、メールが送られてきます。画面表示を表示すると✉が表示されますので、メールの内容を確認してください。（ただし、放送局変更、電話回線確認、通信中断などのお知らせがあった場合は、✉は表示されません。）

1 機能を押す

【機能一覧】画面が表示されます。

2 ▲・▼・◀・▶で【お知らせメール】を選び、決定を押す

【お知らせメール】画面が表示されます。

3 ▲・▼で読みたいメールを選び、決定を押し、内容を確認する

✉・・・・未読メール
✉・・・・既読メール

- 別ページを表示するときは、【前へ】または【次へ】を選び、決定を押します。

4 通常画面に戻るには、機能を押す

お知らせ

- 放送局から送られてくるメールは31通まで記録されます。31通を超えた場合は、古いメールから自動的に消去されます。
- 本機からの内部メールは、10通まで表示できます。10通以上になると、古い既読メールから削除されます。既読メールがないときは、古い未読メールから削除されます。
- 内部メールは、電話回線を使用して異常があったときや、予約が失敗したときなどに送られてくる重要な情報です。内部メールの内容は、必ずご確認ください。

デジタル放送に関する情報を確認する

110 度 CS デジタル放送から送られてくるお知らせ（ボード）や、B-CAS カード情報、チャンネル一覧を確認できます。

1 地デジ、BS または、CS1/2 で情報を確認したいデジタル放送を選ぶ

- 110 度 CS 放送からのお知らせ（ボード）を読む場合は、110 度 CS デジタル放送を選びます。
- B-CAS カード情報を確認する場合は、放送を選ぶ必要はありません。

2 機能を押す

【機能一覧】画面が表示されます。

3 ▲・▼・◀・▶で【デジタル設定】を選び、決定を押す

【デジタル設定】画面が表示されます。

4 ▲・▼で【お知らせ/情報】を選び、決定を押す

【お知らせ / 情報】内の項目が選択できるようになります。

5 以下の操作を行なって確認する

110度CSデジタル放送局からのお知らせ（ボード）を読むときは

①▲・▼で【ボード（CS）】を選び、決定を押す

【ボード（CS）】画面が表示されます。

- 別ページを表示するときは、▲・▼・◀・▶で【前へ】または【次へ】を選び、決定を押します。

②▲・▼で読みたいボードを選び、決定を押す

内容が確認できます。

録画する

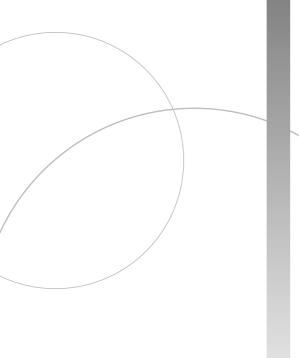
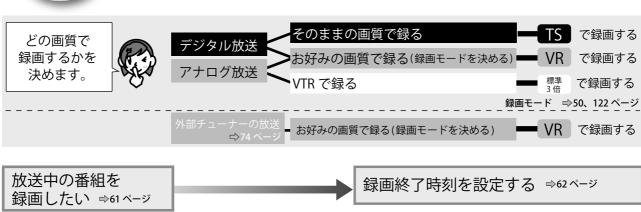
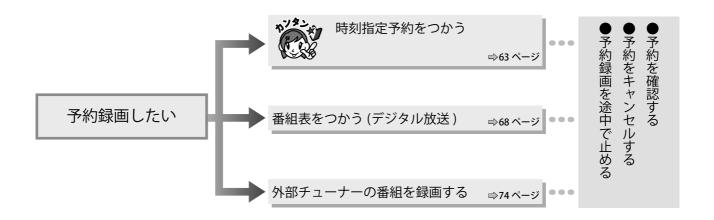
番組表の機能や使い方、便利な録画予約や録画のしかたなどを、説明しています。

録画について

知っておきたい！録画のこと

放送中の番組を録画したい ⇨61 ページ → 録画終了時刻を設定する ⇨62 ページ

■内蔵 HDD や対応ディスクに直接録画できる内容

録画方式	録画先				
	内蔵 HDD	VR モードのディスク		ビデオモードのディスク	
VR 録画	○	デジタル放送×	アナログ放送○	デジタル放送×	アナログ放送○
TS 録画	○	×		×	

■放送中の番組を録画するときに知っておきたい用語とお知らせ

タイトル	**録画した番組のことです。**一冊の本に相当します。本体の画面や本書では、「**タイトル**」や「**録画タイトル**」などと、表示および表記しています。
プレイリスト	録画した番組 (タイトル) で見たい場面だけを集めた仮想のタイトルです。
チャプター	タイトルの内容を、場面ごとに小さく区切ったものです。タイトルを一冊の本としたとき、チャプターは「章」やしおりをはさんで区切った箇所に相当します。

録画できる最大タイトル数について

内蔵 HDD：600 タイトル / チャプター数・1 タイトルあたり約 99
VR モードディスク：99 タイトル / チャプター数・
オリジナル / プレイリスト合わせて 1 タイトルあたり約 999
ビデオモード ディスク：99 タイトル / チャプター数・
1 タイトルあたり約 99
※最大タイトル、チャプター数は目安です。

1 回の最長連続録画予約時間について

内蔵 HDD/DVD：最長 11 時間 59 分

放送中の番組を録画する

HDD | VRモード | ビデオモード

DVD に記録したい場合でも、まずは内蔵 HDD に録画することをおすすめします。
※ 本機につないだ外部チューナーの番組を録画したいときは、「外部チューナーの番組を録画する (スカパー！ /CATV チューナー番組の録画)」 (⇨74 ページ) をご覧ください。

1 録画したい番組を見ているときに、HDDを押して、録画先(HDD)を選ぶ

- チャンネルの変更方法は、⇨56 ページをご覧ください。

2 録画モードを押して録画モードを選ぶ

録画モードを押すたびに、テレビに録画モードが表示されます。
- デジタル放送の場合…TS → XP → SP → LP → EP
- アナログ放送の場合…XP → SP → LP → EP → SLP
- ディスクの残量は、画面表示を押して確認することができます。

3 録画を押して、録画をはじめる

お知らせ
- マルチビュー放送などをXP ～ EPモードで予約録画すると、映像や音声は放送局の指定したものに切り換わります。

録画を停止する/一時停止する

(例)HDD に番組を録画中、録画を中止する

1 HDDを押して、録画中の「HDD」を選ぶ

2 停止する場合は停止■を押す

録画を終了します。

一時停止の場合は一時停止❚❚を押す

録画が一時停止します。
もう一度押すと、録画がはじまります。

録画中に録画済みの録画タイトルを見る
(別タイトル再生)

録画中に内蔵 HDD や DVD に録画したタイトルを再生することができます。

○：できる ×：できない	HDD 再生	DVD/CD 再生	VTR 再生
HDD 録画	○	○	×
DVD-RW、DVD-R 録画	○	×	×
VTR 録画	○	○	×

1 HDDまたはDVDを押して、HDDまたはDVDを選ぶ

- 再生したいタイトルが入ったメディアをセットします。(⇨21 ページ)

2 HDDまたはDVDを再生したい場合は、再生したいタイトルを選び、決定を押す

市販のDVDビデオやCDを再生したい場合は、ディスクをセットした後、再生►を押す

選んだタイトルが再生されます。
- 本機の状態やタイトルによっては、再生できない場合もあります。(⇨80 ページ)

別タイトル再生を停止する

別タイトル再生は、再生→録画の順で停止させます。
①再生しているドライブを選び、停止■を 1 回押す
②録画しているドライブを選び、停止■を押す
(予約録画実行中は、2 秒以上押す)

録画を止めたいときの Q&A

Q: 停止■を押したのに、録画が止まらない！
A: • 正しい録画先を選んでいますか？

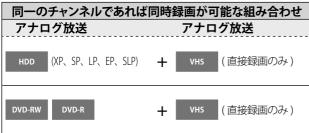
放送中の番組を録画する・つづき

2つの番組を同時に録画する

本機では、同時刻や放送時間が重なるデジタル放送1番組と、アナログ放送の1番組を同時に録画することができます。
目的に合わせて使いこなしましょう。
■デジタル放送番組とアナログ放送番組で同時録画
■アナログ放送番組で VTR と一緒に同時録画

同時録画の可否一覧表

2番組同時録画が可能な組み合わせ		
デジタル放送		アナログ放送
HDD (TS)	＋	HDD (XP、SP、LP、EP、SLP)
		DVD-RW DVD-R
		VHS (直接録画のみ)

同一のチャンネルであれば同時録画が可能な組み合わせ		
アナログ放送		アナログ放送
HDD (XP、SP、LP、EP、SLP)	＋	VHS (直接録画のみ)
DVD-RW DVD-R	＋	VHS (直接録画のみ)

(例)アナログ放送の番組を録画中に、
「TS」でデジタル放送を録画する

1 アナログ放送録画中、HDDを押して、録画先にHDDを選ぶ

2 地デジ、BS、CS1/2を押して、録画したいデジタル放送の種類を選ぶ

TV 画面表示例

現在選ばれている放送メディア(局名や番組名)などの情報

- 放送局アイコンは番組表情報が取得されていないと、表示されない場合があります。

各放送局アイコンなどが表示されないとき

本体表示窓

DTV BS CS

本体表示窓でも確認できます。

3 チャンネル▲▼を押して、録画するチャンネルを選ぶ

4 録画モードを押して録画モードをTSに切り換える

5 録画を押して、録画をはじめる

2番組同時録画を停止する

1 録画を停止したい方の放送の種類を選び、停止■を押す

お知らせ

- デジタル放送のラジオ番組や独立データ放送は録画できません。
- TS録画の場合、電波の状態によって正しく録画できないことがあります。
- 画質がTS録画以外の録画では、字幕放送は録画されません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(⇨128ページ)

タイマーで録画を自動的に終わらせる(ワンタッチタイマー録画)

録画中に録画終了時間を設定できます。
録画中の急な外出やおやすみ前などに便利です。

1 録画中に録画を押す

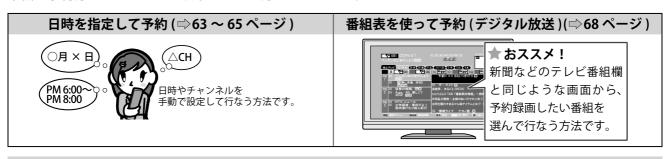
押すごとに、30 分単位で最大 8 時間まで、録画終了時間をセットできます。

- ワンタッチタイマー録画開始後に録画を押すと、録画終了時間を 30 分単位でさらに延長できます。
- 録画終了後は、自動的に録画が停止し、確認画面が表示されます。

2 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

- 【はい】を選ばなくても、確認画面表示後 1 分経過すると、自動的に電源は切れます。
電源を切りたくないときは、【いいえ】を選び、決定を押してください。

日時を指定して録画予約する

内蔵 HDD に録画したあとに、編集してから各ディスクへダビングすることをおすすめします。
(編集：⇨94 ページ　ダビング：⇨108 ページ)
本機の予約方法には、おもに以下の 2 つの方法があります。

デジタル放送の番組を日時などを指定して予約する(時刻指定予約)

HDD

かんたんな操作で、日時やチャンネルなどを設定して予約することができます。
- 予約できる期間は、予約を設定する日から 1 ヶ月先までです。
- 録画先は内蔵 HDD のみです。

表示例

1 HDD を押す

本体の HDD インジケーターが点灯します。

2 地デジ、BS または CS1/2 で録画予約する放送の種類を選ぶ

3 予約 を押す

【予約】画面が表示されます。
- 機能 を押して【予約】を選んでも【予約】画面は表示されます。

4 【時刻指定予約(デジタル放送)】を▲・▼で選び、決定 を押す

チャンネルリストが表示されます。

5 録画予約するチャンネルを▲・▼で選び、決定 を押す

【時刻設定】画面が表示されます。

6 ◄・►で変更したい項目に移動し、設定を▲・▼で変更する

7 【確定】を◄・►選び、決定 を押す

【録画予約内容】画面が表示されます。

8 【予約内容】を確認し、決定 を押す

録画予約が確定されます。

お知らせ

- 視聴年齢制限のある番組を時刻指定予約した場合は、正しく録画できないことがあります。
  これらの番組は、番組表から予約してください。(⇨68ページ)
- 本機とテレビをHDMIケーブルまたはD端子ケーブルで接続している場合、TSモード以外にしてデジタル放送のハイビジョン画質(HD)の番組を録画中は、画面の映像が標準画質(SD)になります。(TSモードで録画したタイトルを再生するときは、ハイビジョン画質(HD)で再生されます。)
- デジタル放送をXP、SP、LP、EPで録画する場合、録画開始・終了時に一瞬黒画面になります。
- ラジオ放送、独立データ放送は、録画できません。
- 録画モードをXP、SP、LP、EPで録画予約したときは、デジタル放送の番組と連動したデータ放送は録画できません。(テレビ放送のみ録画されます。)
- 時刻指定予約の場合、録画開始後の約5分間は再生リストのタイトル名は表示されません。
  また、録画時間が約5分以内の番組は、再生リストにタイトル名が表示されません。

日時を指定して録画予約する・つづき

アナログ放送の番組を日時などを指定して予約する

HDD　DVD-RW　DVD-R

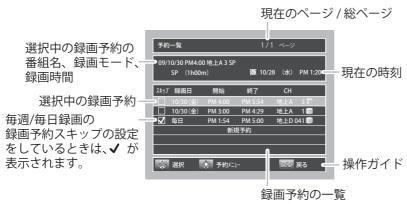
自分で日時やチャンネルなどを設定して予約することができます。
※ 本機につないだ外部チューナーの番組を録画したいときは、「外部チューナーの番組を録画する (スカパー！ /CATV チューナー番組の録画)」(⇨74 ページ) をご覧ください。

1 機能 を押す

2 【予約】を▲・▼・◄・►で選び、決定を押す

3 【予約一覧】を▲・▼で選び、決定を押す

4 【新規予約】を▲・▼で選び、決定を押す

【予約一覧】画面の見かた

- 一覧が 2 ページ以上あるときは、⏮ ⏭を押すと、ページの切り換えができます。
- 録画予約によっては、番組名が表示されないことがあります。

録画予約の一覧について

- デジタル放送を 18 番組まで、地上アナログ放送または外部入力からの録画予約を 18 番組まで録画予約でき、合わせて最大 36 番組の予約ができます。
- 赤字　予約録画実行中です。
- 青字　録画予約が重なっているため、全部または一部が録画できません。

アイコンについて

HDD に録画予約

DVD-RW、DVD-R に録画予約

 デジタル放送の番組表 (EPG) からの録画予約で、自動追跡の可能な録画予約

5 設定項目を◀・▶で選び、設定内容を▲・▼で変更する

●録画予約するときに必要な設定

項目		内容
①スキップ		祝日などでその週や日の番組の放送がない場合に、一時的に毎週 / 毎日録画をやめる (予約をスキップする) 場合は、【入】を選びます。
②録画日		録画を実行する日を選びます。毎週 / 毎日録画をするときは、【録画日】(録画予約日) にお好みの表示 (毎週土、毎日、月〜土など) を表示させます。
③録画開始 / 終了時刻		録画を開始・終了する時間を選びます。午後 12 時は【PM0:00】に、深夜 00 時は【AM0:00】に合わせます。
④ CH		録画したいチャンネルを選びます。チャンネルは、地上アナログ放送と外部入力 (L 1、L 2) のみ選べます。
⑤録画先	HDD	内蔵 HDD に録画します。
	DVD	DVD ディスクに録画します。
⑥録画モード	HDD	⇨50 ページをご覧頂き、お好みの録画モードを設定してください。
	DVD	

6 設定が終わったら、決定を押す

同時録画可能な組み合わせについては、「２つの番組を同時に録画する」(➡ 62 ページ) をご覧ください。

録画予約中に録画を止める

1 HDDまたはDVDを押し、録画中の「HDD」または「DVD」を選ぶ

2 停止■を２秒以上押す

録画する

番組表の表示について（デジタル放送）

番組表(EPG)から選んで見る

番組表を押すと、視聴中の放送の番組表を表示させることができます。
デジタル放送は、番組表を利用して簡単に選局、録画、録画予約ができます。番組表は新聞のテレビ欄のように表示されるので、見たい番組、録画したい番組を簡単に選べます。(録画予約については、「番組表で録画予約する（デジタル放送）」(➡ 68 ページ) をご覧ください。)

- 番組表は、最大８日分まで表示できます。
- 現在受信中のデジタル放送の番組表のみ表示されます。
- ラジオ放送やデータ放送を視聴しているときは、ラジオ放送やデータ放送のみの番組表が表示されます。地デジ BS CS1/2 を押すと、放送の種類が切り換わります。

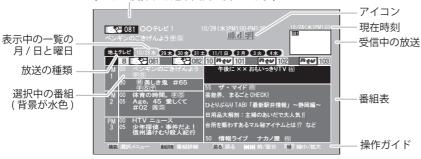
番組表(EPG)の見かた

(例) 標準タイプの標準サイズ (５チャンネル×３時間表示) の場合

選択中の番組の情報
番組詳細を押すと詳しい情報が表示されます。
(もう一度押すと通常画面に戻ります。)

アイコンについて

- HD 放送 (ハイビジョン画質)
- 字幕ありの放送
- サラウンド放送
- マルチビューの放送
- 有料番組
- SD 放送 (標準画質)
- 二重音声放送
- データ放送
- 視聴年齢制限番組

放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンが表示されないことがあります。

番組選択中に 機能 を押すと、選択画面が表示されます。
でお好みの項目を選択し 決定 を押すと、画面が切り換わります。

録画予約
番組詳細
翌日
前日
拡大
縮小
予約一覧
ジャンル検索

- チャンネルの表示順は変更できません。
- (背景が赤色)・・・・・予約録画中の番組です。
- (背景が青色)・・・・・録画予約済みの番組です。
- ・・・・・・・・・・・・・・・・・・15 分以内に複数の番組があります。

選択後、で番組を選びます。

	縮小サイズ	標準サイズ	拡大サイズ
ハイビジョンタイプ	9 チャンネル× 6 時間表示	6 チャンネル× 3 時間表示	3 チャンネル× 2 時間表示
標準タイプ	7 チャンネル× 6 時間表示	5 チャンネル× 3 時間表示	3 チャンネル× 2 時間表示

● 緑（拡大/縮小）を押すたびに番組表のサイズを標準→拡大→縮小→標準→・・・と３段階に切り換えができます。

それぞれのタイプの表示条件

●[ハイビジョンタイプ](ハイビジョン表示時はこのタイプでサイズ表示されます。)

- 下記標準タイプの表示条件以外のときは、ハイビジョンタイプで表示されます。

●[標準タイプ](標準表示時はこのタイプでサイズ表示されます。)

- 【映像出力端子設定】が【映像出力端子または S 映像出力端子】の場合。
- 【映像出力端子設定】が【HDMI 端子または D 端子】で、【HDMI 解像度設定】が【480p 固定】の場合。(HDMI 端子接続で視聴時)
- 【映像出力端子設定】が【HDMI 端子または D 端子】で、【D 端子解像度設定】が【D1】、【D2】の場合。(D 端子接続で視聴時)

●放送の違い(HD放送/SD放送)により画面タイプが変わることはありません。

地上デジタル放送の番組表について

視聴中の放送局の番組情報のみ取得されます。
(その放送局を選局すると自動的に取得されます。)
番組表が表示されるまで、しばらく時間がかかることがあります。

BS・110度CSデジタル放送の番組表について

どの放送局を選局しても、すべての放送局の番組情報が表示されます。番組表が表示されるまで、しばらく時間がかかることがあります。

番組表のデータを更新して表示する(番組表更新)

デジタル放送の番組表が歯抜け状態のときに行なうと、データを取得できることがあります。

1 地デジを押して地上デジタル放送を選ぶ

2 機能を押す

3 【デジタル設定】を選び、決定を押す

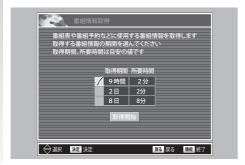
4 【ユーザ設定】を選び、決定を押す

5 【番組情報取得】を選び、決定を押す

6 お好みの取得期間を選び、決定を押す

7 【取得開始】を選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

8 【はい】を選び、決定を押す

番組情報の取得が始まります。

9 番組情報取得終了後、
【完了】が選ばれていることを確認し、
決定を押す

番組表で録画予約する（デジタル放送）

番組表から録画予約する

HDD

「番組表」を使うと、かんたんに番組を録画予約できます。番組名も自動的に記録されます。
※ 本機につないだ外部チューナーの番組を録画したいときは、「外部チューナーの番組を録画する(スカパー！ /CATV チューナー番組の録画)」(⇨74 ページ)をご覧ください。

1 HDDを押して、HDD操作モードにする

- 本体の HDD インジケーターが点灯します。
- デジタル放送は、HDD にのみ録画できます。

2 地デジ、BSまたはCS1/2で録画予約したい放送の種類を選ぶ

3 番組表を押す

4 録画したい番組を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

- ⏮ ⏭を押すと、表示されている時間帯の前日 / 翌日に切り換えができます。
- 放送中の番組を選んだときは、【視聴する】と【録画する】の選択画面が表示されます。
  【録画する】を選び、決定を押してください。

5 予約内容を確認し、決定を押す

- 録画予約が完了し、【予約一覧】画面に戻ります。
- 放送中の番組の場合は、決定を押すと通常画面に戻ります。この場合は、手順6を行なう必要はありません。

6 通常画面に戻るには、機能を押す

■字幕がある番組を録画するとき

デジタル放送の字幕放送を録画するには、TS 録画をしてください。再生する際の字幕の切り換えは、字幕で行ないます。

■連続ドラマなどを録画予約する (毎予約)

連続ドラマや、毎週同じ時刻に始まるアニメなどを予約する場合は、「録画日」のところで「毎○曜日]、「月～金] のように設定すると、指定した周期で録画します。 1 回ごとに予約を入れる手間がなくなるので便利です。

(例)毎週月～金曜日の同じ時間に放送されるドラマを「毎予約」で録画したいとき

1 **【録画日】を◀･▶で選ぶ**

2 **毎予約の周期を▲・▼で選ぶ**

この例の場合は、「月～金」を選びます。

■録画予約が重複しているとき

番組表を使って録画予約するときに、他の予約と録画時間帯が重複している場合や、すでに同じ番組が録画予約されている場合、以下のような画面が表示されます。

予約時刻が重なっています。

■通常番組の予約が重なった場合

(例 1) 開始時刻が同じとき

予約	番組A 番組B
実際の録画	

予約一覧で順番が上の予約が優先して録画されます。

(例 2) 部分的に重なっているとき

予約	番組A 番組B
実際の録画	

(例 3) 全部が重なっているとき

予約	番組A 番組B
実際の録画	

開始時刻が早いほうの予約のみが録画されます。

(例 4) 前の予約の終了時刻とあとの予約の開始時刻が同じとき

予約	番組A 番組B
実際の録画	

番組表で録画予約する（デジタル放送）・つづき

録画設定の内容を変更する

1 予約を押す

2 【予約一覧】を選び、決定を押す

3 内容を変更したい番組を選び、決定を押す

4 設定を変更する項目を◄・►で選び、▲・▼で変更する

●番組表から登録した番組に関して変更可能な項目

①スキップ	祝日などでその週や日の番組の放送がない場合に、一時的に毎週 / 毎日録画をやめる（予約をスキップする）場合は、【入】を選びます。
②録画日	録画を実行する日を選びます。毎週 / 毎日録画をするときは、【録画日】（録画予約日）にお好みの表示（毎週土、毎日、月～土など）を表示させます。
③録画モード	HDD　⇨50 ページをご覧頂き、お好みの録画モードを設定してください。

5 変更が完了したら、決定を押す

録画予約をキャンセルする

≫準備

- 予約を押す
- 【予約一覧】を選び、決定を押して、「予約一覧」画面を表示させる。

1 削除したい録画予約を選び、決定を押す

2 【消去】を選び、決定を押す

3 ▲・▼で【はい】を選び、決定を押す

選んだ録画予約が取り消され、【予約一覧】画面が表示されます。

4 通常画面に戻るには、機能を押す

■ 録画予約があるときの本機の動き

録画予約があるときは

本体表示窓に🕒が点灯します。

録画予約開始時刻の直前になると

本機の電源が「切」のときは、録画予約開始時刻の約２秒前に自動的に電源が入ります。

録画予約終了時刻になると

自動的に録画が終わり、確認画面が表示されます。▲・▼で【はい】を選んで決定を押すか、表示後１分経過すると、自動的に電源が切れます。

（録画や再生、メニュー操作などをしている場合は、確認画面は表示されず、電源も切れません。）

電源を切りたくないときは、▲・▼で【いいえ】を選んで決定を押してください。

自動追跡録画の設定を変更する

デジタル放送を番組表を使って録画予約した場合は、次のようなときに自動的に録画開始 / 終了時刻が変更されて録画されます。(特に操作をする必要はありません。)
(例)
- 毎週録画をしているドラマの最終回のみ、放送時間が延長されているとき。
- 特別番組のため、今回放送分のみ、放送時間が遅くなるとき。
- 録画予約していたスポーツ番組が延長されたとき。
- 録画予約番組の前に放送されているスポーツ番組が延長されて、録画予約番組の放送時間が遅くなるとき。

この機能を無効にしたいときは、下記手順 5 で【予約を取り消す】を選んでください。

1 機能 を押す

2 ▲・▼・◄・►で【デジタル設定】を選び、決定を押す

3 ▲・▼で【ユーザ設定】を選び、決定を押す

【ユーザ設定】内の項目が選択できるようになります。

4 ▲・▼で【予約設定】を選び、決定を押す

5 ▲・▼でお好みの予約設定を選び、決定を押す

6 通常画面に戻るには、機能 を押す

お知らせ

- 放送局が送信する放送時刻情報を受信したときに、3 時間以内の繰り下げであれば対応します。
- 番組によっては放送時刻情報がない場合があります。その場合は録画予約開始時刻を修正できません。
- 録画開始時刻が自動的に修正されることで、ほかの録画予約と重複することがあります。(⇨69ページ)
- 録画予約していた番組そのものが放送を延長した場合は、予約設定でどちらに設定していても、放送終了まで録画予約が維持されます。

録画する

番組を検索する（デジタル放送）

HDD お好きな番組を検索して録画したり、番組の情報を確認したりできます。検索結果から録画予約をすることもできます。

ジャンルなどから番組を検索する

≫準備
- デジタル放送を見る場合はHDD，DVDを押して、操作先を HDD または DVD にしておく
- 地デジ、BS、CS1/2を押して、見たい放送の種類を選ぶ

1 番組表を押す

① 表示中の一覧の月 / 日と曜日
② 放送の種類
③ 選択中の番組（背景が水色）
④ 操作ガイド
⑤ 番組表
⑥ 受信中の放送
⑦ 現在時刻
⑧ アイコン
- アイコンについては、⇨133 ページをご覧ください。

⑨ 選択中の番組の情報
番組詳細を押すと詳しい情報が表示されます。（もう一度押すと通常画面に戻ります。）

2 機能を押す

3 【ジャンル検索】を▲・▼で選び、決定を押す

4 お好みのジャンルを▲・▼で選び、決定を押す

- サブジャンルに移動するには▶を押します。

5 選んだジャンルの番組の一覧が表示されるので、目的の番組を▲・▼で選び、決定を押す

- 放送中の番組タイトルは、背景部分が濃くなります。
- 現在放送中の番組を選んだときは、確認画面が表示されます。視聴するときは、【視聴する】を選び、決定を押してください。録画する場合は、【録画する】を選び、決定を押してください。
- 現在放送中でない番組を選んだときは、【録画予約内容】画面が表示されます。録画予約する場合は、予約内容を確認し、決定を押してください。

ご注意

デジタル放送の視聴年齢制限の対象番組を選んだときは、暗証番号を入力してください。（暗証番号の設定 / 変更については、「視聴年齢制限の設定」、「暗証番号を変更する」(⇨準備編 54 ページ）をご覧ください。）

HDD

タイムスリップ機能を使うと、視聴している番組を一時的に本機に録画したり、録画途中の番組を録画しながら再生したりすることができます。

見ている番組を一時的に録画する(TVお好み再生)

放送中の番組を見ているときに、ふいの電話や来客などがあった場合、その続きをあとから見ることができます。

1 本機で選局した番組を見ているときに、タイムスリップ(1回目)を押す

• HDD に今見ている番組の録画を開始します。

2 もう一度、タイムスリップ(2回目)を押す

1 でタイムスリップを押した時点からの追っかけ再生が始まります。

• 録画は継続しています。

3 さらにもう一度、タイムスリップ(3回目)を押す

追っかけ再生を一時停止します。

• 以降タイムスリップを押すたびに、「一時停止」⇔「再生再開」をくり返します。

停止■を1度押す

再生が止まります。

停止■をもう1度押す

録画が止まります。

お知らせ

• デジタル放送の副映像を視聴中にTVお好み再生を開始した場合、主映像で再生が始まります。但し、TSで録画している場合は、副映像で再生されます。
• デジタル放送またはアナログ放送の番組をTVお好み再生したときは、その時に選択されている画質で録画されます。

録画中の番組を録画を止めずに最初から見る(追っかけ再生)

予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに、番組の始めから見ることができます。

1 内蔵HDDに録画中、HDD を押す

2 トップメニュー/再生リスト を押す

• 再生リストが表示されます。

3 現在録画中の番組を▲・▼で選ぶ

4 再生► を押す

追っかけ再生が開始されます。

追っかけ再生を停止する

別タイトル再生は、再生→録画の順で停止させます。

1 再生しているドライブを選び、停止■を1回押す

2 録画しているドライブを選び、停止■を押す

(予約録画実行中は、2秒以上押す)

TV お好み再生 / 追っかけ再生の Q&A

Q: この機能が使えないのはどんなとき？

A: 「VTR」を選んでいるときや、ダビング中はタイムスリップ機能は使えません。

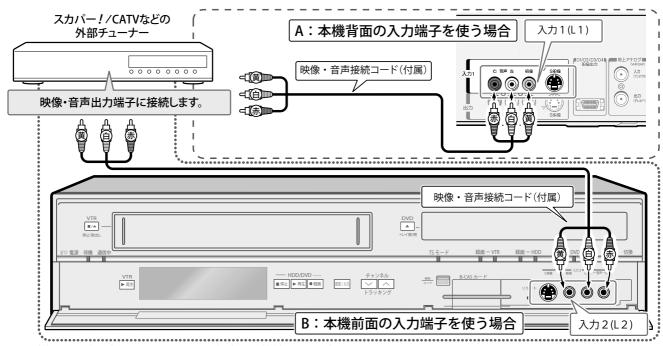
メモ **HDD の容量がなくなったときは？** TV お好み再生 / 追っかけ再生中に HDD の容量がなくなると、録画は停止しますが、録画された分までは再生を続けます。また、空き容量が全くない場合は動作しません。

外部チューナーの番組を録画する（スカパー！/CATV チューナー番組の録画）

HDD DVD-RW DVD-R VHS

外部チューナー（スカパー！や CATV/STB（セットトップボックス） チューナー）の番組を、本機で録画することができます。（デジタル放送の番組は HDD にのみ録画可能です。）

外部チューナーを接続する(⇨準備編16ページ)

はじめに、本機と外部チューナーを接続します。A、Bどちらかの方法で接続してください。

• より鮮明な映像で録画するには、S映像端子で接続してください。

ご注意

外部入力（入力１、入力２）につないだ機器から視聴／録画するときは、事前に【セットアップ】画面の次の設定を確認・変更してください。

●【映像・音声設定】−【映像入力設定】の【L1(後面)】または【L2(前面)】の設定を、つないでいる端子(映像入力、S映像入力)に合わせておいてください。(⇨126ページ)

• 設定が間違っていると、映像が映りません。（お買い上げ時の設定：映像入力）

●録画する場合は、【録画設定】−【外部入力音声】の設定を確認しておいてください。(⇨52、126ページ)

• 設定が間違っていると、お好みの音声で録画できません。（お買い上げ時の設定：ステレオ）

●二重音声を録画する場合は、【録画設定】−【二カ国語音声】の設定を確認しておいてください。(⇨52、126ページ)

• 設定が間違っていると、お好みの音声で録画できません。（お買い上げ時の設定：主音声）

外部チューナーの放送中番組を録画する

≫準備

• 外部チューナーのチャンネルを録画したいチャンネルに切り換える
• ディスクやビデオテープに録画する場合は、ディスクやテープを入れておく

1 外部入力/アナログ を押して、外部入力に切り換える

2 チャンネル▲▼ を押して、【L １】または【L ２】を選ぶ

外部チューナーをつなげた入力に合わせて選びます。

本機の入力１に接続：【L １】を選ぶ
本機の入力２に接続：【L ２】を選ぶ

• 【L １】または【L ２】を選んだときに、外部チューナーの映像が映っているか確認してください。

3 VTR、HDD、DVD を押して、録画先を選ぶ

4 録画モード を押して録画モードを選ぶ

• 録画モードについては、➡ 50 ページをご覧ください。

5 録画 を押して、録画をはじめる

• 録画の終了時間を指定したいときは、「タイマーで録画を自動的に終わらせる（ワンタッチタイマー録画）」（➡ 62 ページ）をご覧ください。

■外部チューナーの番組を録画予約する。

日時を指定して予約

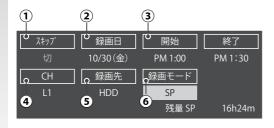
録画予約の準備

- 外部チューナーと本機を接続する (⇨準備編 16 ページ)
- 外部チューナー側の録画予約設定をする (外部チューナー側の予約方法は、各機器の取扱説明書をご覧ください。)

外部チューナーの番組を日時などを指定して予約する

≫準備

- 予約を押す
- 【予約一覧】を選び、決定を押す
- 【新規予約】を選び、決定を押す

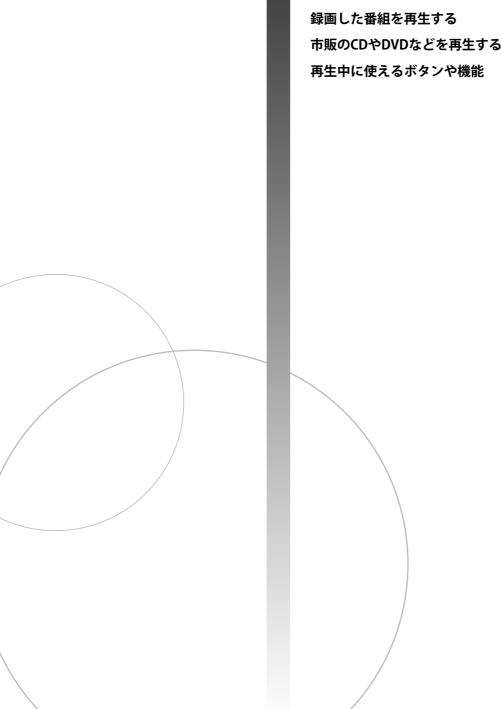
1 録画に必要な設定項目を◀・▶で選び、
内容を▲・▼で変更する

2 決定を押す

- 外部チューナー側の録画予約設定を、
必ず行なってください。

●録画予約するときに必要な設定

<table>
<tr><td>①スキップ</td><td colspan="2">祝日などでその週や日の番組の放送がない場合に、一時的に毎週 / 毎日録画をやめる (予約をスキップする) 場合は、【入】を選びます。</td></tr>
<tr><td>②録画日</td><td colspan="2">録画を実行する日を選びます。毎週 / 毎日録画をするときは、【録画日】(録画予約日) にお好みの表示 (毎週土、毎日、月〜土など) を表示させます。</td></tr>
<tr><td>③録画開始 / 終了時刻</td><td colspan="2">録画を開始・終了する時間を選びます。午後 12 時は【PM0:00】に、深夜 00 時は【AM0:00】に合わせます。</td></tr>
<tr><td>④ CH</td><td colspan="2">録画したいチャンネルを選びます。チャンネルは、地上アナログ放送と外部入力 (L 1、L 2) のみ選べます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">⑤録画先</td><td>HDD</td><td>内蔵 HDD に録画します。</td></tr>
<tr><td>DVD</td><td>DVD ディスクに録画します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">⑥録画モード</td><td>HDD</td><td rowspan="2">(⇨50 ページ) をご覧頂き、お好みの録画モードを設定してください。</td></tr>
<tr><td>DVD</td></tr>
</table>

再生する

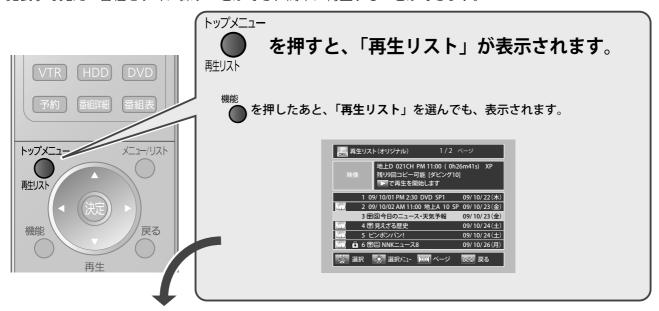
録画したタイトルの再生や、市販のDVDビデオの再生などについて、説明しています。

録画した番組を再生する

HDD DVD-RW DVD-R

本機で録画した番組は、「再生リスト」から再生できます。
市販の DVD ビデオディスクなどの再生は「市販の CD や DVD などを再生する」
(⇨81 ページ) をご覧ください。

再生リスト画面の見かた

●「再生リスト」とは？

本機で録画した番組を再生したいときに使います。
一覧表示で見たい番組をすぐに探すことができ、簡単に再生することができます。

再生リスト

本機で録画した日時の古い順に並びます。

メニュー/リスト を押すと、**オリジナル**と**プレイリスト**が切り換わります。

①アイコン
- ORG ・・・・・・ HDDのオリジナル一覧
- PL ・・・・・・ HDDのプレイリスト一覧
- ORG ・・・・・・ DVD-RW(VRモード)、DVD-R(VRモード)のオリジナル一覧
- PL ・・・・・・ DVD-RW(VRモード)、DVD-R(VRモード)のプレイリスト一覧
- Video ・・・・・・ DVD-RW(ビデオモード)、DVD-R(ビデオモード)のオリジナル一覧

②表示ページ/総ページ

③選択中のタイトルの情報
(DVD-RW、DVD-R(ビデオモード)のときは、チャンネル表示はされません。)

④カギ付きタイトル( )
保護されているタイトルを示します。

未再生タイトル(New)
まだ一度も見ていない(未再生)番組を示します。(HDD一覧のみ)

⑤選択中のタイトル

⑥サムネイル
音声は出ません。
録画中の番組は、サムネイルに【録画中】と表示されます。
TSモードで録画中は、すべてのタイトルのサムネイル上に【録画中】と表示されます。

●知っておきたい用語について

タイトル	**録画した番組のことです。**一冊の本に相当します。本体の画面や本書では、「**タイトル**」や「**録画タイトル**」と、表示および表記しています。
オリジナル	実際に録画したタイトル (オリジナルのタイトル) のことです。
プレイリスト	オリジナルをもとに作られたお好みのタイトルを集めたリストのことです。
チャプター	タイトルの内容を、場面ごとに小さく区切ったものです。タイトルを一冊の本としたとき、チャプターは「章」やしおりをはさんで区切った箇所に相当します。

再生リスト画面から再生する

録画した番組は「再生リスト」から選んで再生します。

⏮ または ⏭ を押すと、**前後のページ**に移動します。

TS タイトルの場合は、録画内容に応じて再生時に字幕・音声・映像の切り換えができます。(⇨83 ページ)
「早送り / 早戻し」や「スロー」などの再生ができます。(⇨82 ページ)

1 停止中または再生中に、トップメニュー/再生リスト を押す

「再生リスト」画面が表示されます。
トップメニュー/再生リスト をもう一度押すと、画面が消えます。

この画面でHDDまたはDVDを押すと…
HDD：内蔵 HDD の録画内容が表示されます。
DVD：DVD ドライブにはいっているディスクの録画内容が表示されます。

2 見たい番組(タイトル)を▲・▼で選ぶ

3 再生 または 決定 を押す

再生 を押すと選んだタイトルから再生が始まります。

HDD に録画した番組は、決定を押すとメニューが表示され、【リジューム再生】するか【最初から再生】するかを選べます。

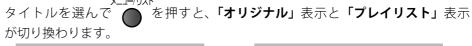
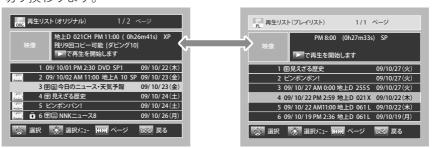
■再生を停止 / 一時停止するには

停止 **を押す** ：再生を終了します。
一時停止 **を押す** ：再生を一時停止します。 再生 を押すと、再び再生が始まります。

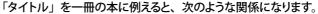
●最後に止めた位置から再生するには…(続き再生)

本機では、最後に再生を止めた位置を記憶して、次回にその位置から再生を始めることができます。(⇨80 ページ)

●再生リストでの メニュー/リスト ボタンの役割について

タイトルを選んで メニュー/リスト を押すと、**「オリジナル」**表示と**「プレイリスト」**表示が切り換わります。

●録画番組の区分

録画した番組は、**「タイトル」**という大きい区切りと**「チャプター」**という小さい区切りに分かれています。

「タイトル」を一冊の本に例えると、次のような関係になります。

タイトル ： 本のタイトル
チャプター ： 章やしおりをはさんだ箇所

録画した番組を再生する・つづき

再生するときに便利な機能

<table>
<tr><td>最後に止めた位置から再生する
（続き再生）</td><td>本機では、最後に再生を止めた位置を記憶して、次回にその位置から再生を始めることができます。

タイトル毎レジューム
1 タイトルごとに再生を止めた位置を記憶します。

お知らせ
• DVD-R/RWではタイトル毎レジューム再生はできません。</td></tr>
<tr><td>録画中に、別のタイトルを再生する
（別タイトル再生）</td><td>1 HDDまたはDVDを押して、「HDD」または「DVD」を選ぶ
DVD を再生する場合は、ディスクトレイにセットしておきます。
2 録画中に、トップメニュー／再生リストを押す
3 見たいタイトルを選び、決定を押す
選んだタイトルの再生が始まります。

別の録画番組を再生できる条件</td></tr>
</table>

録画中＼再生	内蔵 HDD	DVD-R/RW	VTR
内蔵 HDD	○※	○	×
DVD-R/RW	○※	×	×
VTR	○	○	×

※ただし、デジタル放送を VR 録画中に、TS タイトルは再生できません。

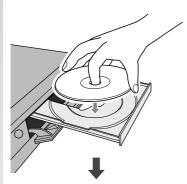
市販の CD や DVD などを再生する

DVDビデオ　CD　VRモード　ビデオモード

市販の DVD ビデオディスク、音楽用 CD、DVD-Video 作成やファイナライズ処理した DVD-R/RW(ビデオモード) を再生するときに使える機能です。

1 DVDを押して、「DVD」を選ぶ

• 本体の DVD インジケーターが点灯します。

2 再生したいディスクを入れる

3 再生を押す

再生が始まります。

• ディスクを入れると、自動的に再生が始まるものもあります。
• ディスクを入れると、自動的に DVD メニューが表示されるものや、再生が始まるものもあります。
• 記録されている情報を読み込むため、再生が始まるまで、多少時間がかかることがあります。
• 「早送り / 早戻し」や「スロー」などの再生ができます。(⇨82 ページ)

■ 再生を停止 / 一時停止する

停止を押す　：再生を終了します。

一時停止を押す　：再生を一時停止します。再生を押すと、再び再生が始まります。

●最後に止めた位置から再生する(続き再生)

タイトル 1　タイトル 2　タイトル 3　タイトル 4　タイトル 5 …

再生　停止　続きから再生

再生を押す：止めた続きが再生されます。

停止を押す　：続き再生が解除されます。

再生する

再生中に使えるボタンや機能

内蔵 HDD や DVD に録画したタイトル、本機で再生可能な市販のディスクなどの再生では、以下の機能も使えます。

ボタン	機能	説明
再生 ►	再生	再生が始まります。 • 一時停止や早送りなどの再生中に押すと、普通の再生に戻ります。
一時停止 ‖	一時停止	再生を一時的に止めて、静止画を表示します。 • 再生 ► を押すと、普通の再生に戻ります。
停止 ■	停止	停止位置を記録して、再生を止めます。 • 再生 ► を押すと、停止した位置から再生が始まります。
◄◄ ►►	早戻し / 早送り	ボタンを押すたびに、再生する速さが切り換わります。(早送り / 早戻しの速さは、再生するディスクによって異なります。) • CD の場合、トラックが切り換わっても早送り / 早戻しが継続されます。 • 再生 ► を押すと、普通の再生に戻ります。
一時停止 ‖ ＋ |◄◄ ►►|	コマ戻し※ / コマ送り※	一時停止中、ボタンを押すたびに、1 コマずつ前後します。 • 再生 ► を押すと、普通の再生に戻ります。
|◄◄ ►►|	スキップ	ボタンを押すたびに、チャプター / トラックを移動します。 ►►|：一つ先のチャプター / トラックから再生します。 |◄◄：現在のチャプター / トラックの先頭から再生します。続けて 2 回押すと、一つ前のチャプター / トラックの先頭から再生します。
一時停止 ‖ ＋ ◄◄ ►►	スロー モーション※	ボタンを押すたびに、スローモーションの速さが切り換わります。 • 再生 ► を押すと普通の再生に戻ります。 • HDD(TS モード) の場合、押すと再生速度 (スロー：1/3x/ 逆スロー：1/4x) が切り換わります。 • HDD(TS モード以外) の場合、押すたびに再生速度が 3 段階 (スロー：1/3x、1/8x、1/16x / 逆スロー：1/4x、1/8x、1/16x) で切り換わります。 • DVD の場合、押すたびに再生速度が 3 段階 (スロー：1/3x、1/8x、1/16x / 逆スロー：1/4x、1/8x、1/16x) で切り換わります。
可変スキップ ⇢ 30秒スキップ	可変 スキップ※	ボタンを押すたびに、設定した時間分をスキップします。 • 時間を設定したいときは、➡ 125 ページをご覧ください。
可変リプレイ ⟲	可変 リプレイ※	ボタンを押すたびに、設定した時間分前に戻し、そこから再生を再開します。 • 時間を設定したいときは、➡ 125 ページをご覧ください。

※：CD では働きません。

お知らせ

• 再生するディスクによっては、上記の機能が働かないことがあります。

音声を切り換える

HDD DVDビデオ CD VRモード ビデオモード

再生中に、音声切換を押す

現在の音声設定を表示します。

(例)DVDビデオ

▲・▼で音声 / 言語を切り換えて、決定を押します。

※出力方式については、「音声設定」(⇒126 ページ)または「HDMI 音声設定」(⇒127 ページ)をご覧ください。
- 録画した放送内容によって、音声の切り換わりかたが異なります。

お知らせ
- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「音声言語」(⇒124ページ)で設定した音声言語になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。
- HDDでTSモード時は、【音声】画面が表示されず、押すたびに音声が切り換わります。

字幕を表示する

HDD DVDビデオ VRモード

再生中に、字幕を押す

現在の字幕設定を表示します。
字幕言語の切り換えや、字幕の表示する / しないを設定できます。

(例)DVDビデオ　(例)DVD-R/RW(VRモード)

※言語名は、言語によってコードで表示される場合があります。言語コード表(⇒準備編 67 ページ)と照らし合わせてください。

お知らせ
- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「字幕言語」(⇒124ページ)で設定した言語になります。
- HDDは、【字幕】画面が表示されず、押すたびに字幕が切り換わります。

アングルを切り換える

DVDビデオ

映像を切り換える

HDD (TS のみ)

複数のカメラアングルが記録されている(マルチアングル)部分では、その中から好きなアングルに切り換えられます。

再生中に、アングル 映像を押す

現在のアングル設定を表示します。
アングル 映像を押すたびに、アングルが切り換わります。

- マルチアングルで記録されている部分を再生すると、画面にアングルアイコンが表示されます。(DVD 再生時のみ)
- アングル設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。
- カメラアングルが切り換え可能な場面で表示される アイコン は、表示されないようにすることもできます。(⇒125 ページ)

トップメニューを使って再生する

DVDビデオ ビデオモード

市販の DVD ビデオディスクには、全体の構成を確かめたり、見たい場面を選んだりできるように、トップメニューと呼ばれるメニュー画面が記録されている場合があります。

1 トップメニュー 再生リスト を押す

ディスクのトップメニューが表示されます。

2 再生したいタイトルを選び、決定を押す

各タイトルに番号がついている場合は、番号ボタンを押して、その番号を直接選ぶことができます。

お知らせ
- ディスクによっては手順が異なることがあります。また、『メニュー /リスト』ボタンでトップメニューが表示されることがあります。
- ディスクによってはトップメニューが表示されない場合があります。

再生中に使えるボタンや機能・つづき

好きな順に再生する

CD

1 停止中に、機能を押す

2 【CD再生】を選び、決定を押す

3 ▲・▼で【プログラム再生】を選び、決定を押す

【プログラム再生】画面が表示されます。

4 ▲・▼または番号ボタンで再生したいトラックを選び、決定を押す

- この操作をくり返して、２曲目以降も設定します。
- プログラムは、50 個まで設定できます。
- 設定中の曲を消去するときは、その曲を選択して、カウンターリセット クリアを押します。

5 再生 ►を押す

プログラム再生が始まります。

6 再生を停止する場合は停止 ■を押す

プログラム再生モードを解除するには、もう一度停止 ■を押します。

順不同に再生する

CD JPEG

1 停止中に、機能を押す

2 【CD再生】を選び、決定を押す

3 ▲・▼で【ランダム再生】を選び、決定を押す

ランダム再生が始まります。

4 再生を停止する場合は停止 ■を押す

ランダム再生モードを解除するには、もう一度停止 ■を押します。

くり返し再生する

HDD DVDビデオ CD JPEG VRモード ビデオモード

1 再生中に、画面表示を押す

画面左上に再生メニュー画面が表示されます。

2 ▲・▼を押して【リピート】を選び、決定を押す

サブメニューが表示されたら、▲・▼と決定で、以下の項目を選びます。

A-B リピート	指定した範囲だけをくり返します。 ① くり返したい範囲の始点になったら決定を押す ボタンを押したところが A 点 (始点) として記憶されます。 選択範囲が「B」に変わります。 ② くり返したい範囲の終点になったら決定を押す ボタンを押したところが B 点 (終点) として記憶され、A 点と B 点の間のくり返し再生がはじまります。
タイトルリピート	タイトルをくり返します。
チャプターリピート	チャプターをくり返します。
トラックリピート	トラックをくり返します。(CD の場合のみ)
グループリピート	現在のグループ (フォルダ) をくり返し再生 (JPEG の場合のみ)
ディスクリピート	ディスク全体をくり返します。 • CD と DVD のみ働きます。
切	リピート再生のみをやめます。 • リピート再生をやめて、再生も停止するときは、停止 ■を押してください。

お知らせ

- DVDや音楽用CDによっては、本機ではリピート再生ができないことがあります。
- A−Bリピート再生の開始/終了点は、現在のタイトルまたはトラックの中でのみ設定できます。
- リピート再生中に再生リストを表示すると、リピート再生が解除されます。

ビットレートを表示する

HDD DVDビデオ VRモード ビデオモード

1 再生中に、画面表示を２回押す

お知らせ

- TS録画されたタイトルでは表示されません。
- 再生するタイトルやディスクによっては、実際の画質のビットレートと異なる場合があります。

番号を指定して頭出しする

HDD　DVDビデオ　CD　VRモード　ビデオモード

1 画面表示を押す

通常画面の左上に再生メニュー画面が表示されます。

(例)DVD-RW

DVD-RW(VR)オリジナル
▶ 再生
サーチ
リピート
マーカー
ノイズリダクション

2【サーチ】を▲・▼で選び、決定を押す

3 ◄・►で T (タイトル)または C (チャプター)の現在の番号に選択範囲を移動する

タイトル/トラック
現在の番号/総数

チャプター
現在の番号/総数

4 ▲・▼または 1 あ 〜 10/0 で番号を入力する

番号ボタン入力を間違ったときは、◄・►でほかの項目に移動すると数字が元に戻ります。

5 決定を押す

指定した番号から再生が始まります。

お知らせ

- 飛び越すチャプターやトラックがないときは、該当の頭出しはできません。
- DVDや音楽用CDによっては、本機では頭出しができないことがあります。

経過時間を指定して頭出しする(タイムサーチ)

1 再生中に画面表示を押す

通常画面の左上に再生メニュー画面が表示されます。

(例)DVD-RW

2【サーチ】を▲・▼で選び、決定を押す

3 ◄・►で T (タイトル)の現在の時間に選択範囲を移動する

タイム
タイトルの現在の時間/総時間
(h:時間、m:分、s:秒)

4 ▲・▼または 1 あ 〜 10/0 で時間を入力する

番号ボタン入力を間違ったときは、◄・►でほかの項目に移動すると数字が元に戻ります。

5 決定を押す

指定した時間から再生が始まります。

お知らせ

- DVDや音楽用CDによっては、本機では頭出しができないことがあります。

画面のノイズを低減させる(ノイズリダクション)

1 再生中に画面表示を押す

通常画面の左上に再生メニュー画面が表示されます。

2【ノイズリダクション】を▲・▼で選び、決定を押す

NR 設定画面が表示されます。

3 お好みの設定を▲・▼で選び、決定を押す

切：通常は、この設定でお使いください。ノイズリダクションは働きません。
入：LP、EP、SLP の長時間録画モードで録画された番組を再生するとき。

お知らせ

- ノイズリダクションは、TSモードでは働きません。また、XPなどの高画質録画モードでノイズリダクションを働かせると、ノイズが発生することがあります。

再生中に使えるボタンや機能・つづき

任意のマーカー位置から再生を開始する（マーカーサーチ）

HDD　DVDビデオ
VRモード　ビデオモード

【マーカーの設定をする】

1) 再生中に画面表示を押す
通常画面の左上に再生メニュー画面が表示されます。

2)【マーカー】を▲・▼で選び、決定を押す
マーカー設定画面が表示されます。

3) お好みのマーカー番号を▲・▼で選び、お好きな再生位置で決定を押す
マーカーが設定されます。(最大 6 個まで。)

【マーカーの位置から再生するには】

1)「マーカーの設定をする」の1) ～ 2)を行なって、マーカー設定画面を表示させる

2) 再生したいマーカーを▲・▼で選び、決定を押す
選んだマーカーの位置から再生が始まります。
マーカーを消去するには、2) でマーカーを選んだあとでカウンターリセット クリアを押します。

お知らせ

次の操作をすると、設定したすべてのマーカーが消去されます。(HDDの場合は消去されません。)

- ディスクトレイを開いたとき。
- 電源を切ったとき。
- そのディスクに録画を始めたとき。
- オリジナル/プレイリストを切り換えたとき。

JPEG 形式のファイルが記録されたディスクを再生する

JPEG

1 本機にJPEG形式のファイルが記録されているディスクを入れる
ファイルリストが自動的に表示されます。

お好みのフォルダ (アイコン) を▲・▼で選び、決定を押すと、フォルダ内に収録されているフォルダまたはファイル名が表示されます。
ファイルリストの一覧が 2 ページ以上あるときは、⏮ ⏭を押すと、ページの切り換えができます。

2 お好みのファイル( )を▲・▼で選んで、再生 ►を押す
選んだファイルの再生が始まり、それ以降に収録されている全ファイルを約 5 秒毎 (お買い上げ時の設定) に順次再生（スライドショー）していきます。(本体表示窓に再生経過時間が表示されます。) 再生時間を変更したい場合は、[セットアップ] の [CD 再生]-[スライドショー] で変更できます。
再生中のファイルを回転させたいときは、◄ (左回転) ► (右回転) を押します。
(再生経過時間が 0：00：00 に戻ります。)
再生中にファイルリストの表示 / 非表示を切り換えたいときは、トップメニュー/再生リスト を押します。
最後のファイルまで再生されると、自動的に停止して通常画面に戻ります。
(ファイルリストには戻りません。)

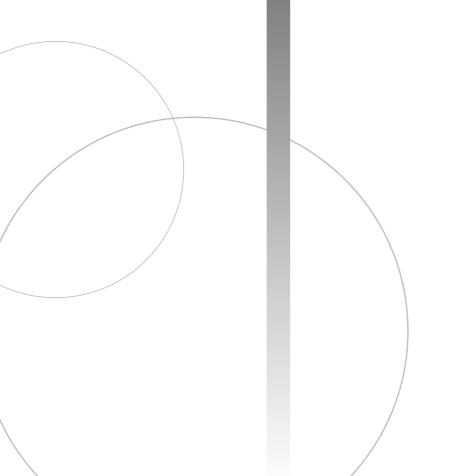
3 再生を一時停止するには一時停止 ❚❚を押す
再生が一時停止します。再生 ►を押すと再び再生を始めます。

4 停止するには停止 ■を押す
再生が停止し、通常画面に戻ります。(ファイルリストには戻りません。)

お知らせ

- 記録状態などによっては、ファイルリストに表示されるファイルでも再生できないことがあります。
- スライドショー中に再生できないファイルがあった場合は、⃠が表示され、該当のファイルを飛ばして再生を続けます。
- 詳しくは「ディスクの内容の区分」(⇨47ページ)をご覧ください。

VTR の録画と再生

ビデオテープに番組を録画する方法や、
再生する方法についてご紹介します。

ビデオテープ/ビデオヘッドについて

使用ビデオテープについて

本機はVHS規格の機器です。VHSマーク・S-VHSマークの付いたビデオテープ以外は使用できません。
本機にはS-VHS簡易再生機能(SQPB)が付いています。S-VHSビデオで録画されたビデオテープを再生することができますが、S-VHS本来の高解像度、高画質は得られません。
本機やビデオテープは、周囲(温度、湿度、ほこりなど)の影響を受けやすい、精密な部品を内蔵しています。きれいな映像・音声をお楽しみいただくために、以下の点をお守りください。

■ご使用前には、必ずビデオテープの品質をお確かめください。

品質の悪いビデオテープを使用すると、きれいに録画・再生できないだけでなく、ビデオヘッドなどの精密部品をよごしたり傷つけたりして、故障の原因になります。

■品質の悪いビデオテープの例

- ほこりやカビなどでよごれたビデオテープ
- ジュースや水などの液体が付いたビデオテープ
- 波打ったりクシャクシャになったりしているビデオテープ
- セロハンテープでつなぐなど、加工されたビデオテープ
- たるんでいるビデオテープ

■品質の悪いビデオテープを使用すると

ビデオヘッドがよごれ、再生をしたときに、画像が乱れたりテレビ画面全体が青色(ブルーバック)になったりします。このようなときは、ビデオヘッドのクリーニングをしてください。

■ビデオテープの扱いかた

- **新しいテープを使用するときは、いったんビデオテープの終端まで早送りし、巻き戻してから使用してください。**
- **新しいものはビデオテープどうしが貼り付いている場合がありますので、早送り、巻き戻ししてほぐしてから使用することをお勧めします。**
- **ムラのある巻き取り状態はビデオテープを傷めます。もう一度巻き直してください。**
- **使用後は、ビデオテープを始端まで巻き戻しておいてください。**
- **冬の屋外など寒いところから、急に暖かい部屋にビデオテープを持ち込むと、ビデオテープに露(結露)が付くことがあります。そのまま使用するとビデオテープを傷めますので、部屋の温度になじませて、露が取れてからお使いください。**
- **磁気を持っているものに近づけないでください。磁気の影響を受けて、たいせつな記録が損なわれたりすることがあります。**
- **落としたり、強い振動やショックを与えないでください。**
- **ビデオテープはほこりが付着しないようケースに入れ、テープたるみを起こさないよう立てて保管してください。**
- **ビデオテープを次のようなところに置かないでください。**
  - ほこりの多いところ
  - 高温になるところ(推奨温度:15℃〜25℃)
  - 温度差が激しいところ
  - 湿度の高いところ(推奨湿度:40%〜60%)
  - 湯気や油煙の出るところ
  - 冷暖房機器に近いところ
  - 自動車のダッシュボードの中

ビデオテープのクリーニングについて

いつもきれいな画像を見るためのお手入れのしかたです。

■再生画面がざらついているときには、クリーニングテープをお使いください。

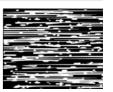
ビデオヘッドがよごれると、テレビ番組はきれいに映るのに、ビデオテープを再生すると次のような症状が出ることがあります。

- **画像がざらついている**
- **画像が不鮮明**
- **画像が出ない(単色の背景色が出る)**

録画・再生をすると、ビデオヘッドが少しずつよごれてきます。

■クリーニングテープについて

市販の乾式クリーニングテープをご利用ください。
クリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

正常な画像 | **ビデオヘッドがよごれているときの画像**

初期 → 末期

このような画像になったらクリーニングテープをお使いください。

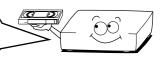
■ビデオヘッドは長時間使用すると摩耗します。

クリーニングしても鮮明な画像が戻らない場合は、ビデオヘッドが摩耗していることがあります。
このような場合はビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換は、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 湿式のクリーニングテープを使用すると故障の原因となることがあります。
- 古くなったビデオテープをお使いになるとビデオヘッドがよごれやすくなり、画面がざらつきやすくなりますので、クリーニングテープをお使いください。
- トラッキングがずれているときでも、上記の症状が出ることがあります。この場合は、トラッキングを調整してください。「画面をきれいにする(手動トラッキング調整)」(➡ 91ページ)をご覧ください。

ビデオテープに番組を録画する

準備
- ツメの折れていないビデオテープをセットします。

放送中の番組をビデオテープに録画してみましょう。
※ビデオテープに予約録画をすることはできません。

1 VTR を押して、「VTR」を選ぶ

2 録画するチャンネルを選ぶ

- チャンネル または 番号ボタンで選局します。
（チャンネルの選びかたについて詳しくは➡ 56 ページをご覧ください。）

3 録画モードを押して録画モードを選ぶ

TV 画面上に、選択した録画モードが表示されます。

録画モードを押すたびに、「標準」⇔「３倍」に切り換わります。

- 画質を重視するときは「標準」を選びます。録画時間を長くしたいときは、「３倍」を選びます。
- 長期間保存されるときや大切な録画は、「標準」で録画することをおすすめします。
- 「標準」モードは「３倍」モードよりもヘッドによるテープ上への記録の読み書き面積が大きく、長期使用や他のビデオデッキとの交換再生時でもヘッドと記録部分との位置がずれにくくなります。
- 「３倍」モードで録画した場合には、長期使用やヘッド交換など、わずかな位置ずれによって、再生できなくなることがあります。

4 録画を押して、録画をはじめる

録画を停止する / 一時停止する

本体前面に「VTR」が点灯していない場合は、 VTR を押して、「VTR」が選択された状態にします。

停止 ■ を押す

録画を終了します。

一時停止 II を押す

録画が一時停止します。
もう一度押すと、録画がはじまります。

- 一時停止中はテレビ画面に一時停止解除 (録画停止) までの残り時間が■の数で表示されます。

■■■■■ ～ ■	録画一時停止 (1分ごとに ■ が1つずつ減っていきます。)

お知らせ

- デジタル放送は直接録画できません。一度内蔵HDDに録画するなどしてから、ビデオテープにダビングをしてください。(➡60ページ)
- 内蔵HDDやDVDディスクに予約録画開始時刻が近づいているときは、録画ができない場合があります。

メモ　外部機器からビデオテープに録画できるの？

ビデオデッキやチューナーなど、本機に接続した外部機器からの映像を、VTR で録画することもできます。(➡ 74 ページ)

ビデオテープを再生する

市販のビデオテープや、番組を録画したビデオテープを再生してみましょう。

1 VTRを押して、「VTR」を選ぶ

以下のときなどには、「VTR」に切り換えられません。
ー 内蔵 HDD や DVD で録画しているとき

2 再生したいビデオテープを入れる

「ツメ」の折れているビデオテープを入れると、自動的に再生を始めます。

3 再生を押す

テープを再生します。
テープを終わりまで再生すると、自動的にテープのはじめまで巻き戻します。

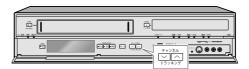
ビデオテープの再生機能

早送り/早戻しする	コマ送りする	スローモーションで再生	再生を停止/一時停止する
再生中に、◀◀または▶▶を押す • 再生を押すと、普通の再生に戻ります。	**一時停止中に一時停止を押す** • 押すたびにコマ送りします。 • 再生を押すと、普通の再生に戻ります。	**静止画再生中に▶▶を押す** • ▶▶を押すと速く、◀◀を押すと遅くなります。 • 再生を押すと普通の再生に戻ります。	**再生中に停止を押す** • 再生を終了します。 **再生中に一時停止を押す** • 再生を一時停止します。 • 再生を押すと普通の再生に戻ります。

画面をきれいにする(手動トラッキング調整)

■手動トラッキング調整

本機は、テープを再生すると自動的にトラッキング調整を行ないますが、録画状態の悪いテープなどでノイズが少なくならないときは以下の手順で調整してください。

1 再生中に本体の「チャンネル/トラッキング(∧/∨)」またはリモコンの チャンネル でノイズが最も少なくなるように調整する

再生を停止すると、自動調整に戻ります。

ビデオテープ再生中の Q&A

Q: ノイズが出る！

A: 本機をテレビの近くに置くと、再生中に画像や音声からノイズが出ることがあります。その場合はテレビから離して使用してください。

Q: 手動トラッキングをしても、音声ノイズが出る！

A: モノラル音声に切り換えるとノイズがなくなる場合があります。(➡下記)

お知らせ

- トラッキングの自動調整中は、画像やHi-Fi音声にノイズが出ることがあります。
- スロー再生中(➡90ページ)や一時停止中の場合、自動トラッキング調整は働きません。
  スロー再生中や一時停止中の画面のノイズを消したいときは、いちどスロー再生にして、その状態で手動トラッキング調整を行なってください。
- 他の機器で録画したものなど、ビデオテープの状態によっては、トラッキング調整をしても正常に再生できない場合があります。

音声を切り換える

複数の音声が記録されているビデオテープでは、好きな音声に切り換えることができます。

1 再生中に 音声切換 を押す

押すたびに、次のように音声が切り換わります。

- ステレオ音声、二カ国語(二重音声)が記録されたビデオテープの場合

再生中に 音声切換 を押す

→ ステレオ → 左音声 → 右音声 → モノラル →

- 二カ国語(二重音声)放送の場合

停止中に 音声切換 を押す

→ 主：副 → 主音声 → 副音声 →

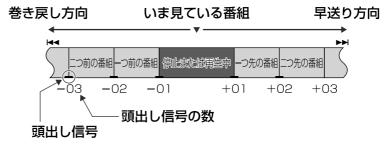
ビデオテープを再生する・つづき

見たい番組を頭出ししながら探す(頭出しサーチ)

頭出し信号(VISS信号)を使って、録画した番組を探して頭出しします。
録画を始めると、自動的に頭出し信号を始 まり部分に記録します。

1 停止中または再生中に ⏮/⏭ を押す

⏭：進む方向の番組をサーチします
⏮：戻る方向の番組をサーチします

押した回数だけ、記録された頭出し信号を飛ばして早送り/巻戻ししたあと、通常の再生が始まります。(最大20まで)

お知らせ

- 頭出し信号の間隔が短い(約5分以内)場合は、VISS(VHS Index Search System)が正しく動作しないことがあります。
- VISS後の頭出し開始位置は、多少前後することがあります。

CMなどを30秒単位で飛ばして見る(30秒スキップ)

1 停止中または再生中に 可変スキップ/30秒スキップ を押す

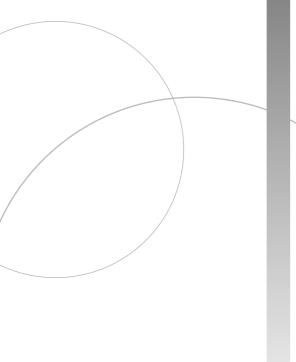
押すたびに(最大6回まで)、30秒単位で最大約3分先まで早送り再生され、通常の再生に戻ります。

30秒中にCMが終わったときは、再生 ► を押すと再生が始まります。

お知らせ

- 30秒スキップは、再生時以外は操作できません。
- 未録画部分になると、30秒スキップは正常に働きません。
- 30秒スキップ中は、音声は出ません。

活用する・編集

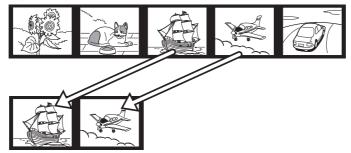
お気に入りの映像集が手軽に作れます。
「チャプター」や「プレイリスト」などの編集機能について、
説明しています。

編集について

■「メニュー画面」からできること

トップメニュー/再生リストで再生リストを表示し、編集したいタイトルを選び、決定を押すとメニューが表示されます。

機能項目	目的	関連ページ
リジューム再生	選択しているタイトルを前回停止した位置から再生します。	80 ページ
最初から再生	選択しているタイトルを頭から再生します。	79 ページ
編集	選択しているタイトルの編集メニューを表示します。	95 ページ
番組の削除	選択しているタイトルを削除します。	96 ページ
プレイリスト作成	選択しているタイトルをプレイリストに追加します。	104 ページ
複数番組削除	選択しているタイトルを含む、複数のタイトルを削除したいときに選びます。削除すると元には戻せません。	96 ページ

■オリジナルとプレイリスト

HDD や VR モードの DVD-RW、DVD-R は、「オリジナル」と呼ばれる実際に録画したタイトル (オリジナルのタイトル) と、オリジナルをもとに作られたお好みのタイトルを集めたリストである「プレイリスト」を使って、編集することができます。

プレイリスト

- プレイリストを作成・削除しても、オリジナルのタイトルはそのまま残り、ディスクの残量時間はほとんど変わりません。
- ディスクごとに、個別に複数のプレイリストを作成できます。(異なるディスクの混在はできません。)
- プレイリストを再生するときは、プレイリスト一覧からお好みのプレイリストを選んで再生します。
- XP、SP、LP、EP、SLP モードで HDD に録画した場合や、DVD-RW、DVD-R(VR モード) に録画した場合は、録画終了後に自動的にプレイリストが作成されます。(DVD-RW、DVD-R(ビデオモード) に録画した場合は、プレイリストは作成されません。)

■編集画面で、できること

再生リストを表示し、編集したいタイトルを選び、決定を押します。【編集】を選び、決定を押すと編集メニューが表示されます。表示される編集メニューはタイトルによって異なる場合があります。

●(例)：オリジナルを選んでいるとき

メニュー	説明	参照
部分削除	タイトルの不要な部分を削除します。	(⇨102 ページ)
番組名変更	タイトルの名前を変更します。	(⇨ 99 ページ)
チャプター	チャプターマークを追加・消去します。	(⇨101 ページ)
分割	録画したタイトルを分割します。	(⇨103 ページ)
番組保護	タイトルを保護、または保護を解除します。	(⇨ 98 ページ)

●(例)：プレイリストを選んでいるとき

部分削除
番組名変更
チャプター
分割
結合 ― プレイリスト内の２つのタイトルを結合します。 (⇨105 ページ)

■ディスクや録画タイトル、フォーマットでできる編集の違い

録画したタイトルの可能な編集機能については、以下の表をご参照ください。(ファイナライズ処理をしたDVD ディスクは、ファイナライズを解除しない限り編集できません。ディスクに記録されたタイトルを編集したい場合は、ファイナライズを解除 (⇨119 ページ) してください。)

メディア		HDD		DVD-R/RW			
				VR モード		ビデオモード *2	
		オリジナル	プレイリスト	オリジナル	プレイリスト	オリジナル	プレイリスト
オリジナル/プレイリストの編集	削除(1つだけ)	○	○	○	○	○	—
	削除(一度に複数)	○	○	×	×	×	—
	削除(一度にすべて)	○	○	×	○	×	—
	保護	○	×	○	×	×	—
	名前の変更	○	○	○	○	○	—
	チャプターマークの追加・消去	○	○	○	○	△ *2	—
	不要な部分の削除	○	○	○	○	×	—
	分割	○	○	×	○	×	—
	プレイリストの結合	—	○	—	○	—	—
	プレイリストの作成	△ *1	×	○	×	×	—
ディスクの編集	フォーマット(初期化)	—		○		○	
	ファイナライズ	—		○		○	
	保護	—		○		×	

○：できる △：条件付きでできる ×：できない －：非対応

*1 TSモードで録画した場合、プレイリストは作成されません。
*2 ５分以上のタイトルのみチャプターマークの追加・消去が可能です。

お知らせ

- タイトルやディスクが保護されているときや、番組の録画中は
  — タイトルの編集はできません。(HDD/DVD)
  — ディスクのフォーマット(初期化)はできません。(DVD)
- オリジナルのタイトルを削除、部分削除、分割したときは
  — 関連するプレイリストはすべて削除されます。
  — 部分削除や分割をしたときは、TSモードで録画したデジタル放送の番組に連動したデータ放送が表示できなくなります。(HDD)
- プレイリストを削除、部分削除、分割したときは
  — 関連するオリジナルのタイトルはそのまま残ります。
- TSモードで録画したタイトルを部分削除、分割したときは
  — 録画部分の最初と最後の数秒間を部分削除、分割することはできません。
  — 部分削除で指定した開始点/終了点や、分割で指定した分割点と、実際に編集される箇所とは、１秒程度ずれることがあります。
- 本機は、従来の「VARDIA」シリーズと同等の編集機能やネットワーク機能などは搭載しておりません。

見終わった録画番組を消す

見終わった録画タイトルなど、不要なタイトルを削除する

ファイナライズ処理をした DVD-R/RW の内容は、ファイナライズを解除しない限り削除できません。
DVD-R の内容を削除しても、削除した分がディスクの空き容量としてふえることはありません。(⇨48 ページ)

≫準備

- トップメニュー／再生リスト を押して、再生リストを表示しておく

1タイトルのみ削除するとき

HDD　DVD-RW　DVD-R

1 削除したいタイトルを▲・▼で選び、決定を押す

2 【番組の削除】を▲・▼で選び、決定を押す

3 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

番組を削除します。
よろしいですか？
はい
いいえ

- オリジナルのタイトルを削除すると
  プレイリストも削除される場合

番組を削除します。
関連するプレイリストも削除されます。
よろしいですか？
はい
いいえ

4 もう一度【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

実行しますか？
はい
いいえ

タイトルが削除されます。

複数のタイトルを削除するとき

HDD

1 削除したいタイトルを▲・▼で選び、決定を押す

2 【複数番組削除】を▲・▼で選び、決定を押す

再生リストが再度表示されます。

3 削除したいタイトルを▲・▼で選び、決定を押す

- 再生リストが2ページ以上あるときは、⏮ ⏭を押すと、ページを直接切り換えることができます。
- 選択したタイトルには、🗑が表示されます。
- 削除を取り消すときは、🗑が表示されているタイトルを選び、決定を押すと、🗑が消えて削除が取り消されます。
- この操作をくり返して、削除するタイトルすべてに🗑を表示させます。

4 カウンターリセット／クリアを押す

5 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

(例) オリジナルの場合

選択された番組を削除します。
関連するプレイリストも削除されます。
よろしいですか？
はい
いいえ

6 もう一度【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

🗑が表示されているタイトルが削除されます。
- 少し時間がかかる場合もあります。

お知らせ

- 削除されたオリジナルのタイトルは、元に戻せません。
  録画内容をよく確認してから削除してください。

≫準備

・機能を押して、機能一覧を表示しておく

一度にすべてのタイトルを消去するとき

HDD

1 【ディスク管理】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 【HDDメニュー】を▲・▼で選び、決定を押す

3 お好みの消去方法を▲・▼で選び、決定を押す

番組全消去
番組全消去（保護番組以外）
プレイリスト全消去

【番組全消去】
保護されている番組を含む、オリジナルとプレイリストの全タイトルを消去するとき。
【番組全消去(保護番組以外)】
保護されていないオリジナルとプレイリストのタイトルをすべて消去するとき。
【プレイリスト全消去】
全タイトルのプレイリストのみを消去するとき。

4 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

番組を全て消去しますか？
はい
いいえ

【番組全消去】の場合

保護されているものを除いて
番組を全て消去しますか？
はい
いいえ

【番組全消去(保護番組以外)】の場合

プレイリストを全て消去しますか？
はい
いいえ

【プレイリスト全消去】の場合

5 もう一度【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

消去が実行され、通常画面に戻ります。

一度にすべてのプレイリストを消去するとき

VRモード

1 【ディスク管理】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 【DVDメニュー】を▲・▼で選び、決定を押す

3 【プレイリスト全消去】を▲・▼で選び、決定を押す

フォーマット
ファイナライズ
ディスク保護
プレイリスト全消去

4 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

プレイリストを全て消去しますか？
はい
いいえ

5 もう一度【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

すべてのプレイリストが消去され、通常画面に戻ります。

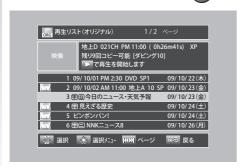
タイトルの保護について / タイトルの名前の変更

タイトルを保護する

HDD　VRモード　【番組保護】では、録画した内容を削除できないように保護します。

1 トップメニュー/再生リスト を押す

2 保護または保護の解除をしたい
タイトルを▲・▼で選び、決定を押す

3 【編集】を▲・▼で選び、決定を押す

サブメニューが表示されます。

4 【番組保護】を▲・▼で選び、決定を押す

- 【番組保護】を実行し、保護されたタイトルは、【番組保護解除】の右下に🔒が表示されます。
- 保護を解除するときは、【番組保護解除】を選び、決定を押します。

5 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

- 保護または保護の解除が実行されます。
（終わるまでしばらく時間がかかることがあります 。）

実行しますか?
はい
いいえ

お知らせ

- タイトル保護できるのは、オリジナルタイトルだけです。

タイトル名の変更

HDD DVD-RW DVD-R タイトルの名前をお好みで変更できます。

タイトル名を変更する

1 トップメニュー/再生リスト を押す

再生リストが表示されます。

2 名前を変更したいタイトルを▲・▼で選び、決定を押す

メニューが表示されます。

3 ▲・▼を押して【編集】を選び、決定を押す

サブメニューが表示されます。

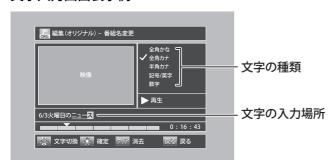
4 【番組名変更】を▲・▼で選び、決定を押す

下記、「文字入力のしかた」を参照し、タイトル名を変更してください。

5 文字入力が終わったら、決定を押して確定する

6 確認画面で【はい】を選び、決定を押す

■文字入力のしかた

文字入力画面表示例

リモコンのボタンと操作ガイド

文字を入力するには、まず文字の種類を選んでから、番号ボタンで入力します。
(たとえば、全角かなモードでリモコンの記号1あを押すごとに、「あ」→「い」→「う」→…と変わります。

ボタン	操作
記号 1あ ～ スペース 11わをん	押すたびに入力文字が切り換わります。(文字の割り当ては次ページの表を参照)
カウンターリセット クリア	入力中の文字やカーソルで選んでいる文字を削除します。押し続けると、文字がすべて削除されます。
◀ ▶	左右にカーソルの位置を移動します。確定状態でカーソルが最後尾にあるときに▶を押すと、スペースが入ります。 次に入力する文字が同じボタン上にあるときは▶を押し、カーソルを右へ移動させてから同じボタンを押して入力を続けてください。(数字の場合はこの作業は不要です。)
	「かな」で入力中(未確定状態のとき)は、入力中の文字を漢字やカタカナに変換します。それ以外のときは、文字の種類を切り換えます。
	変換中の文字を確定します。 それ以外のときは、すべての文字を確定し、文字入力を終了します。
戻る	文字入力を途中でやめるときに押します。

■文字の種類

文字を入力する前に、▲・▼を押して、入力モードを選び、決定を押します。選べる種類は以下の5つです。

種類	説明
【全角かな】	ひらがなを入力できます。入力したひらがなは漢字に変換できます。
【全角カナ】	カタカナを入力できます。
【半角カナ】	半角カタカナを入力できます。
【記号 / 英字】	アルファベットや記号を入力できます。
【数字】	数字を入力できます。

タイトルの保護について / タイトルの名前の変更・つづき

■文字を入力する

(例)「ライブ tops 後半」と入力する

1 全角カナ入力モードを▲・▼で選び、決定を押す

2 番号ボタンで文字を入力する

の順に押します。

3 ▲・▼で記号/英字モードに切り換えて、決定を押し手順2の要領で文字を入力する

TUV 8や → TUV 8や → TUV 8や → TUV 8や → MNO 6は → MNO 6は → MNO 6は
→ MNO 6は → MNO 6は → MNO 6は → PQRS 7ま → PQRS 7ま → PQRS 7ま
→ PQRS 7ま → PQRS 7ま → ▶ → PQRS 7ま → PQRS 7ま → PQRS 7ま → PQRS 7ま
→ PQRS 7ま → PQRS 7ま → PQRS 7ま → PQRS 7ま → ▶ の順に押します。

4 ▲・▼で全角かなモードに切り換えて、決定を押し手順2の要領で文字を入力する

ABC 2か → ABC 2か → ABC 2か → ABC 2か → ABC 2か → 記号 1あ → 記号 1あ
→ 記号 1あ → MNO 6は → スペース 11わをん → スペース 11わをん → スペース 11わをん

の順に押します。

5 ▲・▼を押す

漢字に変換されます。
ひらがなのままで確定したい場合は、決定を押します。
入力したひらがなに下線がついている状態でないと、変換できません。

公判

- 変換したい漢字が1回で出ないときには、▲・▼をくり返し押します。
- 変換したい漢字が出ないときには、その入力文字をいったん削除し、漢字1文字の読みを入力して1文字ずつ変換します。(単漢字変換)

6 希望の漢字が表示されたら、決定を押して確定する

7 文字入力が終わったら、決定を押す

確認画面が表示されます。

8 ▲・▼で【はい】を選び、決定を押す

画面が変わり、入力したタイトル名が表示されます。

番号ボタンを押すたびに左の文字から→右の文字(上段から→下段)の順で入力されます。

ボタン	文字の種類				
	全角かな(変換)	全角カナ	半角カナ	記号/英字	数字
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	ｱｲｳｴｵ ｧｨｩｪｫ	!"#$%&'()*+,-./ :;<=>?@[]^_{|}	1
2	かきくけこ	カキクケコ	ｶｷｸｹｺ	ABCabc	2
3	さしすせそ	サシスセソ	ｻｼｽｾｿ	DEFdef	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	GHIghi	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKLjkl	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNOmno	6
7	まみむめも	マミムメモ	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRSpqrs	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	ﾔﾕﾖｬｭｮ	TUVtuv	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZwxyz	9
10/0	゛゜(※)	゛゜(※)	ﾞﾟ(※)		0
11	わをんゎー、。	ワヲンヮー、。	ﾜｦﾝｰ､｡	(半角スペース)	

※ 押すたびに、濁音(゛)、半濁音(゜)が切り換わります。(例) か → が → か → ･･･、は → ば → ぱ → は → ･･･

お知らせ

- 入力できる文字は、最大で全角28文字、半角では56文字です。ただし、ビデオモードのディスクの場合は、最大で全角15文字、半角では30文字です。
- オリジナル一覧やプレイリスト一覧に表示される文字は、表示スペースによって後半部分が表示されません

チャプターを編集する

HDD　DVD-RW　DVD-R (VRモード)

見たい場面を頭出ししたりするには、
タイトルを区切ってチャプターを作ります。

●チャプターはなぜ必要？

たとえば１本のドラマをチャプター分割しておくと、見たいシーンの頭出しをすることができます。
※編集の最小単位がチャプターです。

チャプター分割する方法は、２通りあります。
①録画時に自動的にチャプター分割させる (⇨126 ページ)
・【セットアップ】画面の【オートチャプター】の設定を変えて、チャプターマークを自動で等間隔に設定することもできます。
②任意の位置を指定してチャプター分割をする (⇨下記)

編集画面を使ってチャプター分割する

プレイリストの場合も、同様に追加・消去できます。

(例)HDDの再生リスト(オリジナル)

1 トップメニュー/再生リスト を押す

再生リストが表示されます。

2 チャプター分割したいタイトルを▲・▼で選び、決定を押す

メニュー画面が表示されます。

3 【編集】を▲・▼で選び、決定を押す

サブメニューが表示されます。

4 【チャプター】を▲・▼で選び、決定を押す

【編集 (オリジナル) ー チャプター】画面が表示されます。

5 HDD、DVD-RW(VRモード)、DVD-R(VRモード)の場合はチャプターマークの追加点または消去点を選ぶ

①映像を参考にチャプターマークの追加点または消去点を探し、一時停止を押す

• 一時停止を押さずに、決定を押してチャプターマークの追加・消去もできます。

②追加するときは【追加】を▲・▼で選び、決定を押す

• 追加する場合は、選んだ位置にチャプターマークが追加されます。

DVD-RW(ビデオモード)の場合はお好みの設定時間を▲・▼で選び、決定を押す

• 切 /5 分 /10 分 /15 分 /30 分 /60 分から設定時間を選択します。

③消去するときは【消去】を▲・▼で選び、決定を押す

• 消去する場合は、選んだ位置の左側のチャプターマークが消去されます。

6 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

• HDD、DVD-RW(VR モード)、DVD-R(VR モード) の場合はチャプターマークの追加または消去が実行されます。DVD-RW (ビデオモード) の場合は選んだ設定時間でチャプターマークが追加されるように設定されます。(終わるまでしばらく時間がかかることがあります。)

お知らせ

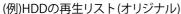
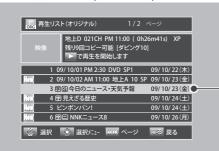
• タイトルの最初に記録されているチャプターマークは消去できません。

メモ　チャプターマークの追加 / 消去設定中では、次の機能が利用できます。

• 再生
• コマ送り/コマ戻し
• スロー /逆スロー再生
• 再生一時停止
• 可変スキップ/リプレイ
• スキップ
• 早送り/早戻し

タイトルの部分削除

HDD VRモード プレイリストの場合も、同様に削除できます。

タイトルの一部分を削除する

(例)HDDの再生リスト(オリジナル)

1 トップメニュー/再生リスト を押す

再生リストが表示されます。

- メニュー/リストを押すたびに、オリジナルとプレイリストの一覧が切り換わります。

2 部分削除したいタイトルを▲・▼で選び、決定を押す

選択画面が表示されます。

3 【編集】を▲・▼で選び、決定を押す

【編集】画面が表示されます。

4 【部分削除】を▲・▼で選び、決定を押す

【編集(オリジナル)ー部分削除】画面が表示されます。

5 消去したいシーンの開始点を再生 ▶ ⏮ ⏭ ⏪ ⏩ 可変スキップ/30秒スキップ 可変リプレイで選び、一時停止を押す

- 一時停止を押さずに、決定を押して開始点を設定することもできます。

6 【開始】を▲・▼で選び、決定を押す

7 消去したいシーンの終了点を再生 ▶ ⏮ ⏭ ⏪ ⏩ 可変スキップ/30秒スキップ 可変リプレイで選び、一時停止を押す

- 一時停止を押さずに、決定を押して終了点を設定することもできます。
- 終了点は開始点よりも前に設定することはできません。

8 【終了】を▲・▼で選び、決定を押す

- 部分削除する範囲は、赤色のバーで表示されます。
- 【終了】を選んで決定を押すと、【プレビュー】が選択できるようになります。【プレビュー】を選んで決定を押すと、部分削除の開始点5秒前から開始点までと、終了点から終了点5秒前までのプレビューが開始されます。

9 【消去】を▲・▼で選び、決定を押す

10 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

11 もう一度【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

- 削除が実行されます。(終わるまでしばらく時間がかかることがあります。)
- 部分削除を行った箇所には、チャプターマークが追加されます。

12 続けて部分削除をするときは、手順5～11をくり返す

13 戻るをくり返し押す

通常画面に戻ります。

お知らせ

- 削除された部分は、元に戻せません。
  録画内容をよく確認してから削除してください。

タイトルを分割する

HDD VRモード

HDD ではオリジナルおよびプレイリスト、VR モードで記録した DVD-R/RW ではプレイリストのみ、録画したタイトルをお好みの場所で分割して、それぞれ別のタイトルとして保存できます。プレイリストについては、「気に入った場面を集めてプレイリストを作る」(⇨104 ページ) をご覧ください。

タイトルを任意の箇所で分割する

1 トップメニュー/再生リスト を押す

再生リストが表示されます。

- メニュー/リスト を押すたびに、オリジナルとプレイリストの一覧が切り換わります。

2 分割したいタイトルを▲・▼で選び、決定を押す

選択画面が表示されます。

3 【編集】を▲・▼で選び、決定を押す

【編集】画面が表示されます。

4 分割したい場面を 再生 ▶ ⏮ ⏭ ◀◀ ▶▶ 可変スキップ/30秒スキップ 可変リプレイ で選び、一時停止 を押す

5 【分割】を▲・▼で選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

6 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

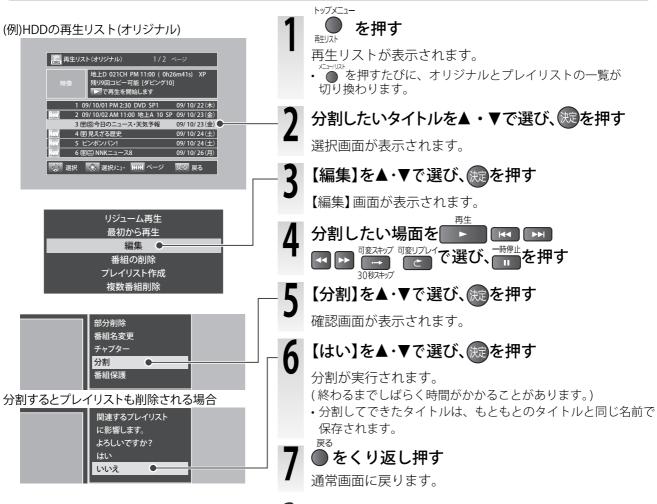
分割が実行されます。

(終わるまでしばらく時間がかかることがあります。)

- 分割してできたタイトルは、もともとのタイトルと同じ名前で保存されます。

7 戻る をくり返し押す

通常画面に戻ります。

お知らせ

- 分割されたオリジナルのタイトルは、元に戻せません。

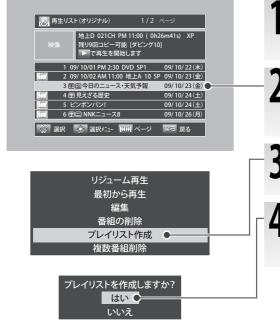
気に入った場面だけを集める（プレイリスト作成）

HDD　VRモード　録画したタイトルを「オリジナル」、好みのシーンの再生順リストを「プレイリスト」と言います。

プレイリストを作成したら、以下のことに注意してください。
・オリジナルのタイトルを削除すると、関連するプレイリストも同時に削除されます。
　プレイリストのタイトルを削除しても、元となるオリジナルのタイトルは削除されません。

気に入った場面を集めてプレイリストを作る

(例)HDD(オリジナル)の場合

1 トップメニュー／再生リスト を押す

再生リストが表示されます

2 プレイリストに追加したいタイトルを▲・▼で選び、決定を押す

メニューが表示されます。

3 【プレイリスト作成】を▲・▼で選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

4 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

プレイリストのタイトルが作成され、プレイリスト一覧に追加されます。

ワンポイント

●TSモードで録画されたタイトルの場合、プレイリストの作成はできません。

●XP、SP、LP、EP、SLPモードで録画した場合や、DVD-RW、DVD-R(VRモード)に録画した場合は、録画完了時に自動的にプレイリストにタイトルが作成されます。

プレイリスト作成の Q&A

Q: プレイリストを編集しているときに、タイトルが追加できない！

A: 以下の場合は、プレイリストにタイトルを登録をすることができません。
ー静止画タイトル、または静止画と動画が混在するタイトル
ー TS タイトルは、プレイリストに登録できません。

Q: 必要なシーンだけ欲しいときは、プレイリストを作成するのと、いらない部分だけ削除するのと、どちらがおすすめ？

A: プレイリストを作成する方法がおすすめです。ただし、オリジナルのタイトルを削除すると、プレイリストも削除されますのでご注意ください。

その他の編集機能

HDD　VRモード

プレイリスト内の 2 つのタイトルをつなげて一つにする（タイトル結合）

2 つのタイトルを 1 つにまとめるときに使います。

●タイトル結合の使いかたは…

- ドラマやアニメのシリーズものを 1 タイトルにする。 → 連続して見ることができます。
- 好きなアイドルやアーティストが登場しているシーンを 1 つにする。 → あなただけのオリジナルビデオクリップ集が作れます。

リジューム再生
最初から再生
編集
番組の削除
複数番組削除

編集（プレイリスト）
映像
部分削除
番組名変更
チャプター
分割
結合
▶ 再生
09/10/23 PM 11:00 地上D 021 XP
0 : 00 : 00
選択　決定　戻る

1 トップメニュー／再生リスト を押す

再生リストが表示されます。

2 メニュー/リスト を押す

プレイリスト一覧が表示されます。

3 結合したいタイトルを▲・▼で選び、決定を押す

メニューが表示されます。

4 【編集】を▲・▼で選び、決定を押す

【編集】画面が表示されます。

5 【結合】を▲・▼で選び、決定を押す

【編集（プレイリスト）－ 結合】画面が表示されます。

6 手順3で選んだタイトルに結合するタイトルを選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

7 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

2 つのタイトルが結合されます。
（終わるまでしばらく時間がかかることがあります。）
- このあと、別のタイトルを結合するときは、もう一度手順 3 ～ 7 をくり返します。

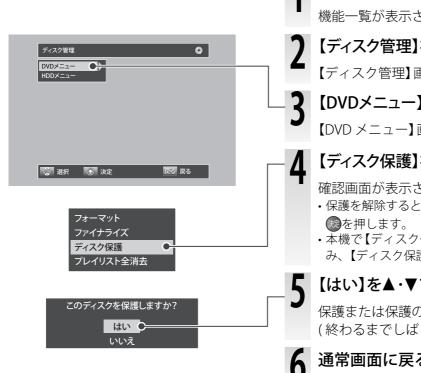
お知らせ

- 以下のプレイリストの編集は、オリジナルのタイトルと同様に編集できます。
  - ― 削除（⇨96ページ）
  - ― チャプターマークの追加・消去（⇨101ページ）
  - ― 番組名変更（⇨99ページ）
  - ― 部分削除（⇨102ページ）
  - ― 分割（⇨103ページ）

ディスクを保護する

VRモード 大切な録画番組を誤って消去しないようにDVDディスクを保護できます。

大切なディスクを保護する

1 機能 ●を押す

機能一覧が表示されます。

2 【ディスク管理】を▲・▼・◄・►で選び、決定を押す

【ディスク管理】画面が表示されます。

3 【DVDメニュー】を▲・▼で選び、決定を押す

【DVD メニュー】画面が表示されます。

4 【ディスク保護】を▲・▼で選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

- 保護を解除するときは、【ディスク保護解除】を選び、決定を押します。
- 本機で【ディスク保護】を行ったディスクが入っているときのみ、【ディスク保護】が【ディスク保護解除】となります。

5 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

保護または保護の解除が実行されます。
（終わるまでしばらく時間がかかることがあります。）

6 通常画面に戻るには、機能 ●を押す

お知らせ

- ディスクの保護は、本機で録画したディスクにのみ行なってください。
  他機で録画されたディスクの保護を行なうと、ディスクの録画内容が破損する原因となります。

活用する・ダビング

大切な映像は、ディスクに残しておきましょう。
ここでは、ダビング機能について説明しています。

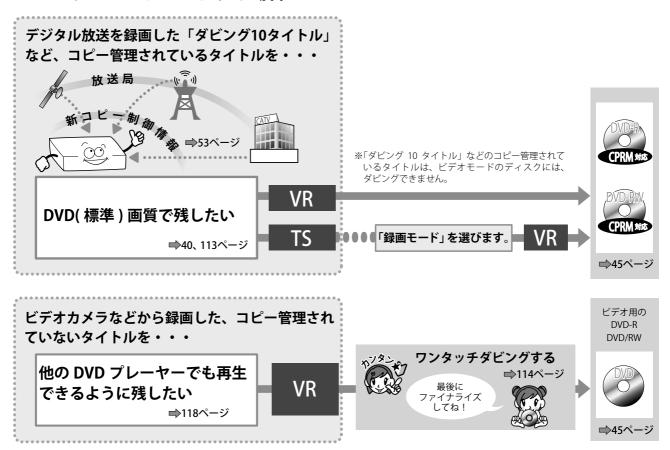
ダビングについて

知っておきたい！ダビングのこと

これからダビングするタイトルは編集が終わっているかな？

たとえば……
◆不要なシーンをカットしておく！
◆必要なシーンを集めておく！

編集 ⇨104ページ

HDDからDVDにダビングする場合

ビデオカメラ、ビデオデッキの録画映像をダビングしたい ⇨116ページ

録画方式	録画先やディスクのフォーマット		
	内蔵 HDD	VR モードのディスク	ビデオモードのディスク
VR 録画	○	○	○
TS 録画	○	×	×

コピー制限のあるタイトルについて

コピー制限のある番組について詳しくは、⇨53 ページをご覧ください。

コピー制限のあるタイトルでも、ディスクにダビングできるのかな？

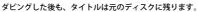
デジタル放送を記録できるディスクにならば、ダビングできます。

また、コピー禁止のタイトルは「移動」しかできないから要注意です！

■「コピー」と「移動」の違い

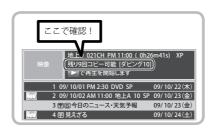
ダビングには、**コピー**と**移動**という二つの方法があります。

ダビングした後も、タイトルは元のディスクに残ります。

ダビングすると、タイトルは元のディスクから削除されます。

■ コピー可能な回数を調べるには

タイトルがコピーできるかどうか、またはその回数などを調べたいときは、タイトルを選んで「タイトルの情報」を表示します。

①

②

ワンポイント

「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」部分を含んでいるタイトルの編集について (オリジナル / プレイリスト)

- 一部に「1 回だけ録画可能」部分を含んでいる「ダビング 10」のタイトルは、そのタイトル全体が「1 回だけ録画可能」になります。「1 回だけ録画可能」部分のみを削除したときや、該当 / 非該当部分に分割したときは、非該当部分は「ダビング 10」となります。

お知らせ

- コピー禁止の部分を含むタイトルは、DVD-R/RW(VRモード)から内蔵HDDへのコピー /移動はできません。

コピー制限のあるタイトルの Q&A

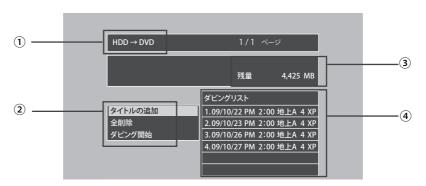
Q: DVD にダビングできない！
A: CPRM 対応のディスクですか？コピー制限のあるタイトルは、デジタル放送を記録できる CPRM 対応のディスクにしかダビングできません。
Q: CPRM 対応の DVD を使っているのにダビングできない！
A: ビデオモードにしていませんか？コピー制限のあるタイトルをダビングしたいときは、VR モードを選んでください。
Q: ダビング 10 タイトルをダビング (移動) したときは？
A: コピーできる回数が残っていても、ディスクにダビング (移動) するとコピー禁止タイトルになります。

ダビング 10 について詳しくは⇨53 ページをご覧ください。

ダビングの準備と操作について

ここでは本機のダビングの操作方法と種類について紹介しています。

ダビングリスト画面について

(例)「ダビングリスト」画面 (HDD → DVD)

①ダビング方向	ダビングの方向が表示されます。
②メニュー	タイトルの追加：ダビングしたいタイトルをダビングリストに追加するときに選びます。 全削除：ダビングリストに登録したタイトルを一括削除したいときに選びます。 ダビング開始：登録準備が終わり、ダイビングを開始したいときに選びます。
③ディスク残量	ダビング先の残量を表示します。
④ダビングリスト	ダビングしたいタイトルは、まずここに登録して、後でまとめてダビングします。 以前のダビングで登録したタイトルがあるときは、ダビングリストに登録済みのタイトルが表示されます。(これは、同じタイトルを何度もダビングしたり、途中までダビングしてつづきを別にダビングできるようにするためです。) ただし、DVD のダビングリストはディスクトレイを開けたり電源を切ると削除されます。

ワンポイント

- 途中で停止したときに確認画面が表示されます。【はい】を選んで停止すると、それまでの作業はキャンセルされます。停止のしかたについては、「ダビング中止」(⇨113 ページ) をご覧ください。
- テレビ放送と連動したデータ放送はダビングされません。(テレビ放送のみダビングされます。)
- TS モードで録画したタイトルを等速ダビングする場合は、タイトルの最初の部分が 2 秒程度録画されません。これらのタイトルを編集したあとでダビングする場合は、ダビングしたいタイトルの前頭に余裕を持たせて部分削除・分割してください。なお、録画予約で録画したタイトルの場合は、録画開始時刻よりも 2 秒程度早く録画が始まりますので、ダビングしても番組本編は録画されます。

高速ダビングと等速ダビング

高速記録対応の DVD-RW、DVD-R を使って、次の方向でダビングするときのみ、高速ダビングできます。(動作速度 4 倍速まで)

- ダビング元がデジタル放送の場合
  HDD → DVD-R/RW(VR モード)
- ダビング元が地上アナログ放送 / 外部入力の場合
  HDD → DVD-R/RW
  DVD-R/RW(VR モード) → HDD
- 次の場合は、上記のダビングの場合でも等速ダビングになります。
  - TS モードで録画しているとき。
  - 録画モードを変更してダビングしているとき。
- 高速ダビング中の動作について
  - チャンネルで選択している画面になります。
- 等速ダビング中の動作について
  - ダビング中の再生画面になります。(再生中、映像のつなぎ目で一瞬黒画面になりますが、録画される内容には影響されません。) ダビング中の音声の切り換えはできません。

HDD → VTR、DVD → VTR、VTR → HDD、VTR → DVD の場合
常に等速ダビングになります。

ジャストレコーディング

DVD に録画するとき、ディスクの残量に合わせて本機が自動的に最適な録画モードを選択し、1 枚のディスクに収まるように録画します。

※ DVD ドライブ側にダビングしたいタイトル (プレイリスト含む) の記録時間が、約 8 時間を超えるものは、ダビングはできません。

ご注意

- ジャストレコーディングと画質指定ダビングで、ダビング元の映像 / 音声よりも高いレートを指定しても、ダビングしたタイトルの映像 / 音声は高くなりません。

■4：3 と 16：9 の画面比が混在するタイトルについて

放送によっては、画面比が 4：3 の部分と 16：9 の部分が混在する番組があります。録画したタイトルは DVD-Video 規格の制限によって、画面比が混在するタイトルは、DVD-R/RW(ビデオモード) に高速ダビングできません。このようなタイトルをダビングしたいときは、ダビングする前に下記の操作を行なって画面比を設定してください。

- 機能を押す＞【セットアップ】＞【録画設定】＞【録画アスペクト (ビデオモード)】で【4：3】または【16：9】を選ぶ (⇨126 ページ)
- 4：3 と 16：9 の境目でタイトルを分割し、4：3 だけまたは 16：9 だけのプレイリストを作成する。

チャプターマークのダビングについて

HDD ⇔ DVD の場合
- 高速ダビングする場合にのみ、チャプターマークもいっしょにダビングされます。

HDD, DVD ⇒ VTR の場合
- ダビングを行なったとき、ダビング元のチャプターマークは記録できません。

VTR ⇒ HDD, DVD の場合
- ダビングを行なったとき、ダビング元の頭出し信号 (VISS) の記号は記録できません。

ダビング中に停電があったときは

全般
- ダビングを中止します。
- 再生側の内容はそのまま残ります。

HDD または DVD-RW に録画していた場合
- 「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」番組のタイトル以外で等速ダビングしていた場合は、ダビングが中止されたところまで録画されます。
- 高速ダビングしていた場合は、録画されません。
- 「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」番組の場合は、録画されません。
- 停電発生のタイミングによっては、DVD-RW のフォーマット (初期化) が必要となることがあります。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

DVD-R に録画していた場合
- 「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」番組のタイトル以外の場合は、停電したところまで録画されます。
- ダビングが中止されたところまで録画されますが、ダビングされた内容は再生できません。またダビングされた分のみディスクの残量時間が減ります。
- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。

ビデオテープに録画していた場合
- ダビングが中止されたところまで記録されます。

HDD→VTR、DVD→VTRへのダビング

- HDD/DVD の 16:9 の映像を VHS にダビングすると、VHS には 4:3(縦長) の映像で記録されます。ダビングした VHS を元の画面サイズで視聴したい場合は、テレビ側で画面サイズを調整してください。
- 本機とテレビを HDMI ケーブルで接続し、【セットアップ】画面の【映像・音声設定】－【映像出力端子設定】を【HDMI 端子または D 端子】に設定している場合、HDD/DVD からビデオテープにダビングすると、ビデオテープの再生時に画面の左右に余分な帯が出ることがあります。

HDD/DVDに録画した映像

◆ 本機とテレビをHDMIケーブルで接続している
◆ 【映像出力端子設定】を【HDMI端子またはD端子】に設定している

ビデオテープへダビング

ダビングしたビデオテープを再生したときの映像

ワイドテレビ(16：9)　標準テレビ(4：3)

正常な再生状態

余分な帯が出た再生状態

画面が縦長になり、左右の帯が2本ずつ出る

画面が縦長になり、左右に帯が出る

ビデオテープの再生時に左右の余分な帯が出ないようにするため、ビデオテープへダビングするときのみ次のように接続や設定を変更してください。

①本機とテレビを S 映像コードまたは映像コードで接続する (⇨準備編 20 ページ)
- すでに接続されている HDMI ケーブルをはずす必要はありません。

②【映像出力端子設定】(⇨125 ページ) の設定を、【映像出力端子または S 映像出力端子】に変更する
③ビデオテープへダビングする
④ダビングが終わったら、上の手順で変更した設定を、変更前の設定に戻す
- 【 映像出力端子設定】の設定は、必ず【HDMI 端子または D 端子】に戻してください。(⇨125 ページ)

HDD→DVD、DVD→HDDへのダビング

ダビングのジャストレコーディング
- ディスクに傷があったり残量が著しく少ないときは、ジャストレコーディングをしても最後までダビングできない場合があります。
- HDD → DVD、DVD → HDD ダビングで番組の最初から録画モード SLP でダビングしても残量が足りないときは、ダビング画面で【ダビング開始】を選択しようとするとエラーメッセージが出て、ダビングを開始できません。
- ダビングするタイトル (オリジナル /プレイリスト) の内容やディスクの状況によっては、ジャストレコーディング後に残量が残ることがあります。

ダビング中に予約録画の開始時刻 2 分前になったときは

- 録画予約の開始時刻 2 分前になると、右の画面が表示されダビングが中止されます。
録画予約の開始時刻になると、自動的に録画予約が始まります。

予約録画開始 2 分前です。
録画の準備を行います。

ダビングの準備と操作について・つづき

ダビングによる音声について

ダビングによる音声一覧表

ダビング方向			ダビング元の音声(二カ国語音声)	外部入力音声	ダビング結果
HDD VR(XP、SP、LP、EP、SLP)	→	DVD-R/RW VRモード	—	—	二カ国語
DVD-R/RW VRモード	→	HDD			
HDD (TS)	→	DVD-R/RW VRモード	主音声	—	主音声
HDD	→	DVD-R/RW ビデオモード	副音声	—	副音声
テープ	→	HDD	—	ステレオ	ステレオ
	→	DVD-R/RW VRモード		二カ国語	二カ国語※
テープ	→	DVD-R/RW ビデオモード	主音声	ステレオ	ステレオ
				二カ国語	主音声
			副音声	ステレオ	ステレオ
				二カ国語	副音声
HDD (TS)	→	テープ	主音声	—	主音声
			副音声	—	副音声
HDD VR(XP、SP、LP、EP、SLP)	→	テープ	—	—	左:主音声 右:副音声
DVD-R/RW VRモード	→				

※ LPCM 記録する場合は、【二カ国語音声】設定にしたがい、主音声・副音声のいずれかを記録します。

ダビングするときの Q&A

Q: ダビングしたディスクが、他のプレーヤーで再生できない !

A: – ファイナライズしましたか ? ダビングしたディスクは、ファイナライズという処理をしないと他のプレーヤーなどで再生できません。(⇨118 ページ)

– VR モードのディスクにダビングしていませんか ? VR モードのディスクにダビングすると、他のプレーヤーなどで再生できない場合があります。

Q: ダビング 10 タイトルをディスクにダビングしたら、HDD から消えてしまった !

A: コピーできる残り回数が 0 になると、自動的に移動しかできなくなります。

Q: 当社製 HDD & DVD レコーダー (HD DVD ドライブ搭載機および VTR 一体型を含む) 以外で作成されたディスクからも、ダビングできるの ?

A: コピーの禁止されていないタイトルで、ファイナライズされているディスクからは、ワンタッチダビングすることができます。(⇨114 ページ)

Q: ダビングしたいタイトルがディスクの容量よりも大きい場合は ?

A:「自動」または「画質指定」モードで、1 枚のディスクに収まるようにダビングできます。

1 つまたは複数のタイトルをダビングする

HDD　DVD-RW　DVD-R

HDD ⇔ DVD、HDD/DVD ➡ VTR

≫準備

- HDDまたはDVDを押して、ダビングしたいタイトルが録画されている HDD または DVD を選んでおく
- 対応ディスクにダビングする場合は、DVD ドライブにディスクを入れておく
- VTR にダビングする場合は、ツメの折れていないテープを入れておく

1 機能を押す

2 【ダビング】を▲・▼・◄・►で選び、決定を押す

3 ダビング方向を▲・▼で選び、決定を押す

4 【タイトルの追加】を▲・▼で選び、決定を押す

タイトル一覧が表示されます。

5 お好みのタイトルを▲・▼で選び、決定を押す

- 決定を押すと、選択したタイトルがダビングリストに追加され、自動的にダビングリスト画面に戻ります。
- オリジナル一覧 / プレイリスト一覧を切り換えるときは、メニュー/リストを押します。
- 一覧を切り換えると、ダビングリストに追加したタイトルは削除されます。

6 複数のタイトルをダビングするときは、操作手順4、5をくり返す

7 すべてのタイトルの追加が終わったら、ダビングリスト画面で【ダビング開始】を選び、決定を押す

8 【録画モード】を選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

9 【はい】を選び、決定を押す

ダビングが始まります。

ワンポイント

●開始したダビングを中止したい!

「ダビング中止」

1) リモコンの停止■を 2 秒間以上押し続ける
本体側でダビングを中止する場合は、録画先の VTR ■/▲ 停止/取出し (VTR 側) または■停止 (HDD/DVD 側) を 1 回押してください。
高速ダビング時や「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」番組の映像をダビング時のみ、下記手順 2 の操作が必要です。
2) ▲・▼で【はい】を選び、決定を押す
ダビングが中止されます。

活用する　ダビング

ダビングの準備と操作について・つづき

再生中のタイトルをまるごとダビングする
(ワンタッチダビング)

HDD ⇔ DVD

オリジナル / プレイリストの再生中に、そのオリジナル / プレイリストをすべてダビングができます。(オリジナル / プレイリスト名もそのままダビングされます。)
ワンタッチダビングでは、高速ダビング可能な場合は自動的に高速ダビングされます。
高速ダビングできない場合、HDD → DVD の場合はダビング開始時の DVD-RW、DVD-R の残量と録画時間から、DVD → HDD の場合はダビング開始時の HDD の残量と録画時間から、最後まで録画できる最も高画質の録画モード (XP ～ SLP) で録画されます。(録画途中での録画モードの自動切換は行いません。)

≫準備

- **DVD へダビングするときは、録画が可能で残量があるディスクを本機に入れておく**

1 ダビングしたいタイトルを再生する

2 再生中に、ダビングを押す

ワンタッチダビングが開始されます。
- 再生中のオリジナル / プレイリストのタイトルが、現在の再生位置に関係なく、番組の最初から終わりまで、まるごとダビングされます。
- ワンタッチダビングが終わると、通常画面に戻ります。

開始したワンタッチダビングを中止するには

1 リモコンの停止■を２秒間以上押し続ける

ワンタッチダビングが中止されます。
- 高速ダビング時や「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」番組をダビング時は、確認画面が表示されるので、手順 **2** へ進んでください。
- 本体側でダビングを中止する場合は、録画先の停止キー (HDD/DVD 側) を一回押してください。

2 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

ワンタッチダビングが中止されます。

お知らせ

- ダビング実行中に中止したときは
  再生側
  ･･･ 内容がそのまま残ります。
  録画側
  - 高速ダビング時や「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」番組の映像をダビング時
    ･･･ HDD、DVD-RW の場合は、ダビングされません。DVD-R の場合は、ダビングを中止したところまで録画され、ダビングされた分だけディスクの残量時間が減ります。(ダビングされた内容は再生できません。)
  - 「 制限なしに録画可能」番組を等速ダビング時
    ･･･ ダビングを中止したところまで録画されます。
- 【セットアップ】画面の【映像出力端子設定】を【映像出力端子または S映像出力端子】にしているとき、TSモードで録画されたタイトルのダビング中は、ダビング実行中の画面表示や動作表示は表示されません。
- データ記録中は、ダビングを中止できません。

ビデオテープから本機の HDD/DVD へダビングする

HDD | DVD-RW | DVD-R | VHS

VTR ➡ HDD/DVD

≫準備

• 対応ディスクにダビングする場合は、DVD ドライブにディスクを入れておく

1 ビデオテープを再生し、ダビングを開始したいところで停止させる

2 DVDへダビングするときは、ディスクを本機に入れる

使用可能なディスクについては、「録画と再生が可能なディスク」(➡ 45 ページ) をご覧ください。

3 機能 を押す

4 【ダビング】を▲・▼・◄・►で選び、決定を押す

【ダビング】画面が表示されます。

5 【VTR→HDD】または【VTR→DVD】を選び、決定を押す

【録画モード】選択画面が表示されます。

6 ダビング先の録画モードを選び、決定を押す

• ビデオテープからダビングするときは、高速ダビングやジャストレコーディングは使えません。

7 【はい】を選び、決定を押す

ダビングが開始されます。

■ ビデオテープからダビング実行中に中止するときは

リモコンの停止 ■を 2 秒間以上押し続ける

ワンポイント

●ビデオテープからダビング実行中に中止したときは

• 再生側 ‥‥内容がそのまま残ります。
• 録画側 ‥‥HDD、DVD-RW、DVD-R の場合は、ダビングを中止したところまで記録されます。

• ほかのビデオの 3 倍モードで録画したビデオテープからダビングするときは、ダビングが途中で止まることがあります。

ダビングの準備と操作について・つづき

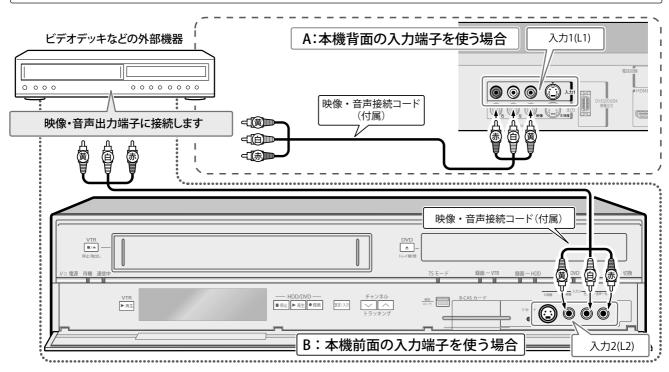
接続したビデオデッキやビデオカメラなどからダビングする

HDD VRモード VHS

• ビデオカメラを再生するときは、AC アダプターを使ってください。録画中にバッテリーが消耗すると、正しくダビングできないことがあります。

ビデオデッキやビデオカメラなどを接続して、それら外部機器からの映像を本機でダビングします。
本機とビデオやビデオカメラなどの電源を切ってから接続してください。

ビデオやビデオカメラと接続する

はじめに、本機と外部機器を接続します。A、Bどちらかの方法で接続してください。

• より鮮明な映像で録画するには、S映像端子で接続してください。
• S 映像端子から VTR に録画できますが、映像端子 (黄) に接続したときと同等の画質になります。S-VHS テープでの録画はできません。

≫準備

- **入力 1、2(L1、L2) につないだ機器からダビングする場合は、事前に【セットアップ】画面の次の設定を確認・変更しておいてください。**
- **【映像・音声設定】ー【映像入力設定】の【L1(後面)】または【L2(前面)】の設定を、つないでいる端子 (映像入力、S 映像入力) に合わせてください。**(⇨126 ページ)
  設定が間違っていると、映像が映りません。
  (お買い上げ時の設定：映像入力)
- **【録画設定】ー【外部入力音声】の設定を確認しておいてください。**(⇨52、126 ページ)
  設定が間違っていると、お好みの音声で録画できません。
  (お買い上げ時の設定：ステレオ)
- **二重音声を録画する場合は、【録画設定】ー【二カ国語音声】の設定を確認してください。**(⇨52、126 ページ)
  設定が間違っていると、お好みの音声で録画できません。
  (お買い上げ時の設定：主音声)
- **DVD ディスクやビデオテープに録画する場合は、ディスクやビデオテープをセットしておきます。**

接続した外部機器などからダビングする

1 外部入力/アナログを押して、外部入力に切り換える

- 押すたびに、地上アナログ放送と外部入力が切り換わります。

2 ▲チャンネル▼を押して、外部入力を切り換える

【L1】…・ 本機後面の入力 1 端子につないでいるとき
【L2】…・ 本機前面の入力 2 端子につないでいるとき
- 選んだ入力の映像・音声が視聴できます。

3 VTR、HDDまたはDVDを押して、録画先を選ぶ

4 録画モードを押してお好みの録画モードを選ぶ

5 外部機器の再生を始める

6 録画を押す

- 録画が始まります。

■録画を停止 / 一時停止する

停止■を押す：録画を終了します。

一時停止IIを押す：録画を一時停止します。
もう一度押すと、録画が再開します。

お知らせ

- 本機に接続する外部機器の種類や状態によっては、本機を通して見ている映像・音声や、ダビングした映像・音声が乱れる場合があります。
- 録画が禁止されている映像(コピー禁止)は、録画先に関係なく、録画できません。
- 録画が制限されている映像(コピーワンス)は、内蔵HDDやDVD-R/RW(VRモード)、ビデオテープに録画できます。ただし各DVDディスクは、CPRM対応に限ります。

ダビングの準備と操作について・つづき

他のプレーヤーで再生できるようにする (DVD ファイナライズ処理)

VRモード ビデオモード ダビングしたディスクをファイナライズすることで、他の DVD プレーヤーでも再生できるようになります。

≫準備
- ディスクを入れ、停止中にDVDを押して、「DVD」を選ぶ
- 機能を押して【ディスク管理】を選び、決定を押す
- 【DVD メニュー】を選び、決定を押す

フォーマット
ファイナライズ
ディスク保護
プレイリスト全消去

1 【ファイナライズ】を▲・▼で選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

ファイナライズしますか?
はい
いいえ

2 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

ファイナライズ処理が始まります。

■ファイナライズを中止する

停止を押す：中止確認画面が表示されます。

【はい】を▲・▼で選び、決定を押すとファイナライズが中止されます。

ご注意
- DVD-R の場合、ファイナライズは途中で中止できません。

お知らせ
- DVD-RW(ビデオモード)、DVD-R(ビデオモード)をファイナライズした場合は、ファイナライズ完了後に自動的にDVDメニューが作成され、表示されます。
- ファイナライズには、約数十分かかる場合もあります。(録画した時間が短いときや、録画した番組数が多い場合、ファイナライズに時間がかかります。)
- DVD-RWの場合、ファイナライズの解除をすると、録画や編集ができるようになります。
- DVD-Rの場合、ファイナライズすると、録画や編集ができなくなります。また、ファイナライズの解除はできません。
- ファイナライズ中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜かないでください。ディスクの破損や本機が故障する原因となります。
- 他機で録画されたディスクは、本機でファイナライズができないことがあります。
- ファイナライズしていない状態のディスクをほかの機器に入れると、記録内容が損なわれる場合があります。
- ある程度ファイナライズ処理が進むと、ファイナライズが中止できないことがあります。
- DVD-RW(VRモード)、DVD-R(VRモード)の場合、録画予約が90分以内にあるときはファイナライズできません。
- DVD-RW(ビデオモード)、DVD-R(ビデオモード)の場合、録画予約が60分以内にあるときはファイナライズできません。
- チャプターの情報は、ファイナライズ後も引き継がれます。
- DVD-RW(ビデオモード)、DVD-R(ビデオモード)は、再生リストが利用できなくなります。ファイナライズ後に作成されるDVDメニューから、お好みのタイトルを選んで再生してください。
- DVDプレーヤー /レコーダーやDVDビデオ対応のパソコンなどによっては、ファイナライズをしても再生できないことがあります。
- ファイナライズ中に停電したときは・・・
  - DVD-RW は、フォーマットが必要になることがあります。(フォーマットをすると、録画内容が削除されます。)
  - DVD-R は、そのディスクが使用できなくなることがあります。

メモ ファイナライズは解除できるの? DVD-RW は、ファイナライズを解除することができます。DVD-R は一度ファイナライズしたら解除することはできません。ご注意ください。

VRモードのディスクをファイナライズする

DVD-R/RW(VR モード) もファイナライズすることができます。ファイナライズすることで、より多くのDVD プレーヤーやレコーダーなどで、再生できるようになります。ただし、本機以外の機器で再生するときは、VR モード、各ディスクに対応している機器のみです。

≫準備

- ディスクを入れ、停止中にDVDを押して、「DVD」を選ぶ
- 機能を押して【ディスク管理】を選び、決定を押す
- 【DVD メニュー】を選び、決定を押す

1 【ファイナライズ】を▲・▼で選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

2 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズを実行できません。

ファイナライズを解除する

ファイナライズ処理をした DVD-RW のファイナライズを解除し、追記できるようにします。

≫準備

- ディスクを入れ、停止中にDVDを押して、「DVD」を選ぶ
- 機能を押して【ディスク管理】を選び、決定を押す
- 【DVD メニュー】を選び、決定を押す

1 【ファイナライズ解除】を▲・▼で選び、決定を押す

確認画面が表示されます。

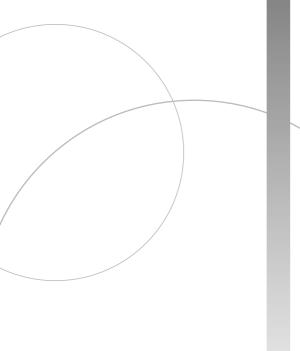
2 【はい】を▲・▼で選び、決定を押す

ファイナライズ解除の処理が始まります。

お知らせ

- DVD-Rはファイナライズをすると、解除することはできません。
- VRモードのディスクの場合は予約開始90分前、ビデオモードのディスクの場合なら予約開始60分前以降及び録画中は、ファイナライズの解除はできません。
- 他機で録画やファイナライズされたディスクは、本機でファイナライズの解除ができないことがあります。
- ファイナライズ解除中に停電したときは・・・
  — DVD-RWは、フォーマットが必要になることがあります。
  (フォーマットをすると、録画内容が削除されます。)

さまざまな情報

録画可能時間、各機能やディスクなどに関するお知らせなどを、詳しく説明しています。
各項目の操作の際に、合わせてお読みください。
また、本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。
お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

録画モード別の画質と録画時間について

■録画モード別機能

○：できる　×：できない

録画モード	画質または音質		デジタル放送の録画	地上アナログ放送の録画	外部入力からの録画	字幕放送の録画	データ放送の録画	およその録画時間 (目安)	
								HDD	DVD-RW DVD-R
TS	ハイビジョン画質	高画質・高音質	○	×	×	○※ 2	○※ 3	29 時間※ 4 (17Mbps 基準)	—
								21 時間※ 5 (24Mbps 基準)	—
XP	標準画質		○	○	○	×	×	52 時間	1 時間
SP			○	○	○	×	×	104 時間	2 時間
LP		低画質・低音質	○	○	○	×	×	208 時間	4 時間
EP			○	○	○	×	×	312 時間	6 時間
SLP ※ 1			×	○	○	×	×	416 時間	8 時間

※ 1 SLP モードは、本機で録画・再生するためのモードです。他機では再生できない場合があります。
※ 2 デジタル放送を HDD に TS モードで録画した場合のみ、字幕情報の記録再生に対応しています。
※ 3 デジタル放送を HDD に TS モードで録画した場合のみ、データ放送の記録再生に対応しています。
※ 4 地上デジタル放送の HD 放送の場合です。
※ 5 BS・110 度 CS デジタル放送の HD 放送の場合です。
DVD-RW、DVD-R は、片面 1 層の 4.7GB のディスクを使用したときの録画時間の目安です。

■録画予約、ダビング (HDD → DVD) で使える録画モード (ジャストレコーディング用)(⇨110、111 ページ)

○：できる　×：できない

録画モード	画質	デジタル放送の録画	地上アナログ放送の録画	外部入力からの録画	ダビング (HDD → DVD)	録画先 / 録画予約先で選べるディスク	備考
自動	自動 (高～低)	×	○	○	○	DVD-RW DVD-R	画質は、録画開始時の DVD-RW、DVD-R の残量と録画時間から、最後まで録画できるもっとも高画質の録画モード (XP ～ SLP) で録画されます。

- 録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間とは異なることがあります。
- 本機は、効率よく録画を行なうために可変ビットレート方式で録画を行なっており、映像によって録画できる時間が変わります。
- 本機の 1 番組あたりの連続録画可能時間について
  - HDD‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 最大約 12 時間まで (連続録画可能時間を超えると、録画が自動的に停止します。)
  - DVD-RW、DVD-R‥‥ 連続録画時間に制限なく、ディスクの残量がなくなるまで録画されます。

■TS モードについて

TS モードはデジタル放送をハイビジョン画質のまま HDD に録画できますが、録画後に利用できる機能が下記表のように制限されます。
使いたい機能によって、録画予約時の録画モードをお選びください。

○：できる　×：できない

録画モード	高速ダビング	追っかけ再生	プレイリスト作成・再生	可変スキップ 可変リプレイ
TS	×	○	×	○

- TS タイトル再生時は、スロー (1/3 倍速)/ 逆スロー (1/4 倍速) 再生の速度が、それぞれ 1 段階になります。

機能の設定と変更

本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

1 機能 を押す

2 【セットアップ】を▲・▼・◄・►で選び、決定を押す

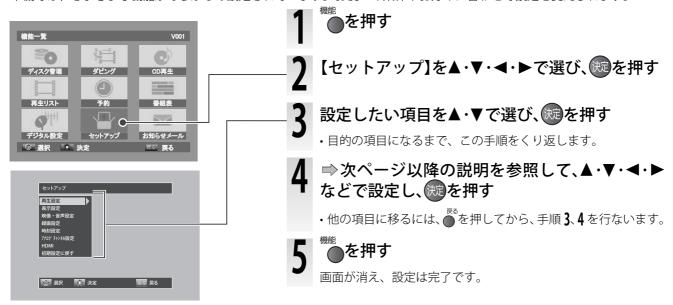
3 設定したい項目を▲・▼で選び、決定を押す

- 目的の項目になるまで、この手順をくり返します。

4 ⇨次ページ以降の説明を参照して、▲・▼・◄・►などで設定し、決定を押す

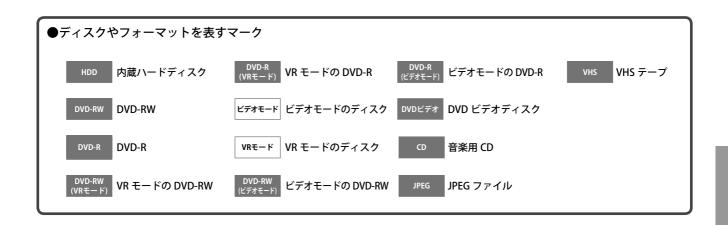
- 他の項目に移るには、戻るを押してから、手順 **3**、**4** を行ないます。

5 機能 を押す

画面が消え、設定は完了です。

お知らせ

- 録画予約の開始時間約2分前から【セットアップ】画面は選べなくなります。

●ディスクやフォーマットを表すマーク

マーク	内容	マーク	内容	マーク	内容	マーク	内容
HDD	内蔵ハードディスク	DVD-R (VRモード)	VR モードの DVD-R	DVD-R (ビデオモード)	ビデオモードの DVD-R	VHS	VHS テープ
DVD-RW	DVD-RW	ビデオモード	ビデオモードのディスク	DVDビデオ	DVD ビデオディスク		
DVD-R	DVD-R	VRモード	VR モードのディスク	CD	音楽用 CD		
DVD-RW (VRモード)	VR モードの DVD-RW	DVD-RW (ビデオモード)	ビデオモードの DVD-RW	JPEG	JPEG ファイル		

	設定メニュー	設定項目
再生設定	**ディスクメニュー言語** DVDビデオ 市販の DVD ビデオに記録してある各言語のディスクメニューのうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	**日本語**　：日本語でディスクメニューを表示します。 **英語**　：英語でディスクメニューを表示します。 **その他の言語**　：ディスクメニューを表示する言語が選べます。 決定を押したあとで、下記「「その他の言語」の選びかた」の手順1、2の操作をします。 お知らせ ・該当する言語のディスクメニューがない場合は、ディスクで指定された言語で表示されます。 ・ディスクによって決められたオリジナルの言語で音声を再生します。
	音声言語 DVDビデオ 市販の DVD ビデオに記録してある各言語の音声のうち、どの言語を優先して再生するかを設定します。	**オリジナル**　：ディスクによって決められたデフォルトの言語で音声を再生します。 **日本語**　：日本語で音声を再生します。 **英語**　：英語で音声を再生します。 **その他の言語**　：音声を再生する言語が選べます。 決定を押したあとで、下記「「その他の言語」の選びかた」の手順1、2の操作をします。 お知らせ ・ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。
	字幕言語 DVDビデオ 市販の DVD ビデオに記録してある各言語の字幕のうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	**切**　：字幕を表示しません。 **日本語**　：日本語で字幕を表示します。 **英語**　：英語で字幕を表示します。 **その他の言語**　：字幕を表示する言語が選べます。 決定を押したあとで、下記「「その他の言語」の選びかた」の手順1、2の操作をします。 お知らせ ・ディスクによっては、ディスクで決められている言語になります。 ・ディスクによっては、『メニュー/リスト』でディスクメニューを表示させてから字幕の言語を選ぶものがあります。

「その他の言語」の選びかた

1「言語コード表」(⇨準備編 67 ページ)で、希望の言語のコードを確認する

2 番号ボタンで、言語コードを入力する

	設定メニュー	設定項目
再生設定	**視聴制限の設定** DVDビデオ 視聴制限に対応した市販の DVD ビデオには、あらかじめ規制レベルが設定されています。規制レベルの内容および規制方法はディスクによって異なります。たとえばディスク全体が再生できない場合のほか、過激な暴力シーンをカットしたり、別のシーンに自動的に差し替えたりなどして再生されます。 お願い ・ディスクによっては、視聴制限に対応しているかどうかの区別がつきにくいものがあります。設定した視聴制限の機能が働くことを必ず確認してください。	**切**　：視聴制限機能を無効にするときに選びます。 **1～8**　：視聴制限レベル 1(強)→8(弱) **●視聴制限設定を変更するには** **暗証番号が未設定のときは、視聴制限設定を変更して決定を押したあとで、以下の手順1、2の操作を行なう** **1 確認画面が表示されるので、【はい】を選び、決定を押す** **2 番号ボタンで４けたの暗証番号を入力し、決定を押す** 視聴制限が設定され、【セットアップ】画面に戻ります。 ・番号を入れまちがえたときは、決定を押す前にカウンターリセット クリアを押して、入力し直します。 ・暗証番号は、忘れないようにメモしておくことをおすすめします。 **暗証番号が設定済みのときは、視聴制限設定を変更して決定を押したあとで、以下の手順1、2の操作を行なう** **1 暗証番号入力画面が表示されるので、番号ボタンで設定済みの４けたの暗証番号を入力する** **2 確認画面が表示されるので、【いいえ】を選び、決定を押す** 視聴制限が設定され、【セットアップ】画面に戻ります。 **●暗証番号を変更するには** **視聴制限設定を変更して決定を押したあとで、以下の手順1～3の操作を行なう** **1 暗証番号入力画面が表示されるので、番号ボタンで設定済みの４けたの暗証番号を入力する** **2 確認画面が表示されるので、【はい】を選び、決定を押す** **3 暗証番号入力画面が表示されるので、番号ボタンで新しい４けたの暗証番号を入力し、決定を押す** お知らせ ・視聴制限の暗証番号は、「デジタル設定-ユーザ設定」の「視聴制限設定」での暗証番号とは別の視聴制限専用の番号です。お間違いのないようにしてください。 ・暗証番号をお忘れになった場合は、GHI 4た、PQRS 7ま、DEF 3さ、PQRS 7まを入力してください。暗証番号が消去され、【視聴制限の設定】が【切】になります。

	設定メニュー	設定項目
再生設定	**アングルアイコン** 再生中にカメラアングルを切り換え可能な場面で、アングルアイコンを表示するかを設定します。 DVDビデオ	**入**：アングルアイコンを表示させます。 **切**：アングルアイコンを表示させません。
	静止画モード DVDビデオ 一時停止させたときの画像の解像度を設定します。	**自動**：通常はこの設定にします。動きのある画像でもぶれずに一時停止します。動きのない画像を、特に高解像度で一時停止させたいときに選びます。 **フィールド**：【自動】では画像がブレるとき。 **フレーム**：【自動】では小さな文字や細かい絵柄が見えにくいとき。
	可変スキップ時間	
	可変スキップ HDD DVDビデオ VRモード ビデオモード 可変スキップ/30秒スキップ を押したときにスキップする幅を選びます。	**5 秒 /15 秒 /30 秒 /1 分 /5 分** お知らせ ・スキップする幅を「30秒」、「1分」または「5分」に設定した場合、実際にスキップする幅は2秒短くなります。 ・(例)「30秒」に設定した場合は、28秒→56秒→1分26秒…
	可変リプレイ HDD DVDビデオ VRモード ビデオモード 可変リプレイ を押したときに戻る幅を選びます。	**5 秒 /15 秒 /30 秒 /1 分 /5 分**
表示設定	**スクリーンセーバー** 一定時間同じ画面が続いたときに、テレビ画面の焼き付きを防止するスクリーンセーバー画面が表示されるまでの時間を設定します。	**切**：スクリーンセーバー機能は働きません。 **5 分 /10 分 /15 分 /30 分**：次のような場合に、スクリーンセーバー画面が表示されます。 ・停止中に無放送・無操作状態が続いたとき。 ・一覧や設定画面、画面表示などを無操作状態で表示し続けたとき。 ・スクリーンセーバーを解除するときは、スクリーンセーバー画面を表示中に本体またはリモコンの何らかのボタンを押します。
	表示管の明るさ 本体表示窓の照度を設定します。	**切**：常に消えています。 **自動**：電源「入」のときは明るく、電源「切」のときは暗くなります。 **明るい**：常に明るくなります。 **暗い**：常に暗くなります。
映像・音声設定	**映像出力端子設定** テレビをつないでいる本機の映像出力端子の種類を設定します。	**映像または S映像出力端子**：映像出力端子または S 映像出力端子で、テレビとつないでいるとき。 **HDMI端子またはD端子**：HDMI 出力端子または D1/D2/D3/D4 映像出力端子で、テレビとつないでいるとき。
	D 端子解像度設定 本機とつないでいるテレビの D 映像端子に合わせるための、本機の D 映像出力端子の種類を設定します。	**D1 ⁄ D2 ⁄ D3 ⁄ D4**：使用している D 端子を選びます。 お知らせ ・本機とテレビをD映像端子でつないでいるときのみ必要です。 ・設定が合っていないと映像が正常に映らなくなります。この場合は、リモコンの 一時停止 を4秒以上押したままにしてください。お買い上げ時の設定に戻ります。 **本機でプログレッシブ映像を楽しむことができる条件について** 次の接続・設定をすべて行なっているときにのみ、地上アナログ放送の再生映像または DVD ビデオソフトなどの映像を、プログレッシブ映像で楽しむことができます。 ・D2(480p)以上対応でマクロビジョンコピーガードに対応したプログレッシブ対応テレビとD端子ケーブルで接続している。 ・本機側の【D端子解像度設定】を【D2】、【D3】または【D4】にしている。 **本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について** プログレッシブ対応テレビによっては、本機との組み合わせでは正しく再生できないことがあります。 ・この場合は、本機の【D端子解像度設定】を【D1】にしてお使いください。 **正しい画面サイズ (画角、画面の縦横比) でプログレッシブ映像を見るには** ・画面サイズを調整できるテレビのときは、テレビ側で画角を調整してください。 ・画面サイズを調整できないテレビのときは、本機の【D端子解像度設定】を【D1】にしてください。 お使いのテレビがプログレッシブ映像の画面サイズを調整可能なテレビかどうかは、テレビの取扱説明書をご覧ください。
	テレビ画面サイズ 接続しているテレビの画面形状に合わせて、優先して再生したい画面形状を設定します	⇨準備編 40 ページをご覧ください。

機能の設定と変更・つづき

	設定メニュー	設定項目
映像・音声設定	**映像入力設定**	
	L1 (後面) 本体の後面にある入力 1 の設定をします。 **L2 (前面)** 本体の前面にある入力 2 の設定をします。	**映像入力**　：映像入力端子につないでいる機器から信号を入力するとき。 **S 映像入力**　：S 映像入力端子につないでいる機器から信号を入力するとき。
	音声設定	
	DRC(ダイナミックレンジコントロール) DVDビデオ 夜間など、音量を下げて再生するときに、小さい音までよく聞こえるようにする機能です。	**入**：ダイナミックレンジコントロール機能が働きます。 **切**：ダイナミックレンジコントロール機能が働きません。 お知らせ • ドルビーデジタルで記録された市販のDVDビデオのときだけ、この機能が働きます。 • この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。
	ダウンサンプリング HDD　DVDビデオ VRモード　ビデオモード デジタル音声のサンプリング周波数を設定します。	**48kHz**　：96kHz 対応でない機器と接続しているとき。 **96kHz**　：96kHz 対応機器と接続しているとき。 お知らせ • ディスクによっては、【ダウンサンプリング】を【96kHz】に設定していても、強制的に48kHzに変換されたり音声がデジタル出力されないことがあります。
	Dolby Digital HDD　DVDビデオ VRモード　ビデオモード 接続のしかたに合わせて、どの音声方式を出力するかを設定します。 出力される音声の種類については、⇨準備編 46 ページをご覧ください。	**PCM：** 2ch デジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。 ドルビーデジタルのコンテンツを再生すると、音声を PCM(2ch) に変換して出力します。 **ストリーム：** ドルビーデジタルのデコーダーを内蔵したアンプを本機に接続しているとき。 ドルビーデジタルのコンテンツを再生すると、それぞれのビットストリーム音声を出力します。
	AAC HDD 接続のしかたに合わせて、どの音声方式を出力するかを設定します。 出力される音声の種類については、⇨準備編 46 ページをご覧ください。	**PCM：** 2ch デジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。 AAC のコンテンツを再生すると、音声を PCM(2ch) に変換して出力します。 **ストリーム：** AAC のデコーダーを内蔵したアンプを本機に接続しているとき。 AAC のコンテンツを再生すると、ビットストリーム音声を出力します。
	DTS DVDビデオ 接続のしかたに合わせて、どの音声方式を出力するかを設定します。 出力される音声の種類については、⇨準備編 46 ページをご覧ください。	**入：** DTS® のコンテンツを再生すると、ビットストリーム音声を出力します。 **切：** DTS® のコンテンツを再生すると、音声を出力しません。
録画設定	**オートチャプター** HDD VRモード　ビデオモード HDD/DVD に録画中、チャプターマークが自動的に記録される間隔を設定します。(1 番組あたり 99 個まで)	**切：**オートチャプターを設定しません。 **自動：デジタル放送を録画するときは、10分間隔になります。** アナログ放送をHDDで録画するときは、音声のモノラル/ステレオの切り換わりを検出して(本編とCMの間など)チャプターマークが追加されます。アナログ放送をDVDで録画するときは、10分間隔になります。 **5 分 /10 分 /15 分 /30 分 /60 分 /**ここで設定した時間の間隔で自動的に追加されます。 • チャプターマーク数の記録上限を超えるときは、それ以上のマークを追加することはできません。(⇨60ページ) • HDDとDVD-RW(VR/ビデオモード)、DVD-R(VRモード)は、チャプターマークを手動で追加/消去することもできます。(⇨101ページ)
	録画音声 (XP) XP モードで録画する音声を設定します。	**PCM**　：高音質 (リニア PCM) で録画するとき。 **Dolby Digital**　：通常の音質 (ドルビーデジタル) で録画するとき。
	二カ国語音声 DVD-RW(ビデオモード)、DVD-R(ビデオモード) に二カ国語 (二重音声) を録画するとき、デジタル放送を HDD に XP、SP、LP、EP モードで録画するときの音声を設定します。	**主音声**　：主音声のみ記録します。 **副音声**　：副音声のみ記録します。
	外部入力音声 HDD　DVD-RW　DVD-R　VHS 本機に接続している外部機器から録画するときに音声を設定します。	**ステレオ**　：ステレオで記録します。 **二ヵ国語**　：HDD や DVD-R/RW(VR モード) に録画する場合、二カ国語放送などを二重音声で録画するときに選択します。⇨52 ページをご覧ください。
	録画アスペクト (ビデオモード) DVD-RW(ビデオモード)、DVD-R(ビデオモード) に録画時の画面の縦横比を設定します。	**自動**　：番組の録画開始時のアスペクトにしたがって録画されます。通常はこの設定でお使いください。 **4：3**　：アスペクト比が 4：3 に固定されて録画されます。 **16：9**　：アスペクト比が 16：9 に固定されて録画されます。

	設定メニュー	設定項目
時刻設定	**時計合わせ**	本機の時計を手動で合わせます。
	自動時刻修正	**入**　：自動時刻修正機能が働きます。 **切**　：自動時刻修正機能が働きません。
アナログチャンネル設定	**自動チャンネル設定**	⇨準備編 41 ページをご覧ください。
	手動チャンネル設定	⇨準備編 43 ページをご覧ください。
	地域設定	⇨準備編 41 ページをご覧ください。
	HDMI 機器から設定を取得	⇨準備編 42 ページをご覧ください。
HDMI	**HDMI 解像度設定** 本機の HDMI 出力端子から出力される映像の解像度を設定します。	**自動**　：本機側で解像度が自動的に設定されます。（480i 〜 1080i まで） **480p 固定**　：480p の映像信号を出力します。
	HDMI 音声設定 本機の HDMI 端子から出力される音声を設定します。	**LPCM**　：音声を 2ch オーディオ機器で再生可能なリニア PCM 音声にして出力します。 **自動**　：本機側で音声が自動的に設定されます。 **切**　：HDMI 対応でないアンプなどと接続しているとき。
	HDMI 機器制御 HDMI ケーブルを使ったリンク機能を設定します。	**入**　：レグザリンク対応機器との連動機能を有効にします。 **切**　：レグザリンク対応機器との連動機能を無効にします。 詳しくは、⇨準備編 36 ページをご覧ください。 お知らせ • 本機とHDMI CEC規格に準拠した連動機能対応テレビをHDMIケーブルでつなぐと、本機が対応しているレグザリンク連動機能を利用できます。詳しくは、レグザリンク対応機器側の取扱説明書をご覧ください。
初期設定に戻す	**初期設定に戻す** 本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。	**はい**　：本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。 **いいえ**　：本機の設定を現在の設定に維持します。

各機能やディスクに関するその他のお知らせ

本機の機能やディスクについての制限事項、お知らせです。各項目の操作で疑問があったときに、お問い合わせの前にお読みください。

■ DVD-R/RW について

- DVD-R は、ファイナライズをすると、解除することはできません。
- VR モードのディスクの場合は予約開始 90 分前、ビデオモードのディスクの場合なら予約開始 60 分前以降及び録画中は、ファイナライズ及びファイナライズの解除はできません。
- プレイリストの構造が複雑な場合やタイトルが多すぎる、あるいは極端に短いなど、状態によっては DVD-R/RW (ビデオモード) に正しく書き込めないことがあります。

■ 録画について

- 「L-PCM」の音質モードで音声多重放送を録画したときは、【録画設定】―【二カ国語音声】の設定に従って、主音声・副音声のどちらか一方の音声のみ記録されます。
- 録画中に予約録画の開始時刻になると、現在の録画を中止して予約録画を優先して開始します。現在の録画を継続するには、録画予約を取り消してください。
- DVD ディスクの再生中に内蔵 HDD への予約録画がはじまると、一瞬再生画面が静止する場合があります。

■ 番組表について

●番組表での制限事項

- 番組表取得のため、毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態 (リモコンで電源を切った状態) にしてください。
- デジタル放送の場合、番組についての情報 (番組名や放送時間など) が放送電波の中にはいって送られてきます。本機はその番組情報を取得して、番組表表示やジャンル検索、予約などに使用します。そのため、番組情報の取得ができていないときには、番組表が正しく表示されないといったことが起きます。番組情報の取得は電源待機時に行なわれます。(本体の電源プラグを抜いている場合には、番組情報は一切取得できません。)
- 本機が対応していない放送サービスや番組データのないチャンネルは、番組表に表示されません。
- お買い上げ後、デジタル放送のチャンネル設定をしてから番組データをはじめて受信するまで、一日程度かかることがあります。
- 番組表で表示できるのは最大 7 日後までですが、チャンネルや放送メディアによって異なる場合があります。
- 番組表の番組名や放送時間と、番組説明の内容とは一致しないことがあります。

■ 再生について

- ディスクの説明書によっては、トップメニューを表示するボタンを「タイトル (TITLE)」ボタンと呼んでいる場合があります。
- 場面によっては、タイムサーチできないことがあります。
- タイムサーチできるのは、内蔵 HDD や DVD-R/RW、市販の DVD ビデオディスクでは現在選択している同じタイトル内、音楽用 CD では現在選択している同じトラック内です。
- TS タイトルの場合、再生中に一時的に再生が停止したり、コマ落ちしたりすることがあります。また、黒画面が入ったり、画像が乱れたりすることがあります。
- TS タイトルの場合、音声がしばらく出ず、その後音声が乱れたあと復帰することがあります。
- デジタル放送を TS モードで録画中は、すべてのタイトルのサムネイル上に [録画中] と表示されます。
- マルチビューなどの複数の映像と音声を含む TS タイトルを再生しているときに、映像切換や音声切換をすると、映像または音声だけが切り換わるなど、受信時とは異なる組み合わせで再生されることがあります。

■ 編集 / ダビングについて

- チャプターをつなぐと、以降のチャプターはチャプター番号がくり上がります。
- タイトル (オリジナル) の中でチャプター分割をしても、関連するタイトル (プレイリスト) には影響しません。
- チャプター分割で設定された位置と実際の再生時のチャプターの切り換わり位置に、若干のずれが生じることがあります。
- 内蔵 HDD でチャプター編集したタイトルを DVD-R/RW(ビデオモード) にダビングした場合は、チャプター境界の位置が DVD-Video 規格の制限によって変更される場合があります。
- 静止画を含むタイトルは結合できません。
- 静止画タイトルおよび静止画と動画が混在するタイトルは、ダビングできません。

■ ソフトウェアのバージョンアップについて

本機のソフトウェアを書き換えて更新することによって、機能アップや機能の改善などができます。ソフトウェアをバージョンアップするには以下の方法があります。

- 放送局がデジタル放送の電波の中にソフトウェアを入れて送信し、それをダウンロードすることによってバージョンアップする。(「放送からの自動ダウンロード」には本機が地上デジタル放送または BS デジタル放送を受信できる環境と設定が必要です。)

テレビ画面に表示されるメッセージ

■ 操作全般

表示されるメッセージ (例)	メッセージの意味と対応のしかた
⃠	現在その操作を行なうことは禁止されています。
録画中はこの操作できません。	現在録画中のため、その操作をすることができません。
予約録画開始 2 分前です。	予約録画の開始時刻 2 分前です。 通常録画中 / ワンタッチタイマー録画中 / ダビング中の場合は録画が終了し、 録画予約の開始時刻になると録画予約の録画が始まります。
まもなく予約録画が始まりますので、 この操作はできません。	まもなく録画予約の録画が始まるため、本機の電源を切ることはできません。 設定が終わるまで、しばらくお待ちください。

■ 視聴 (デジタル放送)

表示されるメッセージ (例)	メッセージの意味と対応のしかた
アンテナ電源を確認してください。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。	BS･110 度 CS アンテナ線がショートすると、アンテナ電源の設定が自動的に【供給しない】に切り換わることがあります。アンテナやアンテナ線などの修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
放送を受信できません。 悪天候やアンテナ設置に問題がある場合もあります。	• 受信レベルが低くて受信できません。アンテナの向きや接続を確認してください。 • 放送されていないチャンネルを選局しているため、受信できません。
放送を受信できません。 放送局 (送信所) が変更されている可能性があります。	放送局の送信所が変更されている可能性があります。 地上デジタル放送のチャンネル自動設定 (再スキャン) を行なうことをおすすめします。
B-CAS カードを正しく挿入し、ロックしてください。	• B-CAS カードが挿入されていないか、正しく挿入されていません。B-CAS カードの抜き挿しは、必ず本機の電源を「切」にして行なってください。 • B-CAS カード挿入口の左上のスイッチが「ロック」になっていないと、B-CAS カードは機能しません。B-CAS カードを挿入後、必ず「ロック」にしてください。
この B-CAS カードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	使用できない B-CAS カードが挿入されています。 本機に付属のカードをお使いください。 B-CAS カードの抜き挿しは、必ず本機の電源を「切」にして行なってください。
B-CAS カードに正しくアクセスできません。 B-CAS カードを挿し直しても直らない場合はご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	B-CAS カードが故障しているか、間違ったカードを挿入しています。 B-CAS カードの抜き挿しは、必ず本機の電源を「切」にして行なってください。

■ 視聴 (アナログ放送)

表示されるメッセージ (例)	メッセージの意味と対応のしかた
アナログ放送受信時は番組表を表示できません。	アナログ放送受信時、HDD/DVD モードで 番組表 を押したときに表示されます。VTR モードの場合は ⃠ が表示されます。 → 番組表を表示する場合は、デジタル放送に切り換えてから 番組表 を押してください。

さまざまな情報

テレビ画面に表示されるメッセージ・つづき

■ ディスク挿入

表示されるメッセージ (例)	メッセージの意味と対応のしかた
非対応ディスク 非対応のディスクかキズや汚れのため、読み込めません。 ディスクを取り出して確認してください。	本機で対応できないディスクが挿入されたか、傷や汚れのあるディスクが挿入されています。 → ディスクを取り出し、本機に対応しているディスクを挿入してください。
フォーマット VR モード ビデオモード キャンセル	新品 (未フォーマット) の DVD-RW が挿入されています。 → お好みの記録フォーマットでディスクのフォーマット (初期化) を行なうか、ディスクを取り出してください。
録画できるディスクを挿入してください。	DVD-RW、DVD-R への録画予約で予約録画開始時刻まで 2 分以内のときに、録画可能な DVD-RW、DVD-R が入っていません。
リージョンエラー ディスクを取り出してください。 この地域での再生は禁止されています。	本機で再生できないリージョン番号の DVD が挿入されています。 → ディスクを取り出し、本機に対応しているディスクを挿入してください。

■ 録画

表示されるメッセージ (例)	メッセージの意味と対応のしかた
録画エラー このディスクには録画できません。	本機で録画できないディスクが入っています。 → ディスクを取り出し、本機に対応しているディスクを挿入してください。
録画エラー この映像は録画が許可されていません。	「録画禁止」番組を録画しようとしています。
録画エラー 1 回だけ録画可能な映像のため、ビデオモードでは録画できません。	「1 回だけ録画可能」番組を、ビデオモードの DVD-RW、DVD-R に録画しようとしています。 → CPRM 対応の DVD-RW(VR モード)、DVD-R(VR モード) をお使いください。
録画エラー この映像はディスクが非対応のため録画できません。	「1 回だけ録画可能」番組を、CPRM 非対応の VR モードの DVD-RW、DVD-R に録画しようとしています。 → CPRM 対応の DVD-RW(VR モード)、DVD-R(VR モード) をお使いください。
録画エラー このディスクは保護されています。	ディスクが保護されています。
録画エラー HDD に残量がありません。	HDD や DVD-RW、DVD-R の残量時間が不足しています。
録画エラー ディスクに残量がありません。	
録画エラー このディスクは 99 番組録画されています。これ以上録画できません。	録画先の番組 (タイトル) 数が、登録できる上限 (99 タイトル) を超えています。 → 不要なタイトルを削除してください。
録画エラー このディスクは 999 チャプター設定されています。	録画先のチャプター数が、登録できる上限 (999 チャプター) を超えています。 → 不要なチャプターを消去してください。
録画エラー HDD には 600 番組録画されています。これ以上録画できません。	HDD の番組 (タイトル) 数が、登録できる上限 (600 タイトル) を超えています。 → 不要なタイトルを削除してください。

■ 録画予約

表示されるメッセージ (例)	メッセージの意味と対応のしかた
予約が重なっています。	録画予約日時が重なっています。

■消去・編集・ダビング

表示されるメッセージ (例)	メッセージの意味と対応のしかた
設定できません。	チャプターマーク、不要部分の削除、分割、結合などの位置が設定できません。(不要部分の削除の開始位置と終了位置が短すぎる場合など)
HDD の残量が不足しています。 ダビングできません。	HDD や DVD-RW、DVD-R の残量時間が不足していてダビングできません。 → 不要な番組 (タイトル) を削除してください。
DVD の残量が不足しています。 ダビングできません。	
タイトル数制限エラー ダビングするタイトルを減らしてください。	番組 (タイトル) 数やチャプター数が登録できる上限を超えています。 → 不要な番組 (タイトル) やチャプターマークを削除してください。
チャプター数制限エラー ダビングするタイトルを減らしてください。	
この番組は CPRM 対応ディスクにのみムーブできます。 対応ディスクを挿入してください。	「1 回だけ録画可能」•「ダビング 10」番組は、CPRM 対応の DVD-RW(VR モード)、DVD-R(VR モード) にのみムーブ (移動) できます。 → CPRM 対応の DVD-RW(VR モード)、DVD-R(VR モード) をお使いください。
この番組は DVD-Video 方式のディスクにダビングできません	「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」番組を、ビデオモードのディスクにダビングしようとしています。 → CPRM 対応の DVD-RW(VR モード)、DVD-R(VR モード) をお使いください。
ダビングできません。 この番組の複製は禁止されています。	「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」番組のプレイリストをダビングしようとしています。
ムーブできません。 この番組は保護されています。	保護されている「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」番組をダビングしようとしています。
この番組は、1 度しか登録できません。	「1 回だけ録画可能」・「ダビング 10」番組は、ダビングリストに一度しか登録できません。
予約録画が登録されています。 ダビングを開始しますか ?	このままダビングを開始すると、予約録画の開始時刻までにダビングが終了しない可能性があります。 →【はい】を選んで決定を押すとダビングが始まりますが、予約録画の開始時刻 2 分前になるとダビングが途中で終了します。
ダビングできません。	HDD/DVD → VTR、VTR → HDD/DVD へのダビングで、ツメが折れているビデオテープが入っています。 または、ビデオテープが入っていません。

■その他

表示されるメッセージ (例)	メッセージの意味と対応のしかた
システムエラー 電源を切ってください。	HDD ドライブに異常が発生しています。 → 電源を切ってください。
ローダーエラー 異常が発生したため、自動的にディスクを停止しました。 一度トレイを開けて、再度閉めてください。	DVD ドライブに異常が発生しています。 → ディスクトレイを開けたあと、もう一度閉めてください。
ソフトウェアの更新に失敗しました。 お客さま相談センターにご連絡ください。	ソフトウェアのダウンロード中に本機の電源コードを抜いたり、停電が発生した場合は、本機が使用できなくなります。 → 本機の使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お客様ご相談室、お買い上げの販売店または「東芝 DVD インフォメーションセンター」にお問い合わせください。

本体表示窓に表示されるメッセージ

本体表示窓に「data」などのメッセージが表示されたら

本体表示窓には、本機の状態を表すさまざまなメッセージが表示されます。
ここでは、おもなメッセージやエラーの表示について説明します。

表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた
data	・デジタル放送用の番組表の番組情報を取得中です。 ・番組情報や番組データを取得中以外にも、情報整理をするために表示されることがあります。 ・番組情報や番組データを取得中は、冷却用ファンが回るなど動作音が大きくなりますが、故障ではありません。
F - UP	本機のソフトウェアの更新中です。 → 本機の電源コードは絶対に抜かないでください。本機が使用できなくなります。
SE 1	本体内部の温度が 3 分以上 70℃を継続しているとき、異常高温として強制的に電源が「切」になります。その後、電源を「入」にしたときに表示されます。

頻繁にエラーが表示される場合や、上記の操作をしてもエラー表示が消えない場合は

本体異常をはじめ、ディスクやケーブル類の不具合、または本機と接続機器との相性などさまざまな原因が考えられます。状況の確認を含め、「東芝DVDインフォメーションセンター」にご相談ください。(⇨裏表紙)
ご依頼の際には、エラー番号や症状などを詳しくお知らせください。
※電源が「入」のときに電源プラグを抜くと、本機に著しい障害を及ぼす可能性があります。電源プラグを抜く前に、必ず本体の電源を切ってください。

表示アイコン一覧

番組表や番組に関するアイコン

アイコン	説　明	アイコン	説　明
HD	HD 放送 (ハイビジョン画質)	字	字幕ありの放送
((•))	サラウンド放送	MV	マルチビューの放送
¥	有料番組	SD	SD 放送 (標準画質)
二	二重音声放送	d	データ放送
	視聴年齢制限番組		(背景が赤色) 予約録画中の番組です。
	(背景が青色) 録画予約済みの番組です。		15 分以内に複数の番組があります。

再生リスト一覧に表示されるアイコン

アイコン	説　明	アイコン	説　明
New	まだ一度も見ていない (未再生) 番組。(HDD の一覧のみ)		保護されている番組。保護・保護解除のしかたは、(⇒98ページ)をご覧ください。
ORG	HDD のオリジナル一覧	PL	HDD のプレイリスト一覧
ORG	DVD-RW(VR モード)、DVD-R(VR モード) のオリジナル一覧	PL	DVD-RW(VR モード)、DVD-R(VR モード) のプレイリスト一覧
Video	DVD-RW(ビデオモード)、DVD-R(ビデオモード) のオリジナル一覧		

予約一覧に表示されるアイコン

アイコン	説　明	アイコン	説　明
	HDD に録画予約		DVD-RW、DVD-R に録画予約
	デジタル放送の番組表 (EPG) からの録画予約で、自動追跡の可能な録画予約		

故障かな？と思ったときは

あれ？おかしいな？と思ったときは、修理を依頼される前に以下の手順でお調べください。

アンテナ、テレビ、AVアンプなど、接続している機器の取扱説明書もよくお読みください。

おかしいな？と思ったときの調べかた

1 **まずは、「こんなときは(症状) ― ここをお調べください(原因と対応のしかた)」**(⇨135 ～ 139ページ)**をご覧になり、現在の症状と対応のしかたをお調べください。**

それでも直らないときは…

2 **安全装置が働いている可能性があります。次の操作を行なってください。**

①本機の電源を切ることができる場合は、本体前面の I/⏻ 電源 を押して本機の電源を切る
②本機の電源プラグをコンセントから抜いて、数秒間待つ
③本機の電源プラグをコンセントに差し込む
- 本機が通電状態になり、自動的にシステム設定を行います。
- システム設定中は本機の操作はできませんので、設定が終わるまでしばらくお待ちください。

④電源を入れて、動作を確認する

まだ不具合があるときは…

3 **次の操作を行なってください。**

①本体前面(ドア内)の リセット ● をボールペンなどの先で押す
- 本機が通電状態になり、自動的に電源が入ってシステム設定を行なったあと、自動的に電源が切れます。
- システム設定中は本機の操作はできませんので、設定が終わるまでしばらくお待ちください。

②電源を入れて、動作を確認する

お知らせ
- 本機では、電源が切れるときにディスクの管理情報(一度電源を入れてから切れるまでの間に行なった録画や編集の内容を管理するための情報)を更新するようになっています。リセット ● を押したときは管理情報が更新されないため、一度電源を入れてから切れるまでの間に行なった録画や編集の内容は消えてしまいます。
- リセットを行なったあとは、時計、予約の設定など、必要な設定を行なってください。
- 停電中や電源コードを電源コンセントから抜いているときは、リセット ● を押さないでください。押すと、停電復帰か電源コードを電源コンセントに差し込むまで、時計が止まってしまいます。

それでもまだ、不具合があるときは…

4 **本機の使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店か「東芝DVDインフォメーションセンター」にお問い合わせください。**

困ったときの解決法

■本体表示窓

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)
電源が入らない。	・電源コードのプラグが電源コンセントから抜けていませんか。 ・リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ・安全装置が働いている可能性があります。 →「故障かな？と思ったときの調べかた」(⇨134 ページ) の手順 2 以降を行なってください。
何も操作をしていないのに、 勝手に電源が入る。	予約録画の開始時刻約２秒前になると、自動的に電源が入ります。
電源を入れるたびに、 【初回設定】画面が表示される。	【初回設定】をしていないと、電源を入れるたびに表示されます。(⇨準備編 24 ページ)
勝手に電源が切れる。	・予約録画の録画が終了すると、自動的に電源が切れます。 ・安全装置が働いている可能性があります。 →「故障かな？と思ったときの調べかた」(⇨134 ページ) の手順 2 以降を行なってください。
電源を切っても、電源がしばらく切れなかったり、切れるまで時間がかかる。	システムの終了や情報の更新を行うため、実際に電源が切れるまで、 しばらく時間がかかることがあります。

■本機の操作全般、ディスクの出し入れ

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)
本機が動かない。 本機の操作ができない。	・その操作が禁止されているときは、🚫またはメッセージが表示されます。 ・リモコンが本体のリモコン受光部に向けられていますか。 ・リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ・ご購入後に初めて電源を入れたときは【初回設定】画面が表示されます。【初回設定】中は、録画・再生などの操作はできません。 ・安全装置が働いている可能性があります。 →「故障かな？と思ったときの調べかた」(⇨134 ページ) の手順 2 以降を行なってください。
HDD の操作ができない。	操作先がHDD（本体のHDDインジケーターが点灯）になっていますか。
DVD/CD の操作ができない。	・操作先がDVD/CD（本体のDVDインジケーターが点灯）になっていますか。 ・DVD/CD によっては、本機では再生速度の切換などができない場合があります。
ディスクトレイの開閉ができない。	・各種メッセージの表示中は、トレイの開閉はできません。 ・本機で使用できないディスクを入れた場合は、トレイの開閉ができなくなることがあります。 →「故障かな？と思ったときの調べかた」(⇨134 ページ) の手順 2 以降を行なってください。
ディスクトレイがしばらく出てこない。 出てくるまで時間がかかる。	情報を更新するため、トレイが開くまでしばらく時間がかかります。
DVD/CD を入れてから、 しばらく操作ができない。	ディスクの認識と情報の読み込みを行うため、ディスクが実際に使用可能になるまで、しばらく時間がかかります。

■本機の操作全般、ディスクの出し入れ

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)
本機の設定画面が出ない。	・設定画面や項目の操作ができない場合は、選べなかったり表示されません。 ・テレビの入力切換を本機を接続した入力にしていますか。
本機が正常に動作しない。	結露 (つゆつき) が起こっていませんか。 → 電源を入れたまま、２時間以上お待ちください。
本体表示窓が異常な表示をする。	安全装置が働いている可能性があります。 →「故障かな？と思ったときの調べかた」(⇨134 ページ) の手順 2 以降を行なってください。

困ったときの解決法・つづき

■視聴、チャンネル切換

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)
テレビに本機の映像が映らない。	• アンテナー本機ーテレビを接続していますか。
	• ケーブルやコードを違う端子 (入力 / 出力も含む) につないでいませんか。
	• ケーブルやコードがはずれたり、抜けかかったりしていませんか。
	• 本機とテレビを D 端子ケーブルで接続したときは、【D 端子解像度設定】の設定が合っていないと、正常に映りません。
	• 本機とテレビを D 端子ケーブルまたは HDMI ケーブルで接続したときは、【映像出力端子設定】、【D 端子解像度設定】または【HDMI 解像度設定】の設定が合っていないと、正常に映りません。
	•【 映像出力端子設定】を【映像出力端子または S 映像出力端子】にしたときは、デジタル放送を XP、SP、LP、EP モードで録画中は、以下のような制限が発生します。 • 再生リストなどの画面表示、動作状態や情報を表示できません。 •【セットアップ】画面の【映像・音声設定】ー【テレビ画面サイズ】で【4 ： 3 レターボックス】、【4 ： 3 パンスキャン】を選択していても、ワイド映像 (16 ： 9) は【4 ： 3 レターボックス】で記録されます。
	• 本機の D 映像出力端子と HDMI 出力端子は、どちらか一方の端子からのみ信号が出力されます。HDMI 出力端子をつなぐと、自動的に HDMI 出力端子からの出力となります。
	• テレビの入力切換を本機を接続した入力にしていますか。
地上デジタル放送が映らない。	• 地上デジタル放送用の UHF アンテナ、分配器などの機器は、デジタル放送対応のものをお使いください。
	• 地上デジタル / アナログ放送用の UHF アンテナの向き (放送電波の中継基地) が異なる場合は、 1 つの UHF アンテナを共用することはできません。
	• B-CAS カードを正しく挿入していますか。
BS・110 度 CS デジタル放送が映らない。 映りが悪い。 音声にノイズが出る。	• BS・110 度 CS アンテナ、ケーブル、分波器などは、デジタル放送対応のものをお使いください。
	•【 アンテナ設定】の設定が正しく合っていますか。
	•【 アンテナ電源】の設定を【供給する】にしているときは、本機の電源コードをコンセントから抜かないで (通電状態にしておいて) ください。
	• BS・110 度 CS アンテナの方向や角度が強風などで少しでもずれると、放送を受信できません。
	• 次のような場合は、電波障害により一時的に映像・音声が乱れることがあります。 • 雨雲があるとき。 • 強い降雨のとき。 • 障害物があるとき。 • 雪が BS・110 度 CS アンテナに付着しているとき。
	• B-CAS カードを正しく挿入していますか。
放送の切り換えができない。 チャンネルが切り換えられない。	• デジタル放送を録画中は、TS モードで録画中の場合のみ、放送を地上アナログ放送 (のチャンネル) や外部入力 (L 1 、L 2) に切り換えができます。ほかのデジタル放送への切り換えや、デジタル放送のほかのチャンネルへの切り換えはできません。
	• 地上アナログ放送や外部入力で録画中は、放送をデジタル放送 (のチャンネル) に切り換えることができます。地上アナログ放送のほかのチャンネルやほかの外部入力に切り換えることはできません。
	• 再生中は、放送やチャンネルの切り換えができません。
チャンネルを切り換えても、 そのチャンネルの映像が映らない。	•【 初回設定】(チャンネルの設定) をしましたか。
	• チャンネルを飛び越す (スキップされる) 設定になっていませんか。
	• 電波状態が悪かったり弱いところでは、きれいに映らないことがあります。 → チャンネルを微調整するか、微調整をしても良くならない場合は市販のブースターをご利用ください。
外部入力 (L 1 など) がスキップできない。	• 外部入力はスキップできません。

■番組表 (「番組表 (EPG) から選んで見る」(⇨66 ページ) もご覧ください)

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)
番組表が表示されない	• 番組表は、デジタル放送のチャンネル設定を済ませていないと表示されません。
	• 番組表は、視聴中の放送局の番組情報のみが取得されるため、お買い上げ後すぐにご使用になる場合は視聴中の放送局以外の番組情報は表示されません。 → 地上デジタル放送のすべての放送局の番組情報を取得したいときは、【デジタル設定】の【ユーザ設定】ー【番組情報取得】から取得できます。 (そのほか、午前 1 時に本機の電源が「切」になっているときは、取得可能なすべての放送局の番組情報が取得されます。)
録画予約した番組と録画された番組が 合っていない。	番組表が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。

■録画・録画予約

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)
録画できない。	• 違法複製防止のためのコピー制限やコピーガードがかかっていませんか。
	• 「録画禁止」番組を録画しようとしていませんか。
	• HDD や DVD-RW、DVD-R の残量時間が不足していませんか。 → 不要なタイトルを削除するか、別の DVD-RW、DVD-R に録画してください。
	• 番組数やチャプターマーク数がいっぱいになっていませんか。 → 不要な番組やチャプターマークを削除するか、別のディスクに録画してください。
	• アンテナを本機に接続していますか。
番組の最後まで録画できていない。 番組の最初の部分が録画できていない。	• 通常録画 / ワンタッチタイマー録画と録画予約の録画が重なったときは、録画予約の録画が優先されます。このため、通常録画 / ワンタッチタイマー録画の重なった部分は録画されません。
	• 録画予約どうしが重なっていませんか。
	• 前の録画予約の終了日時とあとの録画予約の開始日時が同じ場合は、あとの録画予約の最初の部分が数秒録画されません。
	• HDD や DVD-RW、DVD-R の残量時間が不足していませんか。 → 不要なタイトルを削除するか、別の DVD-RW、DVD-R に録画してください。
DVD に録画できない。	• 録画可能な DVD-RW、DVD-R を入れていますか。
	• ディスクを保護またはファイナライズしていませんか。
	• 他機でフォーマットまたは記録された DVD-RW、DVD-R は、本機で録画できないことがあります。
	• 他機で録画された DVD-RW(ビデオモード)、DVD-R(ビデオモード) は、ファイナライズされていなくても本機では録画できません。
	• DVD-RW、DVD-R に傷や汚れがあると、録画できないことがあります。
DVD にデジタル放送が録画できない。	• デジタル放送は、DVD には直接録画できません。(HDD からのダビングはできます。)
	• デジタル放送の「1回だけ録画可能」・「ダビング10」番組は、CPRM対応のDVD-RW(VRモード)、DVD-R(VRモード)にダビングのみできます。
ほかの機器の映像が映らない、 録画できない。	• 本機の入力切換を、L 1などの外部入力に切り換えていますか。
	• 【 映像入力設定】の設定が合っていないと映りません。
	• つないだ機器の電源が入っていますか。
	• ケーブルやコードを違う端子 (入力 / 出力も含む) につないでいませんか。
録画予約できない。 録画予約した番組が録画されない。	• 時計 (特に年や月) が合っていますか。
	• 録画予約スキップをしていると、録画されません。
	• 停電があったときは、正しく録画されません。
	• 録画予約どうしが重なっていませんか。
	• 前の録画予約の終了日時とあとの録画予約の開始日時が同じ場合は、あとの予約の最初の部分が数十秒ほど録画されません。
	• HDD や DVD-RW、DVD-R の残量が不足していませんか。 → 不要なタイトルを削除するか、別の DVD-RW、DVD-R に録画してください。
	• 番組数やチャプターマーク数がいっぱいになっていませんか。 → 不要な番組やチャプターマークを削除するか、別のディスクに録画してください。
	• BS アンテナの給電がテレビから行なわれていませんか？
テレビ側での録画予約ができない。 テレビ側で録画予約した番組が録画されない。	• 「録画モード」を「TS」、「SP」、「LP」以外にしていませんか？ →テレビ側で予約設定を行なう場合、「録画モード」は「TS」、「SP」、「LP」のいずれかを選んでください。
	• テレビ側で「DVD 互換」を「入」にしていませんか？ →テレビ側で予約設定を行なう場合、「DVD 互換」は「切」にしておいてください。
	• テレビ側で「音質モード」を「M1」以外にしていませんか？ →テレビ側で予約設定を行なう場合、「音質モード」は「M1」にしておいてください。
	• 予約の周期が「月～木」となっていませんか？ →本機は「月～木」録画には対応していません。「月～木」予約を行なう場合は「月～金」を選んでいただくか、各曜日を個別に登録してください。

■リモコン

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)
リモコンが働かない。 リモコンの一部のボタンを押しても働かない。	• リモコンが本体のリモコン受光部に向けられていますか。
	• 乾電池が消耗していませんか。
HDD の操作ができない。	HDD 操作モード (本体の HDD インジケーターが点灯) になっていますか。
DVD/CD の操作ができない。	DVD 操作モード (本体の DVD インジケーターが点灯) になっていますか。
ビデオテープの操作ができない。	VTR 操作モード (本体の VTR インジケーターが点灯) になっていますか。
テレビの操作ができない。 本機の操作はできるのに、テレビの操作ができない。	• テレビコードの設定をしていますか。
	• 乾電池が消耗していませんか。乾電池が消耗していると、テレビの操作のみができないことがあります。

困ったときの解決法・つづき

■再生

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)
再生できない。 再生画面が出ない。	【映像出力端子設定】を【映像出力端子または S 映像出力端子】にしたときは、デジタル放送を XP、SP、LP、EP モードで録画中は、録画した番組を再生できません。(追っかけ再生を含む)
DVD/CD の再生ができない。	• 本機で再生できないディスクや未録画のディスクを入れていませんか。 • DVD/CD の表裏を正しく入れていますか。 • 他機やパソコンで録画したディスクは、本機で再生できないことがあります。 • 他機で録画されてファイナライズされていない DVD-RW(ビデオモード)、DVD-R(ビデオモード) は、本機では再生できません。 • 記録状態、ディスクの特性、傷、汚れなどにより、正常に再生できないことがあります。 • 視聴制限設定をしていませんか。
番組の最初から再生が始まらない。	リジューム再生になっていませんか。
画面サイズがおかしい。	• テレビ画面の種類をテレビの形状に合わせて選択していますか。 • 4:3 16:9 LB 16:9 PS のように、DVD 側で画面サイズが指定されているときは、違う種類で表示されることがあります。
再生中の映像が乱れる。 再生中の色がおかしくなる。	• 早送り / 早戻しなどをすると、映像が多少乱れることがあります。 • 本機とテレビを直接つないでいますか。本機をビデオなどを経由してテレビにつなぐと、コピーガードにより正しく再生できないことがあります。 • S 映像コードで接続している場合は、S 映像コードが断線やピン折れしていないか、点検してください。 • 携帯電話など、電波を発する機器を近くで使用していませんか。
再生中の画面の左右に帯が出る。	デジタル放送を XP、SP、LP、EP モードで録画中に地上アナログ放送 / 外部入力から録画した番組を再生すると、画面の左右に帯が表示されます。
DVD の再生が途中で自動的に止まる。	DVD によっては、オートポーズ信号によって、再生が自動的に止まる場合があります。
音声が出ない。 字幕が出ない。	• AV アンプなど、つないでいる機器について次のことを確認してください。 　• つないだ機器の電源が入っていますか。 　• つないだ機器の入力切換や設定が合っていますか。 　• ケーブルやコードを正しく (入力 / 出力も含む) つないでいますか。 • 光デジタル音声出力の【音声設定】が、接続しているアンプやデコーダーなどに合わせて、正しく設定されていますか。 • 本機でダビングした番組や字幕情報がないディスクについては、字幕の入 / 切はできません。 • DVD に収録されていない言語が選ばれていませんか。
外部入力で録画した番組を再生すると、２つの音声が混ざって聞こえる。	【セットアップ】画面の【録画設定】−【外部入力音声】を【ステレオ】にして録画していませんか。 → 録画前に、設定を【二カ国語】にしてから録画してください。
二重音声が切り換えられない。	•【 セットアップ】画面の【録画設定】−【二カ国語音声】や【外部入力音声】で設定されている音声で記録されます。→ 録画前に、これらの設定を確認してから録画してください。 • DVD-RW(ビデオモード)、DVD-R(ビデオモード) に録画した二重音声は、再生時に切り換えはできません。 → 録画前に、【セットアップ】画面の【録画設定】−【二カ国語音声】で【主音声】か【副音声】を選んでから録画してください。
デジタル音声が切り換えられない。	【セットアップ】画面の【映像・音声設定】−【音声設定】で【Dolby Digital】を【ストリーム】に設定して、光デジタル音声出力端子から音声を出力しているときは、音声を切り換えることはできません。 → 設定を【PCM】にするか、アンプ側で音声を切り換えてください。
DVD の音声言語や字幕言語が切り換えられない。	• DVD に複数の言語が収録されていますか。 • DVD によっては、DVD メニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。操作のしかたはディスクによって異なりますので、ディスクの説明書をご覧ください。
カメラアングルが切り換わらない。	カメラアングルが切り換え可能な場面以外では、切り換えできません。
再生リスト画面で黒画面が表示される。	• 再生リスト画面で▲・▼を押してカーソルを移動すると、一瞬黒画面が表示される場合がありますが、故障ではありません。

■ビデオテープの録画・再生

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)
ビデオテープの操作ができない。	VTR 操作モード (本体の VTR インジケーターが点灯) になっていますか。
ビデオテープを入れた直後にビデオテープが出てきた。	• 一度ビデオテープを取り出してから、再度まっすぐに入れ直してください。 • 本体内部に異物が入っていませんか。
ビデオテープに録画できない。	ツメの折れていないビデオテープが入っていますか。
ビデオテープに録画予約できない。	ビデオテープには録画予約できません。
ビデオテープ再生時に画像の一部にノイズが出る。	• トラッキングの調整が合っていません。→ トラッキングを調整してください。 • 傷んだビデオテープを使用していませんか。
ビデオテープ再生時に音声は出るが画像が出ない。	ビデオヘッドが汚れている可能性があります。→ ヘッドクリーニングを行なってください。
再生中の画面の左右に余分な帯が出る	本機の HDD/DVD に録画した番組をビデオテープにダビングしたあと、ビデオテープを再生すると画面の左右に余分な帯が出ることがあります。
再生中の画面のまわりに帯が出る。	外部入力からワイド映像をビデオテープに録画した場合、再生すると画面のまわりに帯が出ます。

■消去・編集・ダビング

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)
番組の編集・削除ができない。 ディスクの編集ができない。 チャプターマークの編集ができない。	• 番組が保護されている場合は、その番組の消去や編集はできません。 • ディスクが保護されている場合は、そのディスクの編集はできません。 • DVD-RW、DVD-R の場合は、ファイナライズ済みのディスクの編集はできません。 • DVD-R(ビデオモード) の場合は、チャプターマークの編集はできません。 • ディスク名の編集はできません。
番組を削除しても、DVD の容量が増えない。	• DVD-R は、番組を消去してもディスクの残量は増えません。 • DVD-RW(ビデオモード) は、最後の番組を削除した場合を除き、ディスクの残量は増えません。
削除・分割した番組を元に戻せない。	削除・分割された内容は、元に戻すことはできません。録画内容をよく確認してから、削除・分割してください。
DVD 初期化、HDD 初期化した内容を元に戻せない。	初期化して消去された内容は、元に戻すことはできません。録画内容をよく確認してから、初期化してください。
ファイナライズをしても、ほかの DVD プレーヤーで再生できない。	DVD プレーヤーによっては、ファイナライズを行なっても再生できないことがあります。
ディスクの保護をすると、ディスクが壊れる。	ディスクの保護は、本機で録画したディスクにのみ行なってください。他機で録画されたディスクを保護すると、ディスクの録画内容が破損する原因となります。
ダビングできない。	• ファイナライズ済みの DVD-RW(ビデオモード)、DVD-R(ビデオモード) からダビングする場合は、VTR への直接ダビングは出来ません。一度 HDD へワンタッチダビングを行なったあと、HDD から VTR へダビングを行なってください。 • 他機で録画されてファイナライズされていない DVD-RW(ビデオモード)、DVD-R(ビデオモード) はダビングできません。また、ファイナライズされている場合、ワンタッチダビングのみ可能となります。 • DVD-RW、DVD-R に傷や汚れがあると、ダビングできないことがあります。 •「 1回だけ録画可能」番組は CPRM 対応の DVD-RW、DVD-R の VR モードのみダビングできます。この場合、ダビング方法は「 ムーブ」(移動) となり、ダビング後はダビング元 (HDD) の番組は残りません。(消去されます。) •「ダビング 10」番組は、CPRM 対応の DVD-RW、DVD-R の VR モードにのみダビングできます。この場合は9回目のダビングまでは「 コピー (複製)」となり、10 回目のダビングは「 ムーブ (移動)」となります。9回目のダビングまではダビング後でも HDD の録画内容は残ります。10 回目のダビング後はダビング元 (HDD) の番組は残りません。(消去されます。) • 市販の DVD ソフト・ビデオソフト・レンタルテープなど、違法複製防止のためにコピーガードがかかっているディスク・ビデオテープは、ダビングできません。
ダビングした番組を再生すると、画面に帯が出る。	HDMI または、D 端子を接続して TV を視聴されている場合、TS モードで録画された番組を VTR にダビングすると、再生画面に帯が出ますが、故障ではありません。

■その他

こんなときは (症状)	ここをお調べください (原因と対応のしかた)
自動時刻修正できない。時計がずれる。	• 自動時刻修正は、次のような条件が満たされたときにのみ、時計を自動修正します。(デジタル放送を受信できる場合は、自動時刻修正を使わなくても時計が自動修正されます。) 　• 正午の前後数分間に、本機の電源が「 切」で NHK 教育テレビの「 ポッポッポッポーン」(音楽なし) という時報が鳴ったとき。 　• 本機の自動時刻修正のチャンネル設定を、実際に NHK 教育テレビを受信しているチャンネルに合わせているとき。 • 次のようなときは、自動時刻修正の時計を自動修正することはできません。 　•「 ポッポッポッポーン」以外の時報や音楽入りの時報が鳴ったとき。または、時報が鳴らなかったとき。(NHK 教育テレビの時報は、曜日や時間によって自動時刻修正では自動修正できない種類の時報が鳴ったり、時報自体が鳴らない場合があります。) 　• NHK の都合 (高校野球シーズンで通常とは番組構成が変わる場合や番組改編など) で、時報が鳴らなかったり時報の種類が変わるとき。 　• 自動時刻修正を、実際に NHK 教育テレビを受信しているチャンネルに合わせていないとき。 　• 実際の時刻と本機の時刻が3分以上 (一度も自動時刻修正が動作していない場合は5分以上) ずれているとき。 　• 正午の前後数分間に、本機の電源が入っているとき。 • 電波状態によっては、自動時刻修正が働かないことがあります。
何も操作していないのに、本機の内部で音がする。	自動時刻修正動作中は、冷却用ファンなどの動作音がします。
本機の動作音が大きくなる。	高速記録対応ディスクを使用して高速ダビングしているときや、冷却用ファンの制御によってファンの回転数が上がったときなどは、動作音が大きくなります。
視聴制限設定の暗証番号 (パスワード) を忘れた。	• デジタル放送の場合は、【初期設定に戻す】を行う必要があります。ただし、【初期設定に戻す】を行うと、その他の設定内容もリセットされ、お買い上げ時の状態に戻ります。 • DVD ビデオの視聴制限設定の暗証番号をお忘れになった場合は、「再生設定」−「視聴制限の設定」(⇨124 ページ) をご覧ください。

■アフターサービスをご依頼になる前に

• 本機を修理に出す前に、内蔵 HDD の内容とライブラリ情報を DVD-RW にダビングし、バックアップしてください。修理の際に内蔵 HDD の記録内容が消える場合があります。内蔵 HDD が異常になった場合でも、再生できるものはダビングしてください。なお、破損・消失した記録内容の復旧はできませんので、あらかじめご了承ください。

総合さくいん・用語解説

あ

アナログ周波数変更

地上デジタル放送を始めるにあたって、新たに地上デジタル放送用の受信チャンネルを設けるために、一部の場所で現在放送されている放送の受信チャンネルを他のチャンネルに移動させることをいいます。

インターレース(飛び越し走査)(480i)

テレビに映像を映すときに従来から行われている方式で、１つの画像(525本の走査線で構成)を１本飛ばしの半分ずつ２回に分けて表示します。これにより、１つの画像を１/30秒(30コマ/秒)で映します。なお、480は映像信号の有効走査線数を表します。

オリジナル番組

HDDやDVDに実際に録画された番組のことです。

か

コピーガード

複製防止機能のことです。
著作権保護のため、著作権者などによって複製を制限する信号が記録されているソフトや番組を録画することはできません。

さ

視聴制限 準備編54

デジタル放送やDVDソフト側で設定された、視聴を制限するための機能です。レベルの強弱によって、暴力シーンなどを子供に見せないように再生できます。

た

「ダビング10」番組 操作編38、39、53、109

デジタル録画機からのダビングについて制限緩和の提案がなされ、「ダビング10」番組では、デジタル録画機からDVDなどへのダビング回数がコピー９回＋ムーブ１回となりました。対応している番組は、９回目のダビングまではダビング方法が「コピー」(複製)となり、ダビング後でもダビング元(HDD)の番組は残ります。10回目のダビングはダビング方法が「ムーブ」(移動)となり、ダビング後はダビング元(HDD)の番組は残りません。(消去されます。)

チャプター/番組(タイトル) 操作編47、60、78、79、101

HDDやDVDの大きな区切りを「番組(タイトル)」、番組(タイトル)の中の小さな区切りを「チャプター」といいます。

データ放送 操作編18、57、58

お客様が見たい情報(例えば、お住まいの地域の天気予報)をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送や、ラジオ放送に連動したデータ放送もあります。
その他に、電話回線を使用した視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどがあります。

トラック 操作編47

音楽用CDの各曲ごとの区切りのことを「トラック」といいます。

ドルビーデジタル、ドルビーデジタルステレオクリエーター

ドルビーデジタルは、ドルビーラボラトリーズが開発したデジタル音声を圧縮して記録する方式です。
ドルビーデジタルステレオクリエーターによって、ドルビーデジタルの目の覚めるような音質でステレオ音声のDVDビデオを作成できます。
この技術をPCM記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、より高い解像度(ビットレート)の映像や、より長い記録時間を実現することが可能になります。
ドルビーデジタルステレオクリエーターを用いてマスタリングしたDVDは互換性のあるすべてのDVDプレーヤーで再生できます。

は

ハイビジョン画質、HD(エイチディー)放送

HDはHigh Definitionの略で、デジタル放送のハイビジョン画質のテレビ放送です。走査線の数は750本(有効走査線数720本)または1125本(有効走査線数1080本)です。標準画質(SD放送)よりも、高画質・高音質な映像・音声が楽しめます。

パンスキャン 準備編40、69、70

標準テレビ(４：３)にワイド映像を映す方法の１つで、映像の上下方向が画面いっぱいに表示され、左右方向が一部カットされます。

ワイド映像（16：9）　標準テレビ（4：3）

カットされます

ビットストリーム

圧縮されてデジタル信号に置き換えられた信号のことで、対応しているアンプなどによってそれぞれに合った信号に変換されます。

ビットレート

映像・音声データを記録する際に、１秒間に書き込む情報量のことをいいます。

標準画質、SD(エスディー)放送

SDはStandard Definitionの略で、デジタル放送の標準画質のテレビ放送です。走査線の数は525本(有効走査線数480本)です。

ファイナライズ

本機で録画したDVD-RW、DVD-Rを、ほかのDVDプレーヤーなどで再生できるようにする機能です。

フォーマット(初期化) 操作編48、49

録画内容をすべて消去するとき、もう一方の記録フォーマットのディスクに変更するときに行います。

プレイリスト　操作編60、104

お好みの番組の情報のみを集めたリストのことをいいます。プレイリストを作成すると、自分でお好みの番組を順番に再生したり、スポーツやドラマなどのジャンルごとに再生ができます。

プログレッシブ(順次走査)(480p)

テレビに映像を映すときに、１つの画像(525本の走査線で構成)を一度に表示し、1/60秒(60コマ/秒)で映します。インターレース出力に対し、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しめます。なお、480は映像信号の有効走査線数を表します。

ま

マルチビュー放送　操作編57

マルチビュー放送では、１チャンネルで主番組、副番組の複数映像を放送します。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われる予定です。

ら

リージョン番号(再生可能地域番号)　操作編46

DVDソフトは、国によって再生できる番号(これをリージョン番号といいます)が分けられています。日本の番号は「２」になっており、本機では「２」または「ALL」を含んだソフトのみ再生できます。

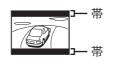
リニアPCM(ピーシーエム)

PCMはPulse Code Modulationの略で、リニアPCMはデジタル音声をそのまま圧縮せずに記録する方式です。

レターボックス　準備編40、69、70

標準テレビ(４：３)にワイド映像を映す方法の１つで、映像の左右方向が画面いっぱいに表示され、上下方向に帯が付きます。

ワイド映像（16：9）

標準テレビ（4：3）

英数字

AAC(エーエーシー)

Advanced Audio Codingの略で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約１/12にまで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

CATVパススルー方式　準備編17、30

ケーブルテレビ(CATV)で地上デジタル放送を伝送する方式のうちには、UHF以外の周波数帯域に変換して伝送する方式があります。これを周波数変換パススルー方式と呼びます。この方式での地上デジタル放送を受信するためにはCATVパススルー対応の受信機が必要です。

CPRM(シーピーアールエム)　操作編38、45、53

Content Protection for Recordable Mediaの略で、「１回だけ録画可能」・「ダビング10」番組に対する著作権保護技術です。「１回だけ録画可能」・「ダビング10」番組をDVDに記録するときは、CPRM対応でVRモードのDVD-RW、DVD-Rを使います。

D１/D２/D３/D４映像出力　準備編９、19　操作編17

S映像出力よりもさらに鮮明な映像が楽しめます。
本機のD映像出力端子は、D１/D２/D３/D４に対応しています。

DTS®(ディーティーエス)

Digital Theater Systemの略で、DTS社が開発した、デジタル音声システムです。DTS対応アンプなどと接続して再生すると、映画館のような正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。

EPG(イーピージー)　操作編66

Electronic Program Guideの略で、番組表のことをいいます。

GB(ギガバイト)

HDDやDVDの容量を表す単位で、数値が大きいほど最大録画時間が長くなります。

HD(エイチディー)放送

「ハイビジョン画質、HD(エイチディー)放送」をご覧ください。

HDD(ハードディスク(ドライブ))　準備編44、60

パソコンなどで使われている大容量データ記録装置の１つです。
大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性に優れています。本機には、このHDDを１台内蔵しています。(お客さま自身でHDDを交換することはできません。)

HDMI(エイチディーエムアイ)　準備編８、19、32、33　操作編16

High Definition Multimedia Interfaceの略で、DVDレコーダーやDVDプレーヤーなどに接続できるAV用のデジタルインターフェースです。
映像信号と音声信号を１本のケーブルで接続できます。

MPEG(エムペグ)

Moving Picture Experts Groupの略で、動画音声圧縮方式の国際標準です。DVDの映像は、この方式で記録されています。

NTSC(エヌティーエスシー)

日本やアメリカなどで採用されているテレビ方式です。ヨーロッパなどで採用されているPALまたはSECAM方式とは互換性がないため、ヨーロッパなどで買ってきたDVDソフトは視聴できないことがあります。

S映像入出力

従来の映像端子よりも鮮明な映像が楽しめます。

SD(エスディー)放送

「標準画質、SD(エスディー)放送」をご覧ください。

VBR (可変ビットレート方式)

Variable Bit Rateの略で、映像の動きの多い/少ない部分に合わせて記録する容量を可変制御する方式です。これにより、効率の良い録画が可能になります。

「１回だけ録画可能(コピーワンス)」番組 操作編53

著作権保護・違法コピー防止のため、１回だけ録画することが許可されている番組のことです。
この番組は、ダビングする際に録画内容を「ムーブ(移動)」して元の録画内容を残さないようにすることで、ダビングが可能になっています。

仕様

一般

型名　D-W255K
電源　AC100V 50/60Hz
消費電力※1　47W (BSアンテナ電源供給時: 52W)
※1：HDD録画/DVD再生の同時録画再生時

待機時消費電力※2　2.6W
(【ブースター電源】設定 オフ時: 2.4W)
※2：本体表示窓の時刻点灯時

年間消費電力量※3　68.1kWh/年
※3：年間消費電力量：「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」において、HDDやVTRなど内蔵記録機能の種類別に定められた算出式および一般家庭での一日の平均使用時間(注)から算出した、一年間に使用する電力量です。
(注)：一般家庭での使用時間は、1日あたり平均HDD録画時間(2時間)、平均HDD再生時間(1時間)、平均DVD動作時間(0.5時間)そして平均待機時間(電子番組(表)データ取得時間を含む)(20.5時間)よりなるとみなしています。

区分名※4　h
※4：「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」では、DVDレコーダーに内蔵されたチューナーの種類とその数、および付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分の名称を表します。

字幕放送対応※5
※5　デジタル放送をHDDにTSモードで録画した場合のみ、字幕情報の記録再生に対応しています。

データ放送※6 / 双方向サービス対応
※6　デジタル放送をHDDにTSモードで録画した場合のみ、データ放送の記録再生に対応しています。

許容動作温度　5～40℃
許容湿度　80%最大
時刻表示形式　12時間デジタル
外形寸法　435(幅)×100(高さ)×393(奥行)mm
質量約　約6.3kg(梱包含まず)

HDD/DVD部

記録フォーマット(DVD)　DVDビデオレコーディング規格準拠
DVDビデオ規格準拠
録画圧縮方式　MPEG 2
録音圧縮方式　ドルビーデジタル、リニアPCM(非圧縮)
内蔵HDD容量　250GB
録画可能ディスク　DVD-RW、DVD-R
録画時間　HDD

TSモード	29時間※7　21時間※8
XPモード	52時間
SPモード	104時間
LPモード	208時間
EPモード	312時間
SLPモード	416時間

※7　地上デジタル放送のHD放送の場合(ハイビジョン画質)(17Mbps基準)
※8　BS・110度CSデジタル放送のHD放送の場合(ハイビジョン画質)(24Mbps基準)

DVD

XPモード	1時間
SPモード	2時間
LPモード	4時間
EPモード	6時間
SLPモード	8時間

(詳しくは「録画モード別の画質と録画時間について」
(⇨122ページ)をご覧ください。)

VTR部

録画方式　色信号：　低域変換直接記録方式
VHS規格
輝度信号：　FM方式VHS規格
Hi-Fi音声記録方式　FM変調深層記録方式VHS規格
使用テープ　VHSビデオカセットテープ
録画時間　標準：2時間40分(T-160使用時)
3倍：8時間(T-160使用時)
Hi-Fi VHS音声特性　周波数特性：20Hz～20kHz

チューナー部

信号方式　NTSC方式
受信チャンネル　地上デジタル：　000～999チャンネル※
BSデジタル：　001～999チャンネル※
110度CSデジタル：
000～999チャンネル※
地上アナログ：　VHF　1～12チャンネル
UHF　13～62チャンネル
CATV：　C13～C63チャンネル
※ HDDにのみ録画可能、CPRM対応のDVD-RW(VRモード)、DVD-R(VRモード)へダビング可能

端子部

映像入出力	ピンジャック	1.0V(p-p)/75Ω
S映像入出力	S端子	Y：1.0V(p-p)/75Ω C：0.286V(p-p)/75Ω
D1/D2/D3/D4映像出力	D端子	Y：1.0V(p-p)/75Ω C_B/P_B、C_R/P_R：0.7V(p-p)/75Ω
HDMI出力	HDMI端子	19ピン Type A
音声入力	ピンジャック	2V(rms)/47kΩ不平衡
音声出力	ピンジャック	2V(rms)/1.0kΩ不平衡
デジタル音声出力	光コネクター	角型光ジャック
電話回線	モジュラー端子	V2.2bis(2400bps)
VHF/UHF入出力	75Ω F型コネクター	
地上デジタル入出力	75Ω F型コネクター	
BS・110度CS入出力	75Ω F型コネクター	

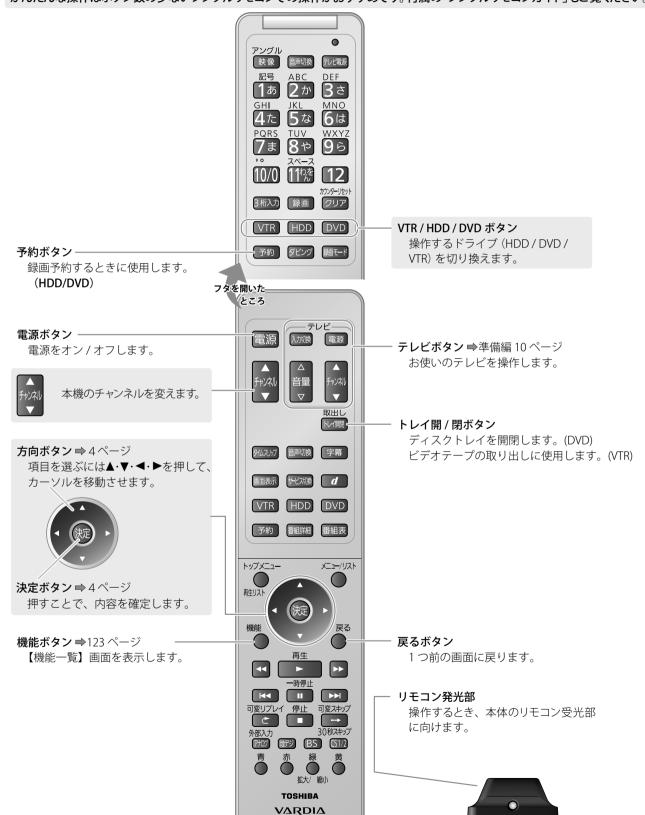
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

本書は、このページを開いた状態で、リモコン図を見ながらご覧いただくと便利です。

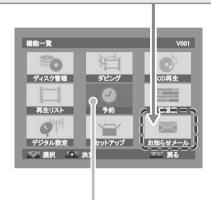
商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください

リモコンの操作とはたらき

本機は、２つのリモコン（通常のリモコンとシンプルリモコン）を使って操作することができます。
ここでは通常のリモコンにある、おもなボタンについて説明しています。ここで説明されていないボタンや基本操作については⇒14 ページや各章の操作手順、「見る・録る・予約・ダビング、かんたんガイド」（⇒23 ページ）などで説明しています。
かんたんな操作はボタン数の少ないシンプルリモコンでの操作がおすすめです。付属の「シンプルリモコンガイド」もご覧ください。

画面上での選択と決定について

項目を選択するには？

▲･▼･◀･▶を押して、選びます。

例）【お知らせメール】の項目を選びたいとき

カーソルが選んでいる項目は黄色になっています

▲･▼･◀･▶を押して、【お知らせメール】にカーソルを移動させます。

決定するには？

決定 を押します。
選択した項目が実行されます。

カーソルで選んでいる状態にして 決定 を押します。

保証書(別添)

・保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

・当社は、VTR一体型ハイビジョンレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、８年保有しています。
・補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
・修理のために取りはずした部品は、弊社で引き取らせていただきます。
・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは～持込修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	VTR一体型ハイビジョンレコーダー
形名	D-W255K
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　）　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。
■新商品などの商品選びや、お買い上げ後の基本的な取扱方法および編集などの高度な取扱方法などのご相談については裏表紙をご覧ください。

さまざまな情報

B-CAS カード ID 番号記入欄

●下欄に B-CAS カードの ID 番号をご記入ください。お問い合わせの際に役立ちます。